

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本機はナビゲーションで目的地までのルート案内をするともに、約6万5千枚のガイド写真や47都道府県の「ぬけみち考慮探索」、固定設置式オービスや事故多発エリアなどの、GPSターゲットデータを内蔵したナビゲーションシステムです。この説明書をよくお読みのうえ、安全運転のよきパートナーとして正しくお使いください。なお、お読みになられたあとも、いつも見られる場所に大切に保管してください。



本機のご使用による、時間や車両燃料、有料道路料金などの損失、事故や違反、業務の中断や遅延、逸失利益、精神的損害、その他特別な事情から生じたいかなる損害（弊社が予見、または予見し得た場合を含む）および、第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づいたいかなる損害に対しても、弊社は一切責任を負いません。

保証書 (持込修理)

本書は、本書記載内容(下記規定)で、無料修理を行うことを、お約束するものです。保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品番	YPF878si		
S/No.			
お買い上げ日	年	月	日
お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。			
保証期間	お買い上げの日から1年		
お名前	様		
お住所			
TEL	()		
販売店	店名・住所		
上欄に記入または捺印のない場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お貼りください。			

<無料修理規定>

- 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本機及び本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- ご転居ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障及び損傷
 - 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
 - 故障の原因が本製品以外にある場合
 - 本書のご提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

- 同梱品や消耗品等の消耗による交換
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

故障内容記入欄

※本書を紛失しないよう大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

目次

はじめに

安全上のご注意	4
使用上のご注意	10
本書をお読みいただくにあたって	14
ナビゲーションとGPS衛星について	15
GPS測位機能について	16
テレビ放送について	16
各部の名称と働き	17
車両への取り付けかた	20
落下防止用部品を取り付ける	24
吸着盤ベースを取り外す	25
フルセグ用フィルムアンテナを取り付ける	26
フィルムアンテナ貼り付け位置	26
フィルムアンテナの取り付け(L側)	28
コードの配線(L側)	30
受信機能付セパレート型クレードル (OP-CR90:別売品)を取り付ける	31
電源について	32
車両で使用する	32
microSDカードについて	35
mini B-CASカードについて	36
Main Menu	37
Main Menu画面	37
Main Menuの⑤オプションについて	38
起動状態表示について	39

基本操作

ナビの起動と終了	41
ナビゲーションの起動	41
ナビゲーションの終了	41
地図画面について	42
地図画面の見かた	42
地図画面の操作	44
音声案内について	45
トンネルモードについて	46
ルート案内中のナビ画面について	47
一般道走行中の表示(通常表示)	47
一般道走行中の表示(交差点拡大図表示)	48
一般道走行中の表示(交差点施設名表示)	49
高速道路走行中の表示(ハイウェイ表示)	50
イラスト表示	51
文字入力画面について	52

文字入力方法	53
自宅を登録する	54
地点を登録する	55
ローカルエリアを登録する	55
警告させたい地点を登録する (マイエリア登録)	56
お気に入り登録する	57
ナビメニュー画面について	58
自宅へ帰る	59
道路切り替え	60
一般道への切り替え	60
高速道への切り替え	60

ルート設定

目的地を探す	61
検索メニュー画面について	61
検索結果リスト画面	62
詳細情報画面	64
ルート編集画面	65
ルート設定と操作の流れ	65
地図から目的地を探す	67
フリーワードから目的地を探す	68
住所から目的地を探す	69
施設の名前から目的地を探す	71
電話番号から目的地を探す	72
周辺にある施設から目的地を探す	73
表示できる施設	74
50音から目的地を探す	77
まっぷるコードから目的地を探す	79
登録地点から目的地を探す	81
履歴から目的地を探す	82
ルートの編集	83
ルートを変更する	83
経由地を追加する	84
経由地の順番を変更・削除する	85
ルートのデモ	86
任意の場所からのルートを確認する	87
ルート案内を中止する	88
登録地点の編集	89
登録地点を確認する	89
登録地点を編集する	90
登録地点を削除する	91
ローカルエリアの範囲を変更する	92
ローカルエリアを削除する	92

アフターサービスについて

●保証書(裏表紙参照)

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日から1年間です。

●対象部分機器

本体(消耗部品は除く)

●修理をご依頼されるとき

「故障かな?と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名(品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご転居で贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。

○保証期間中のとき

保証書の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。
保証書の内容に従って修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

※点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。

※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

ユピテルご相談窓口

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

●下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。

●電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。

●紛失等による同梱品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

故障相談や取扱方法などに関するお問い合わせ

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

お客様ご相談センター



0120-998-036

オリジナル警報

GPS ターゲットに接近すると・・・	93
GPS ターゲット識別について	93
フルマップレーダースコープ表示について	93
ステータスバー表示について	93
警報ボイスについて	94

レーダー波受信(オプション)

取締りレーダー波を受信すると・・・	100
W アラーム	100
接近テンポアップ	100
ボイス識別	101
レーダー波 3 識別(iDSP)について	101
アイキャンセル	102
アイキャンセルポイント / アイキャンセル 禁止ポイントを確認する	103
17 バンド受信機能について	104
無線 14 バンド識別機能について	104
取締りのミニ知識	107

ナビ設定

設定メニュー画面を表示させる	109
地図設定	110
案内設定	111
レーダー設定	113
「AAC/ASS」・「AAC/SE」について	117
車両情報	119
車両情報表示画面について	119
車両情報を表示する	120
満タンスタート	123
燃費補正	124
システム設定	129

Music & Movie

Music & Movie を使う前に	130
準備するもの	130
microSD カードへ音楽データを保存する	130
Music & Movie	136
Music & Movie を起動 / 再生するには	136
Music & Movie 画面について	137
Play List 画面について	139
トーンコントロール画面について	142

Music & Movie のオプション画面について・・・143

Picture

Picture を使う前に	144
準備するもの	144
microSD カードへ画像データを保存する	144
Picture	146
Picture を起動 / 終了するには	146
Picture 画面について	147
Picture のメニュー(Menu) 画面について	147
すべての画像をスライドショーさせる	149
スライドショーを行いたい画像を個別選択して から、スライドショーを開始する	149

テレビ

テレビの起動	150
テレビのトップ画面について	151
チャンネル設定	152
スキャン	152
受信モード切り替え	153
番組表を確認する	153
音量を調整する	153
画面サイズ変更	154
フル画面(テレビのみ)	154
マルチ画面(テレビ+ナビゲーション画面)	155
輝度(昼間・夜間時)を設定する	156
字幕表示などを設定する	156
音声を設定する	157
機器設定	157
情報を表示する	158
設定を初期化する	158

その他

オービス・取締り系&コンテンツデータ更新	159
地図アイコン	160
詳細市街地図収録エリア	168
故障かな?と思ったら	183
仕様	187
地図データベースについて	188
アフターサービスについて	191
保証書	裏表紙

安全上のご注意

つづく

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を次の表示で区分し、説明しています。

警告：この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意：この表示は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示について

この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

この記号は、してはいけない「禁止」内容です。

この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

この記号は、関連するページを示します。

● 安全上お守りいただきたいこと

警告

異物が入ったり、水に浸かったり、煙が出ている、変な臭いがする等、異常な状態のまま使用しないでください。発火の恐れがありますので、すぐに使用を中止して、修理をご依頼ください。

万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する。そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

サービスマン以外の人、絶対に機器本体および同梱品を分解したり、修理しないでください。感電や故障の原因となります。内部点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。

穴やすき間にピンや針金等の金属を入れないでください。感電や故障の原因となります。

破裂、発火や火傷の原因となりますので、本機を火の中、電子レンジ、オーブンや高圧容器に入れないでください。また、本機を加熱したりしないでください。

本機を次のような場所に保管しないでください。変色したり、変形したり、故障の原因となります。

- ・直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が非常に高い所
- ・湿気やほこり、油煙の多い所
- ・ダッシュボードや炎天下で窓を開け切った自動車内

注意

気温の低いところから高いところへ移動すると、本機内に結露が生じることがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使い続けしないでください。

本機の外装を清掃する場合は水や溶剤は使わずに、乾いた柔らかい布で行ってください。内部に異物が入った場合は使用を中止し、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

落としたり、強いショックを与えない。破損、故障の原因となります。

各端子に異物が入ると、故障の原因となることがありますので取り扱いにご注意ください。

ベンジンやシンナー等の揮発性の薬品を使用して拭かないでください。塗装面を傷めます。

濡れた手で操作しないでください。感電の原因となります。

本機は精密機械です。静電気/電氣的ノイズ等でデータが消えることがあります。データが消えると作動しません。

警告

運転に際しては必ず現場の交通規制標識/掲示などに従ってください。交通事故やけがの原因となります。

走行中は画面の注視をしないでください。交通事故やけがの原因となります。

歩きながらの操作や、注視をしないでください。必ず安全な場所に立ち止まってご使用ください。

取り付け、取り外しは安全な場所に停車してから行ってください。交通事故やけがの原因となります。

本機を車でご使用されるときは電源はDC12V（マイナスアース）車専用です。これ以外の接続は故障や火災の原因となります。

本機を、船舶・航空機等の主航行装置として、また登山用地図として使用しないでください。地図に誤差が出る場合があります。

警告

取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能（ブレーキ、ハンドル等）の妨げにならない場所に取り付けてください。誤った取り付けは、交通事故の原因となります。

エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしないでください。万一のとき動作したエアバッグで本機が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、コード類が妨げとなり、エアバッグが正常に動作しないことがあります。

注意

取り付けは確実に行ってください。本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

突起部分などでケガをする恐れがありますので、取り付けや取り外しの際はご注意ください。

運転中に画面等を注視しないでください。前方不注意による事故の原因になります。

走行中は運転者による操作、画面の注視をしないでください。このような行為は道路交通法第71条への違反となり処罰の対象となります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に停車してから操作してください。交通事故やけがの原因となります。

運転者は走行中に操作しないでください。走行中の操作は前方不注意による事故の原因となります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態で操作してください。

本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。

安全上のご注意

つづく

● 電源コードについて

⚠ 警告

- ⓘ 電源コードは確実に差し込んでください。接触不良を起こして火災の原因となります。
- ⓘ 指定以外のヒューズは使用しないでください。指定以外のヒューズを使用すると異常過熱や発火の原因となります。ヒューズは必ず同一の定格のものと交換してください。
- ⓘ お手入れの際は、シガープラグコードを抜いてください。感電の原因となります。
- ⓘ シガーライターソケットは単独で使ってください。タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。
- ⓘ 指定された電源電圧車以外では使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。
- ⓘ シガーライターソケットやシガープラグコードのマイナス端子、プラス端子の汚れはよく拭いてください。接触不良を起こして火災の原因となります。
- ⊘ コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しないでください。故障や感電の原因となります。

⚠ 注意

- ⓘ エンジンを止めてもシガーライターソケットに常時電源が供給される車種の場合、ご使用にならないときはシガープラグコードを抜いてください。
- ⊘ シガープラグコードを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ずコードを持たずに抜いてください。

● microSDカードについて

⚠ 警告

- ⚠ microSDカードの出し入れは、本機の電源がONになっていないことを確認して行ってください。
- ⚠ microSDカードは一方向にしか入りません。挿入方向をよくお確かめの上、挿入してください。無理に押し込むと、本機が壊れることがあります。

● タッチパネルについて

⚠ 警告

- ⊘ 画面を強く押したり、先の鋭いもので押さないでください。タッチパネルが割れて、けがの原因となります。

● ACアダプター(別売品)について

⚠ 危険

- ⓘ 指定以外のACアダプターを使用すると、発熱、発煙、破裂、発火する原因になります。
- ⊘ 濡れた手でDCプラグの抜き差しをしないでください。感電する原因になります。

⚠ 警告

- ⓘ ACアダプターのコードが傷ついたり、本体が異常に発熱した場合は、直ちに使用を中止してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

● フルセグ用アンテナについて

⚠ 注意

- ⚠ フルセグ用アンテナが目には刺さらないように注意してください。
- ⚠ フルセグ用アンテナに無理な力を加えないでください。アンテナが折れたり、曲がったりします。
- ⚠ フルセグ用アンテナを使用する時は、運転に支障をきたさないように注意して伸ばしてください。

● レーダー(別売品)について

⚠ 警告

- ⓘ 心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用のお客様は、医療用機器への影響を医療用電気機器製造業者や担当医師にご確認ください。
- ⊘ 急発進したり急ブレーキをかけないでください。安全運転上、大変危険です。また、本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

● OBD II アダプター(別売品)について

⚠ 注意

- ⓘ OBD II アダプターを抜くときは、電源ケーブルを引っ張らないでください。電源ケーブルに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ずOBD II アダプターの本体部分を持って抜いてください。
- ⊘ お手入れの際は、OBD II アダプターを抜いてください。感電の原因となります。

安全上のご注意

● フルセグナビの取付け・配線について

⚠ 警告

- ❌ 本機はDC12Vマイナスアース専用です。大型トラックなどのDC24V車には使用できません。
- ❌ 取付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、運転操作（ブレーキ、ハンドル等）の妨げにならない場所に取り付けてください。また、エアバッグの動作の妨げになる場所に取り付けてください。誤った取付けは、交通事故やけがの原因となります。
- ❌ B-CASカードやmicroSDカードなどは、乳幼児の手の届くところに置かないでください。誤って飲み込む恐れがあります。万一飲み込んでしまった時は、すぐに医師にご相談ください。
- ❌ 同乗者に危険を及ぼす場所に取り付けてください。交通事故やけがの原因となります。
- ❌ 取付けの際には、車両の保安部品を使用しないでください。ステアリング、ブレーキなどのボルトやナットを使用して取り付けると交通事故の原因になります。また、車両に穴を開ける場合などは、既存にタンクやホース、配線などを損傷しないようにしてください。
- ⓘ 取付け、配線時には必ずバッテリーのマイナス端子をはずしてください。配線のショートによる感電の原因となります。
- ❌ 煙が出ている、変なにおいや音がするなどの故障と思われる状態のまま使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- ❌ 本機に水が入ったり、異物が入った場合は、すぐにシガープラグを抜き、使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- ❌ 本機を分解したり、改造したりしないでください。また、コードの加工はしないでください。交通事故や火災、感電の原因となります。
- ⓘ フィルムアンテナは、必ず指定された取付け範囲に貼り付けてください。正しく貼り付けしないと保安基準に適合しなくなります。また、視界不良により交通事故の原因となります。
- ❌ 雷が鳴り出したら、アンテナ線やシガープラグなどには触らないでください。落雷により感電の恐れがあります。
- ⓘ 取付けと配線が終了したら、ブレーキやライト、ホーン、ハザード、ウインカーなどの動作が正常に行われるか確認してください。正常に動作しないと火災や感電、交通事故の原因となります。
- ❌ 本機を固定できない場所や振動の多い場所には本機を取り付けてください。

⚠ 注意

- ⓘ 取付けは確実に行ってください。本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむるおそれがあります。
- ⓘ 突起部分などでケガをするおそれがありますので、取付けや取り外しの際はご注意ください。
- ⓘ 取付けの際には必ず同梱品が指定された部品を使用してください。機器の損傷や交通事故の原因となります。
- ⓘ 本機で使用するシガープラグは、車両のシガーソケットに直接接続してください。シガーソケットを分岐して、複数の機器を接続すると、火災や感電、故障の原因となります。
- ❌ 濡れた手でシガープラグの抜き差しを行わないでください。感電や故障の原因となります。

ⓘ シートレールやドアなど車両の可動部にコードをはさまないように取付けてください。また、金属部にコードが接触する場合は、コードに保護テープを巻き、被覆を保護してください。断線やショートにより交通事故や火災、感電の原因となります。

❌ ヒーターの熱風が直接当たる場所など、高温になる場所には取り付けないでください。火災や故障の原因となります。

⚠ 警告

- ❌ 取付けは説明書の指示通りに作業してください。誤った取付けを行うと、保安基準適合品として認められない場合があります。必ず説明書の指示の通りに取付けてください。
- ❌ 運転に必要な視界を確保し、性能を十分に発揮させるために、必ずアンパ部の貼り付け許容範囲内に貼り付けてください。許容範囲外に貼り付けると道路運送車両の保安基準に適合せず、車検に通らなかったり、整備不良の対象となります。
- ❌ 車両のフロントガラスに他のアンテナ（AM/FM、ETC、GPSアンテナなど）がある場合は、干渉を避けるために、十分にアンテナ同士の間隔を開けてください。

- 地図データの誤字・脱字・位置ずれなどの表示または、内容の誤りに対して、取り替えや代金の返却はいたしかねます。
- 地図データの機能がお客様の目的に正確に適応することを、弊社は保障するものではありません。
- 地図データやプログラムの著作権は、著作権に基づく権利を許諾した者に帰属しております。データ/プログラムの複製、改造、解析等を行うことはできません。
- 道路/地名は、変更される場合がありますので、実際と違う場合があります。
- 本機の使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃から安全運転を心がけてください。
- 本体に入力された個人情報は、本体内部のメモリーに残っています。他人に譲渡または、処分などをされる際はプライバシー保護のため、個人情報の取り扱い管理は必ずお客様の責任で行ってください。
- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素があります。0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。

使用上のご注意

- 本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。
- 電波の透過率が低いガラス（金属コーティングの断熱ガラスなど）の場合、電波が受信しにくくなり、GPS 測位機能ははたらかない場合や、取締レーダー波の探知距離が短くなる場合があります。（※）

※別売品の受信機能付クレードル（OP-CR90）を使用した場合

- ・自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・説明書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は一切の責任を負いません。
- ・本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・本製品の取り付けによるダッシュボードおよび車両の変色・変形（跡が残る）に関し、当社では補償いたしかねます。

■ ナビゲーションに関する注意

- ・一方通行や中央分離帯などで進行できない方向や、車両が走行できない細い道路などを案内することがあります。
- ・曜日や時刻、天候や季節などによる道路規制には対応していません。必ず現場の状況や交通規制・標識・掲示などに従ってください。
- ・ルート探索時に表示される有料道路の通行料金は、ETC を利用しない場合の料金表示となります。ETC を利用した場合の各種割引料金は表示されません。
- ・本製品に関する地図更新は予定しておりません。

■ ナビゲーションの操作の規制

- ・車両で使用している場合は、一定速度以上になると、安全のため走行中のナビゲーションの操作を規制します。

■ 電話番号検索に関する注意

- ・電話番号検索で表示された地図の場所と、実際の場所が異なる場合があります。
- ・プライバシー保護のため、個人宅の電話番号は登録されておりません。

■ 細街路に関する注意

- ・自動車が通行できない細い道や地元の住人しか利用してはいけな道を探ることがあります。運転の際は現地の状況に従ってください。また、探索されない細街路もあります。

■ 表示画面に関する注意

- ・表示内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。
- ・時刻は、GPS 測位により自動的に設定され、時刻合わせの操作は不要です。（測位状況により時刻が合わないことがあります。）
- ・自転車速度や進行方向、高度、現在地、距離などの表示は、GPS の電波で計測しており、補正機能はありません。測位状況によって、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。なお、車両の速度計は、実際より数値が高く表示される（プラス誤差）傾向があります。
- ・渋滞や低速走行時（発進直後を含む）は、自転車速度が正しく表示しないことがあります。
- ・到着予想時刻は、下記の数値で計算されます。
 - ・細街路：15km/h
 - ・一般道：30km/h
 - ・高速道路／有料道：60km/h

※計算速度を変更することはできません。

■ 取り付けに関する注意

- ・取り付けは確実に行ってください。
- ・本機を運転に支障をきたす場所に置いたり取り付けたりしないでください。
- ・運転の際に、視界の妨げや運転操作に支障となる場所、エアバッグ付近には取り付けしないでください。
- ・直射日光の当たる場所や高温の場所に長時間放置しないでください。
- ・GPS 衛星からの電波を受信しやすい場所に取り付けてください。また本体の上部にルーフや、他の機器のアンテナ・金属等の障害物がない場所に取り付けてください。
- ・車載されている他の電装機器のアンテナの近くなど、他の電装機器の電波干渉により GPS 衛星の電波を受信できない場合があります。本機を取り付ける場所は、他の電装機器との間隔を十分取ってください。

■ シガープラグコードに関する注意

- ・シガープラグコードは、必ず同梱のものをご使用ください。
- ・シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、市販品の新しいヒューズ（2A）と交換してください。また、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、すぐに使用を中止して、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターに修理をご依頼ください。
- ・ヒューズ交換の際は、部品の紛失に注意してください。

■ microSD カードに関する注意

- ・オービス・取締り系&コンテンツデータ更新や、Music & Movie、Picture を使用する際は、市販品の 2GB 以下の microSD カードまたは、32GB 以下の microSDHC カードをご用意（別途ご購入）ください。※microSD との相性による動作の不具合については保証いたしかねます。
- ・microSD カードの出し入れは、本機の電源 OFF 時に行ってください。
- ・microSD カードは一方方向にしか入りません。無理に押し込むと、microSD カードおよび本体が壊れることがあります。
- ・本体に強い衝撃を与えると、microSD カードの読み出し／書き込みのエラーが発生する場合があります。

■ 液晶パネル部に関する注意

- ・表示部を強く押ししたり、爪やボールペンなどの先の尖ったもので操作をしないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- ・表示部を金属などで擦ったり引っ掻いたりしないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- ・サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。
- ・周囲の温度が極端に高温になると表示部が黒くなる場合があります。これは液晶ディスプレイの特性であり故障ではありません。周囲の温度が動作温度範囲内になると、元の状態に戻ります。
- ・液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。

■ GPS 測位に関する注意

- ・本機を初めてご使用になる場合は、GPS 測位が完了するまで 20 分以上時間がかかる場合があります。
- ・走行速度や進行角度、距離などの表示は、GPS の電波のみで計測しています。測位状況によって、実際とは異なる場合があります。
- ・車載 TV を UHF56 チャンネルに設定していると、GPS 測位できない場合があります。UHF56 チャンネル受信周波数が障害電波となり、GPS 受信に悪影響を与えるためです。
- ・新たに設置されたオービスなど、データ登録されていないターゲットは警報できませんので、あらかじめご了承ください。
- ・左右方向識別ボイスは、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。

■ 他社製品との組み合わせに関する注意

- ・他社製品との組み合わせについては、動作検証等を行っておりませんのでその動作については保障することができません。あらかじめご了承ください。

■ レーダーアラームに関する注意

※別売品の受信機能付クレードル（OP-CR90）を使用した場合

- ・レーダー波を使用しない速度取締り（光電管式など）の場合、事前に検知することができませんので、あらかじめご了承ください。
- ・走行環境や測定条件などにより、取締りレーダー波の探知距離が変わることがあります。
- ・前に走行している車（とくに大型車）がある場合や、コーナー、坂道では、電波が遮断され、探知距離が短くなることがあります。スピードの出やすい下り坂では、とくにご注意ください。
- ・狙い撃ちの取締り機（ステルス型取締り機）は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わない場合があります。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。

使用上のご注意

■ 無線 14 バンド受信機能に関する注意

※別売品の受信機能付クレードル(OP-CR90)を使用した場合

- ・カーオーディオやカーナビ、カーエアコン、ワイパー、電動ミラーなどのモーターノイズにより、反応する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。
現在は受信可能な地域であっても今後、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や、ベストパートナー 6 識別は、働きません。

■ 別売品の OBD II アダプターに関する注意

- ・取り付ける車両によっては表示できない待受画面の項目があります。
- ・イグニッションを OFF にしてから本機の電源が OFF するまで、数秒から数十秒かかります。
- ・車検、点検等の後は、故障診断装置接続のため、本機の OBD II アダプターが抜けている場合があります。その際はエンジンキーが OFF の時に再度車両側コネクタへ OBD II アダプターを挿し込んでください。
- ・ナビ画面の走行速度表示は、GPS 測位に基づく値です。車両情報の走行速度表示は、車両側 OBD II コネクタから取得しているため、ナビ画面の走行速度表示の値とは異なります。
- ・イグニッションを OFF にしてから本機の電源が OFF するまでにクレードルから外してしまうと、内蔵バッテリーを装備していない機種では電源の瞬断となり、OBD II の積算データを正しくバックアップできなくなります。電源が OFF になるまで、クレードルから外さないでください。

■ 地上デジタル放送・ワンセグ放送の受信について

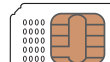


- ・受信状況が悪くなると、映像のブロックノイズや音声の途切れ、静止画面や黒画面となり音が出なくなることがあります。
- ・家庭用に比べて受信エリアは狭くなり、また、車両の場所や方向、速度などにより受信状態も変化します。
- ・本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた携帯電話などを近づけると、映像や音声などに不具合が生じる場合があります。本機から離してご使用ください。
- ・本機の仕様は、ARIB(電波産業会)規格に基づいています。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- ・地上アナログ放送には対応していません。
- ・国外で有料放送サービスを楽しむことは、禁止されています。
- ・電車の架線、高圧線、ラジオ・テレビ放送の送信所、無線送信所、ネオンサインなどの放電機器の近くで受信すると、映像・音声乱了れたり雑音が入る場合があります。
- ・地域、天候により電波・受信状況が変わる場合があります。
- ・障害物などの影響により放送エリアでも受信できない場合があります。
- ・受信状態が弱い場合、パワーウィンドウ、ワイパー、電動ミラー、エアコン、ファンなどの車両電装品を作動させると映像にブロックノイズがでたり、音かとぎれたり、静止画像、黒画面となり音が出なくなることがあります。
- ・データ放送には対応していません。
- ・緊急警報放送(EWS)には対応していません。

本製品は、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いては、ライセンスされておりません。

- ・AVC 規格に準拠する動画(以下、AVC ビデオ)を記録する場合
- ・個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたAVC ビデオを再生する場合
- ・ライセンスをうけた提供者から入手されたAVC ビデオを再生する場合詳細については、米国法人MPEG LA, LLC にお問い合わせください。

■ miniB-CAS カードについて



- miniB-CAS カードは地上デジタル放送(12 セグ)を受信するうえで必ず必要なカードです。
※本機に付属の miniB-CAS カードには 1 枚ごとに異なる番号(ID 番号)が付与されています。
ID 番号は大切な番号です。(株)ピーエス・コンディショナルアクセスシステムズカスタマーセンターへの問い合わせの際にも必要となりますので、確認のうえ控えておいてください。
- 地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、コピー制御信号を加えて放送されています。その信号を有効に機能させるために miniB-CAS カードが必要です。
- miniB-CAS カード取り扱い上の留意点
 - ・折り曲げたり変形させない。
 - ・上に重いものを置いたり、踏みつけたりしない。
 - ・水をかけたり、濡れた手でさわらない。
 - ・IC(集積回路)部には手を触れない。
 - ・分解加工は行わない。
 - ・カード挿入口に正しく挿入する。
 - ・ご使用中に miniB-CAS カードの抜き差しはしない。
※地上デジタル放送が視聴できなくなる場合があります。
 - ・付属品の miniB-CAS カードの所有権は(株)ピーエス・コンディショナルアクセスシステムズにあり、無断で譲渡できません。
 - ・付属品の miniB-CAS カードを使用して、BS デジタル放送や 110 度 CS デジタル放送等の有料放送の視聴契約をすることはできません。
 - ・miniB-CAS カードの取り扱いの詳細につきましては、miniB-CAS カードの台紙に記載されている説明をご覧ください。
 - ・破損・紛失などされた場合は、お客様より(株)ピーエス・コンディショナルアクセスシステムズカスタマーセンターへお問い合わせください。カードの再発行には手数料がかかります。
 - ・本機の修理を依頼される時は、本機より miniB-CAS カードを抜いてお客様が保管してください。

miniB-CASカードに関するお問い合わせ先について
付属品のminiB-CASカードについてご不明な点は、下記のB-CASカスタマーセンターへお問い合わせください。

(株)ピーエス・コンディショナルアクセスシステムズ
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷一丁目1番8号
ホームページ: <http://www.b-cas.co.jp>
お問合せ先 B-CASカスタマーセンター
(10:00~20:00 年中無休)
TEL:0570-000-250
(IP電話からの場合は045-680-2868)

※電話番号はお間違えないようにお願いいたします。
※携帯電話、PHSなどの移動体通信機器および各種LCRや交換機の設定によっては、かからない場合があります。
・miniB-CASカードの台紙に記載されている「B-CASカード使用許諾契約約款」は、よくお読みになったうえ、「取扱説明書」「取付説明書」とともに大切に保管してください。
・放送局などのお問合せで、miniB-CASカードのID(識別)番号の告知が必要になる場合があります。お客様のminiB-CASカードのID番号を控えておく、お問合せのときに役立ちます。
住所・電話番号は都合により予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

本書をお読みいただくにあたって

はじめに	P. 4	「安全上のご注意」や「同梱物の確認」、など、まずお読みいただきたい内容が記載されています。
ナビゲーション	P. 41	ナビゲーションの使いかたを説明しています。
ミュージック&ムービー	P. 130	ミュージックプレーヤーの使いかたを説明しています。
ピクチャー	P. 144	ピクチャーの使いかたを説明しています。
テレビ	P. 150	テレビの使いかたを説明しています。

実際にご利用いただく流れに沿って内容を構成しています。



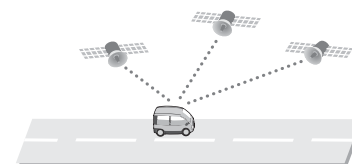
その他	P. 159	「故障かな?と思ったら」が記載されています。例外的な手順はこちらをお読みください。
-----	--------	---

ナビゲーションとGPS衛星について

GPS(グローバル・ポジショニング・システム)衛星は、常に高精度な時間情報等を地球に向けて送信しています。ナビゲーションは、このGPS衛星を利用して得た現在地の情報を地図データに重ねて表示しながら、目的地までのルート案内するものです。

誤差と修正方法について

緯度・経度・高度や地図上の自車位置がずれている場合があります。GPS衛星からの電波が良好に受信できる見通しの良い道をしばらく走行して正しい現在地を認識すると、自動的に現在位置を補正します。



誤差を生じる原因

- 周囲を高いビルに囲まれた場所や、高速道路の下、トンネル内等、GPS測位（電波を受信）ができない場所
- 雪や雨等の悪天候の場合
- 携帯電話中継局等大きな電波の発生源が近くにある場所
- 車速パルスの入力やジャイロを搭載しておりませんので、自車位置がずれることがあります。

テレビによるGPS測位障害について

車載テレビ等をUHF56チャンネルに設定していると、GPSを測位できない場合があります。これは、UHF56チャンネルの受信周波数が障害電波となり、GPS衛星からの電波受信に悪影響を与えるためです。ご注意ください。

通常、GPS電波受信が終わるまで、約3分程度かかりますが、初めてのご使用や、ビルの谷間等、視界の悪い場所では、GPS衛星からの電波を受信しにくく、受信に20分以上時間がかかる場合があります。障害物や遮へい物のない視界の良い場所へ移動し、車を停車して行ってください。

GPS 測位機能について

GPS (Global Positioning System) とは、衛星軌道上の人工衛星から発信される電波により、緯度・経度を測定するシステムです。

このシステムを利用して、オービス(無人式自動速度取締り装置)や、交通監視システム、N システム、そして、過去に取締りや検問などが行われたポイントなどのターゲットを識別してお知らせします。

測位アナウンスについて

GPS の電波を受信(測位)すると、『GPS を受信しました』とお知らせします。

テレビ放送について

地上デジタルTV放送は、1つのチャンネルが13の「セグメント」という単位で分割されています。一般的に、地上デジタルTV放送は12セグメントを使用した、ハイビジョン映像(HDTV)や標準映像(SDTV)の放送を指します。1セグメントは、ワンセグ放送と呼ばれる携帯端末向けの放送に使用され、12セグメントを使用した、ハイビジョン映像より低画質となります。

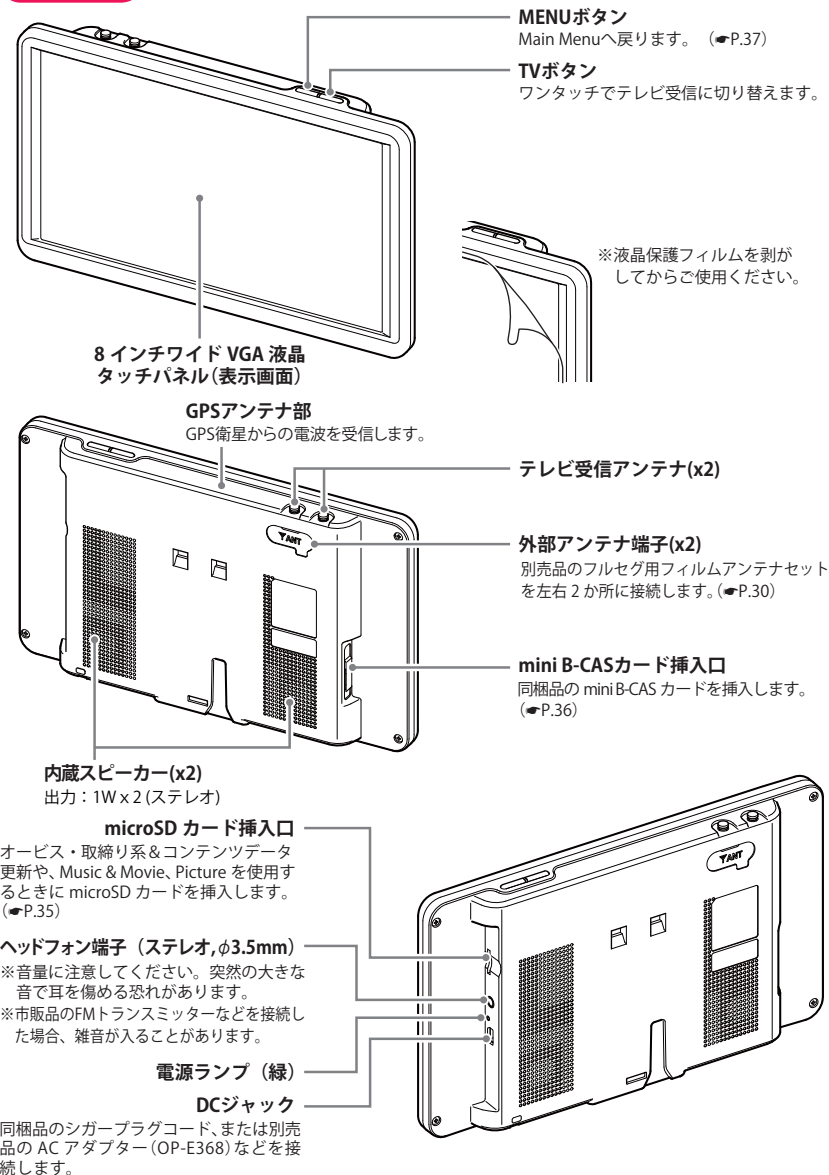
※ 地上デジタルTV放送(12セグメント)を視聴するには、mini B-CASカードが必要です。

※ 受信モードが「自動」の場合、通常の地上デジタル放送(12セグメント)が周囲の環境により受信できなくなると、自動でワンセグ放送の受信に切り替わります。

各部の名称と働き

つづく

本体

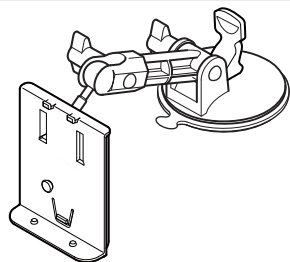


各部の名称と働き

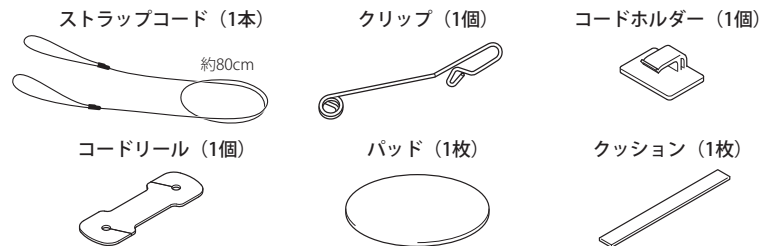
同梱品

● 車載取付用吸盤ブラケット

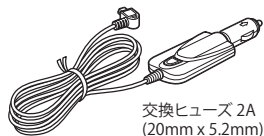
ブラケット……………1
吸着盤ベース……………1



アクセサリセット（落下防止用部品一式）……………1



● mini B-CASカード ……………1

● 5Vコンバーター付
シガープラグコード(約2m) ……………1

● 取扱説明書/保証書(本書)……………1

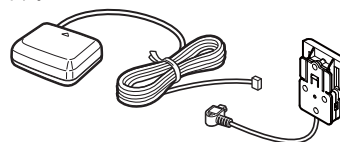
同梱品・別売品の追加購入について

- 同梱品や別売品などを追加購入される際は、機種名とともに「XX(機種名)用 ○○(必要な部品)」で、製品購入店やお近くの弊社取扱店にご注文ください。
- 当社ホームページでご購入頂けるものもございます。詳しくは、下記ホームページをご確認ください。

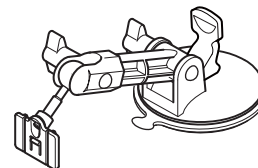
Yupiteru スペアパーツ ダイレクト
<https://spareparts.yupiteru.co.jp/>

別売品

- 受信機能付セパレート型クレードル OP-CR90 16,800円(税込)
コードクリップ……………4
アンテナ用両面テープ……………1
レーダー/無線アンテナとクレードルのセットです。

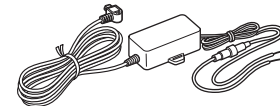


- 吸着盤ベース単体 OP-CU85 6,300円(税込)
吸着盤ベース……………1
アクセサリセット……………1
同梱品と同等の吸着盤ベースキットです。

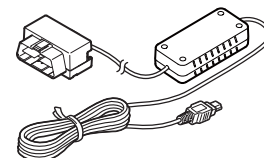


※ブラケットは付属していません。

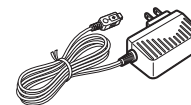
- 電源直結コード OP-E487 (約4m) 2,100円(税込)
シガーライターソケットを使わずに、車内アクセサリ系端子から直接電源をとることができます。



- OBD II アダプター OBD12-FP (約3m) 8,400円(税込)
「瞬間燃費」「エンジン回転数」等のOBD情報を、画面に表示することができます。

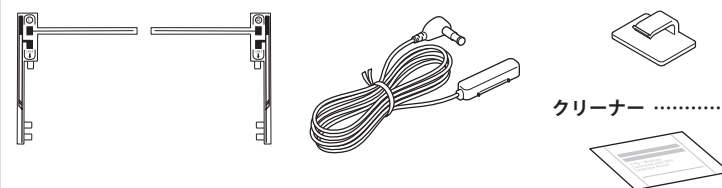


- ACアダプター OP-E368 3,150円(税込)
ご家庭で使用することができます。



- フルセグ用フィルムアンテナセット OP-AFS 7,350円(税込)

フィルムアンテナ ……左右各1 アンテナケーブル ……2 ケーブルクリップ ……12



クリーナー ……………2

車両への取り付けかた

つづく

国土交通省の定める保安基準[※]に適合させるため、運転者の視界を妨げないように「前方視界基準」(下記)に従って取り付けてください。

※ 道路運送車両の保安基準 第21条(運転者席)、細目告示 第27条 および 別添 29

前方視界基準

■対象車種

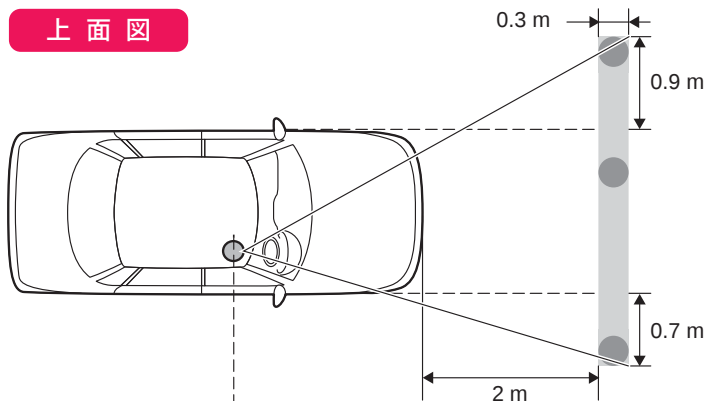
専ら乗用の用に供する自動車(乗車定員11人以上のものを除く)または、車両総重量が3.5トン以下の貨物自動車

■基準概要

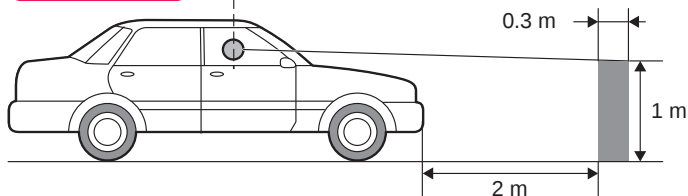
自動車の前方2 mにある高さ1 m、直径0.3 mの円柱(6歳児を模したものを鏡等を用いず直接視認できること。

● 図は右ハンドル車の例です。左ハンドル車の場合は、左右逆になります。

上面図



側面図



※ パッドを使用せずにダッシュボードに直接吸着盤ベースを取り付けた場合、ダッシュボードの材質によっては取り付けにくい場合や、変形・変色することがあります。あらかじめご了承ください。

※ パッド、吸着盤ベースを貼り付ける前に、取り付け位置を決めてください。

※ 落下を防ぐため、必ずパッドをご使用ください。

1 パッドのはくり紙をはがし、ダッシュボードにパッドを取り付ける

- ・ GPS の電波を受信しやすい場所に取り付けてください。
- ・ 他の機器のアンテナの近くや、金属など障害物の陰にならない場所に取り付けてください。
- ・ 貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に行ってください。貼り直しはシールの接着力を弱めます。
- ・ できるだけ水平に近い平坦な場所に取り付けてください。
- ・ 水がかかったり、熱風が当たる場所には取り付けないでください。
- ・ 固定力を強くするため、吸着盤ベースを取り付けずに 24 時間以上放置してください。



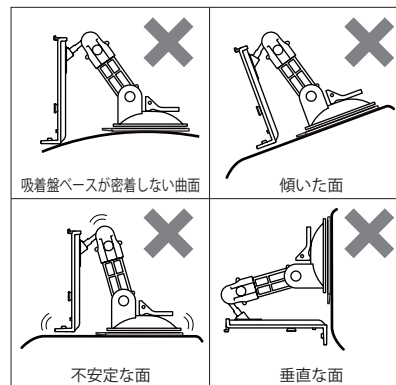
はくり紙

パッド

⚠ 注意

パッドは、強力な粘着テープを使用している為、無理にはがすと、ダッシュボードを傷めたり、破れたりする事があります。

以下の様な場所には絶対に取り付けしないでください。



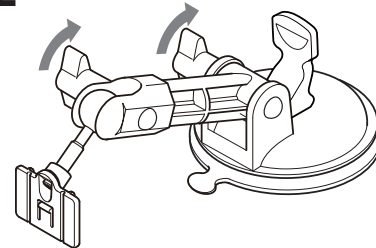
吸着盤ベースが密着しない曲面

傾いた面

不安定な面

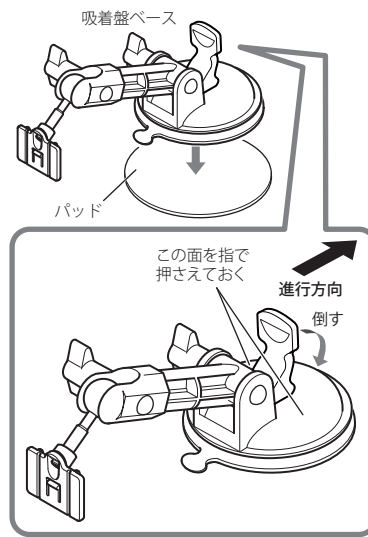
垂直な面

2 調整ネジを緩めておく



3 パッドに吸着盤ベースを取り付ける

- ・ パッド表面のチリや汚れ、脂分は乾いたやわらかい布等で拭きとってください。
 - ・ 吸着盤の保護紙をとり、パッドに取り付けてください。
- (吸着盤が、パッドからはみださない様に慎重に取り付けてください。)
- ・ 取付は、吸着盤をパッドに押さえながら、レバーをたおして取り付けてください。



吸着盤ベース

パッド

この面を指で
押さえおく進行方向
倒す

車両への取り付けかた

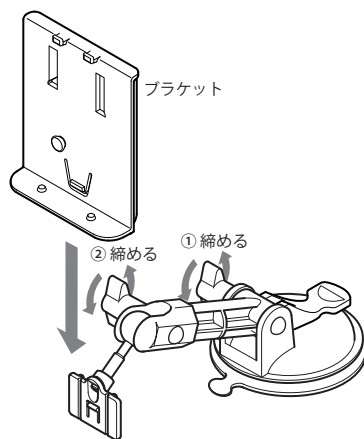
つづく

警告

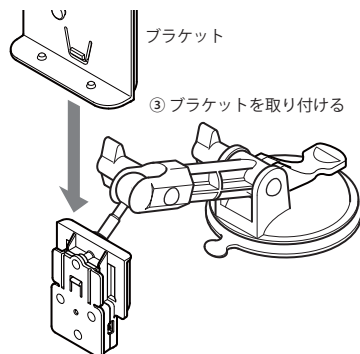
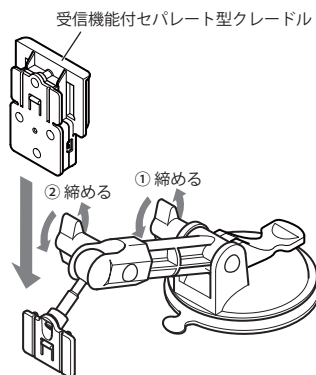
運転の際に、視界の妨げや運転操作に支障となる場所、エアバック付近には取り付けないでください。

4 ブラケットを吸着盤ベースに、『カチッ』というまで差し込み、調整ネジを仮締めする

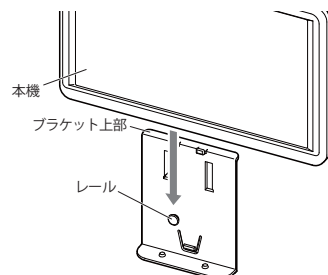
同梱品ブラケットの場合



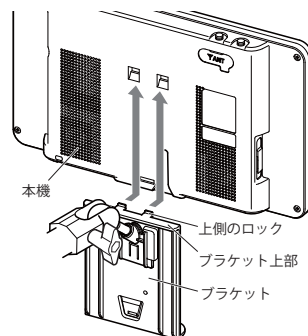
受信機能付クレードル(OP-CR90)の場合



5 本体の溝をレールに合わせてセットし、『カチッ』というまで差し込む



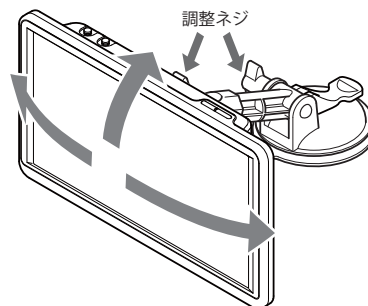
※ ブラケット上側のロックが本機にしっかりとまっまっていることを確認してください。



※ 本体を外す場合は、ブラケット上部を押しながら、本体を少し持ち上げ、ブラケット上側のロックを外してから引き抜いてください。

6 調整ネジをゆるめ、画面の角度を調整し調整ネジを締める

- ・エアバッグの動作や、運転に支障のないように取り付けてください。
- ・ロッドアンテナを伸ばした際に、フロントガラスに当たらないように取り付けてください。

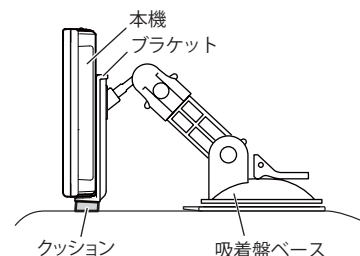


※ 液晶保護フィルムを剥がしてからご使用ください

7 ブラケットとダッシュボードが接触する場所にクッションを貼り付ける



- ・クッションは、はさみなどを使い、必要な長さにカットして貼り付けてください。
- ・クッションを高くしたいときは、クッションをカットし、重ねてください。



注意

夏場などの高温時に、吸着盤ベースの吸着力が弱くなりダッシュボードから落下することがあります。直射日光の当たる場所などに長時間放置しないでください。

注意

振動によるぐらつき防止のためブラケットとダッシュボードが接触する場所に同梱品のクッションを必ず貼り付けてください。

注意

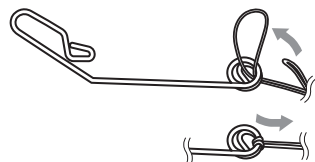
- ・パッドの貼り付け場所を乾いたやわらかい布等できれいに拭き、ホコリなどを取り除いてから貼り付けてください。
- ・水がかかったり、熱風があたる場所には貼り付けしないでください。
- ・貼り直しができないので慎重に貼り付け場所を決め、できるだけ水平に近い平坦な場所に貼り付けてください。
- ・気温が低い（20度以下）の場合は、車内ヒーターで車内を暖めてください。
- ・パッドの粘着面全体を上からしっかりと押さえて貼り付けてください。全面で貼り付けされていない場合は、振動などで脱落するおそれがあります。
- ・貼り付けは1回のみです。貼り直すと変形したり粘着力が弱くなります。また、パッドの周囲にすき間が無いように貼り付けてください。
- ・固定力を強くするため、吸着盤ベースを取り付けずに24時間以上放置してください。
- ・ダッシュボードからはがす場合、強力な粘着テープを使用しているため、ダッシュボードを傷めたり、破れたりすることがあります。
- ・使用前に、パッドに吸着盤ベースがしっかりと取り付けられているか、本体はブラケットにロックされているか必ず確認してからご使用ください。

車両への取り付けかた

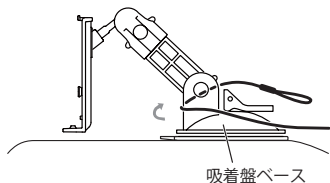
つづく

落下防止用部品を取り付ける

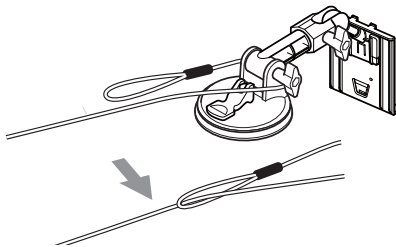
- 1 クリップをストラップコードの一方へ取り付け



- 2 吸着盤ベースにクリップと反対側のストラップコードをまわす



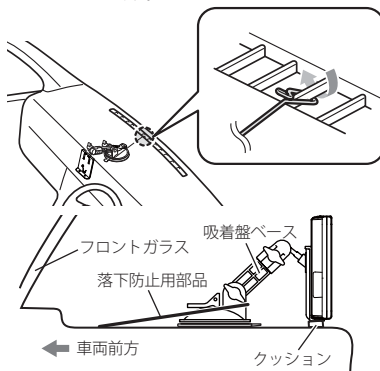
- 3 ストラップコードの輪にクリップを付けたストラップコードを通す



- 4 クリップをデフロスター*のリップ部へ取り付け

取り付けできない場合は、「デフロスターに取り付けできない場合」にしたがってください。(P.25)

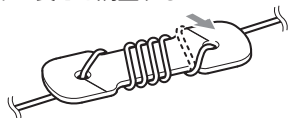
※ デフロスターとはフロントガラス下の送風口のことです。



⚠ 注意

振動によるぐらつき防止のためブラケットとダッシュボードが接触する場所に同商品のクッションを必ず貼り付けてください。

- 5 余ったストラップコードをコードリールに巻き付けて止め、たるまないように長さを調整する

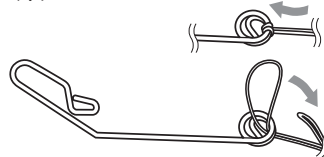


⚠ 注意

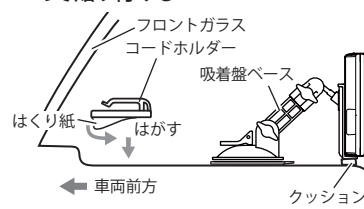
- コードホルダーは落下防止用ひもを引っ掛ける方をフロントガラス側にして取り付け位置を決めてください。
- コードホルダーの貼り付け場所をきれいに拭き、ホコリなどを取り除いた後、完全に乾燥してから貼り付けてください。
- 両面テープの貼り付けは1回のみです。貼りなおすと粘着力が弱くなります。
- コードホルダーは両面テープの全面で固定してください。
- ダッシュボードから外す場合は、強力な粘着テープを使用しているため、慎重にはがしてください。ダッシュボードを傷めたり、破れたりすることがあります。
- 取り付けや取り外しに不安がある場合は、お買い上げの販売店またはカーディーラーにご相談のうえ作業を行ってください。

デフロスターに取り付けできない場合

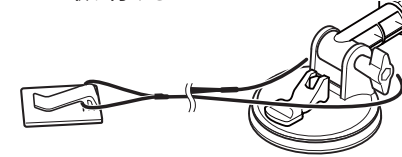
- 1 ストラップコードからクリップを取り外す



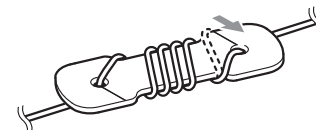
- 2 コードホルダーの取り付け位置を決めて貼り付ける



- 3 コードホルダーにストラップコードを取り付ける

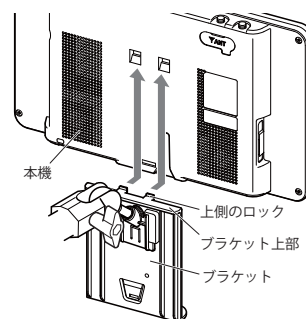


- 4 余ったストラップコードをコードリールに巻き付けて止め、たるまないように長さを調整する

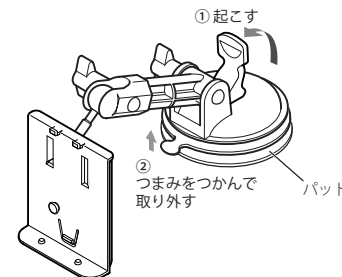


吸着盤ベースを取り外す

- 1 ブラケット上部を押しながら、本体を上を持ち上げ取り外す



- 2 吸着盤ベースを取り外す



※ レバーを起こす際に、指などをはさまないように注意してください。

⚠ 注意

吸着盤ベースが破損する事がないよう、必ずレバーを起こし、吸盤のタブを持ってはがしてください。吸着面とパッドの間に指などを挟んで無理にはがすと、吸着盤ベース破損の原因になります。

⚠ 注意

吸着盤ベースの吸着面が汚れた時は、柔らかくて、毛羽立ちのない布を湿らせ、なでる様に拭き取ってください。

車両への取り付けかた

フルセグ用フィルムアンテナ(別売品)を取り付ける

⚠ 注意

本機にフィルムアンテナを付ける場合は、別売品のフルセグ用フィルムアンテナを使用してください。他社製品は使用できません。

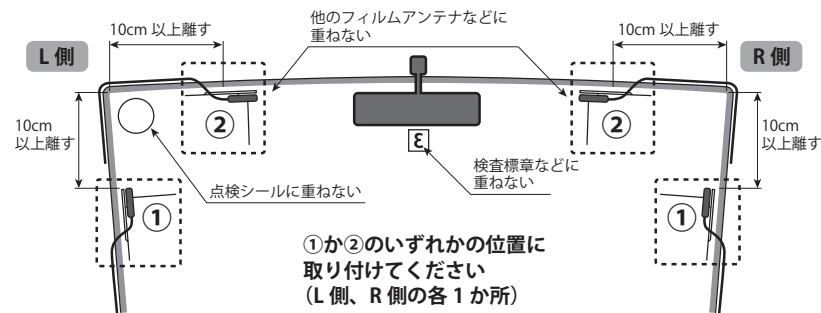
⚠ 注意

- ・フィルムアンテナは、繊細な構造になっております。折り曲げたり傷をつけないように慎重にお取り扱いください。
- ・フィルムアンテナおよびケーブルを揮発性の液体(アルコール、ベンジン、シンナー、ガソリンなど)を使用して拭かないでください。
- ・アンテナはフロントウィンドー貼り付け専用です。フロントウィンドー以外には取り付けできません。
- ・熱線やプリントアンテナ上には貼り付けしないでください。ショートや発熱、性能劣化の原因となります。
- ・必ずフロントウィンドーの指定の位置・寸法内に貼り付けてください。
- ・車室内に取り付けるアンテナは、エアコン用モーターなどから出るノイズによってテレビの映りが悪くなることがありますが、故障ではありません。
- ・車種によっては取り付けられない場合があります。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。
- ・地上デジタルテレビ放送の電波を通さないガラスを使用した車種の場合は、テレビの視聴ができない場合があります。
- ・必ず車内の取り付け場所、市販品のテープなどでいったんフィルムアンテナとアンテナケーブルを仮留めし、フィルムアンテナとアンプが貼り付けられることを確認してください。
- ・フィルムアンテナやアンプの保護シートをはがしたあとは、給電端子などに手を触れないでください。静電気により故障や汗や汚れなどで接触不良の原因となります。
- ・フィルムアンテナは折り曲げないように取扱いに注意してください。
- ・作業場所は、風が無く、空気にゴミ、ホコリなどが無い場所を選んでください。
- ・気温が低い時やガラスが曇ってしまう時は、接着力の低下を防ぐため、車内ヒーターやデフロスターを使用しウィンドーを暖めておいてください。
- ・他のアンテナから10cm以上離して取り付けてください。
- ・指定の位置や寸法内に取り付けられないことがあります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ・ケーブルの余りをまとめる時は、十分な曲げ角度(半径15mm以上)を確保してください。
- ・余ったケーブルをまとめて置く時は、ナビゲーション本体から30cm以上離して置いてください。近くに設置すると、受信感度が低下する場合があります。
- ・一度貼り付けると、粘着力が弱くなるため貼り直できません。必ずケーブルおよびフィルムアンテナを仮留めし、ケーブルの引き回しなどを十分に検討してから貼り付けてください。

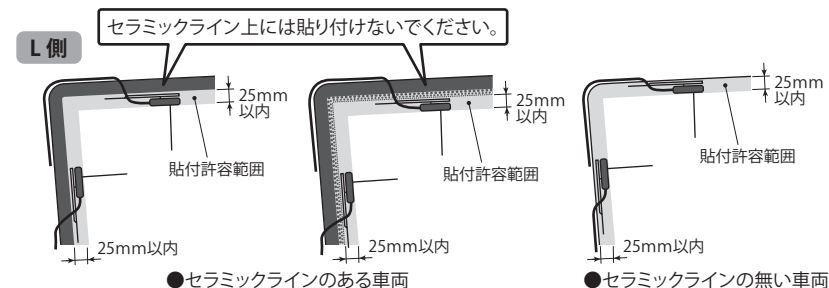
フィルムアンテナ貼り付け位置

国土交通省の定める保安基準[※]に適合させるため、運転者の視界を妨げないように、よくお読みになってから取り付けください。

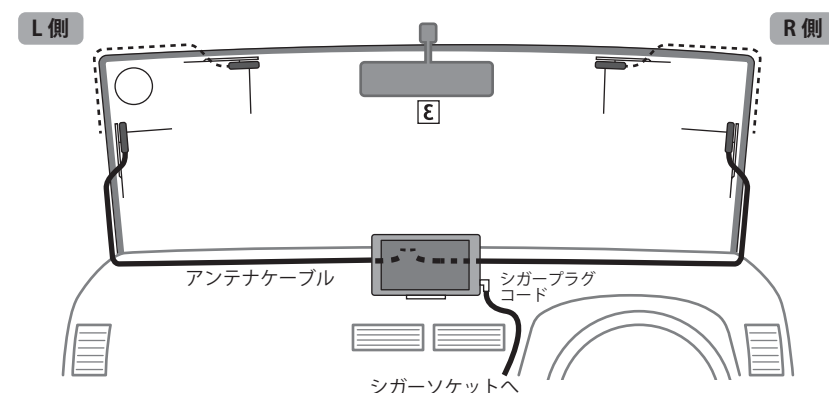
※ 保安基準とは、道路運送車両の保安基準第29条第4項第6号に対する、平成15年9月26日付の運輸省(現、国土交通省)令第95号をいいます。



アンプ部の貼付許容範囲



アンテナ取付イメージ



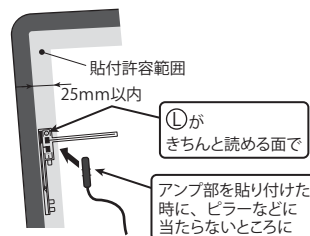
車両への取り付けかた

つづく

フィルムアンテナの取り付け(L側)

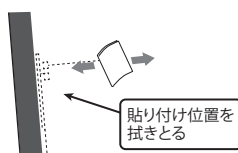
1 フィルムアンテナの貼り付け位置を決める

- ・貼り付け許容範囲を守って貼り付け位置を決めてください。貼り付け許容範囲を守らないと車検不適合になります。
- ・貼り付けの際に車内内張りにアンプが当たらない位置にしてください。



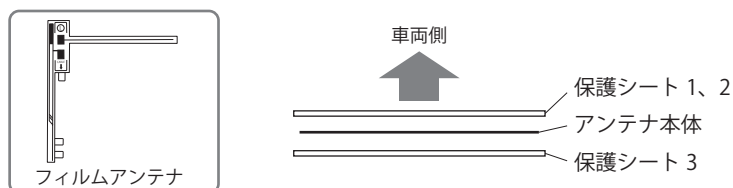
2 フロントウィンドー内側の貼り付け位置を同梱品のクリーナーできれいにする

- ・窓ガラスが結露していたり、乾燥していない時には行わないでください。必ず窓ガラスが乾燥している時に行ってください
- ・クリーナーで清掃後はよく乾燥させて、手などで触らないようにしてください。



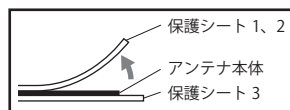
●フィルムアンテナの保護シートについて

フィルムアンテナはアンテナ本体と保護シートの3層構造になっています。

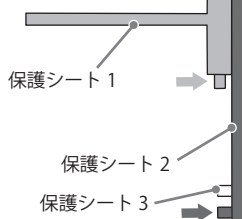


●フィルムアンテナの保護シートを剥がす際の注意

保護シート 1、2 を剥がす際に、保護シート 1、2 側にアンテナ本体が付いてこないように注意して剥がしてください。



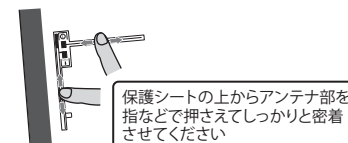
※保護シート 1、2 にアンテナ本体が付いてきた場合は、アンテナ本体に触らずに、保護シート 1、2 を一度戻して、保護シート 3 側に残るように注意して剥がしてください。



※L 側フィルムアンテナを裏返し、保護シート 1、2 を矢印の位置からはがします。

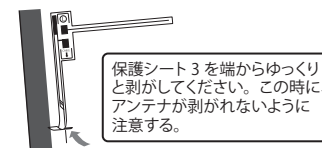
3 フィルムアンテナの保護シート 1、2 をはがし、貼り付け位置に丁寧に貼り付ける

- ・保護シートをはがしたフィルムアンテナ側には触らないようにしてください。
- ・空気が入ったり、シワが寄らないようにゆっくりと端から貼り付けてください。
- ・窓ガラスが結露していたり、乾燥していない時はフィルムアンテナが貼り付きません。必ず乾燥させてから貼り付けてください。



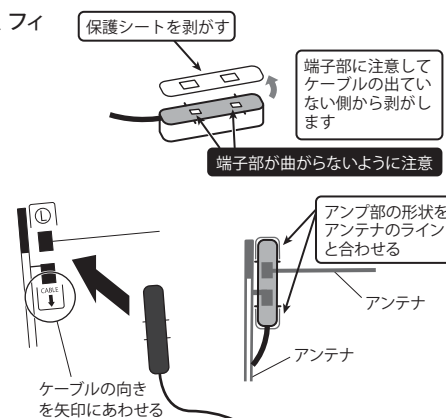
4 保護シート 3 を剥がす

- ・アンプを貼り付けるまではフィルムアンテナの端子部に触らないでください。



5 アンプ部の保護シートを剥がし、フィルムアンテナに貼り付ける

- ・保護シートを剥がす際に、アンプ部の端子が曲がらないように注意してください。
- ・ケーブルの向きを矢印にあわせてください。
- ・アンテナのラインとアンプ部を合わせて貼り付けてください。

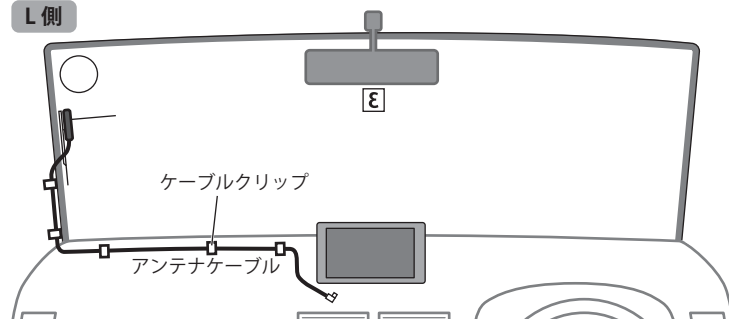


車両への取り付けかた

コードの配線(L側)

1 ケーブルを同梱品のケーブルクリップで固定するか、ピラーのすきまなどにケーブルを押しこむ

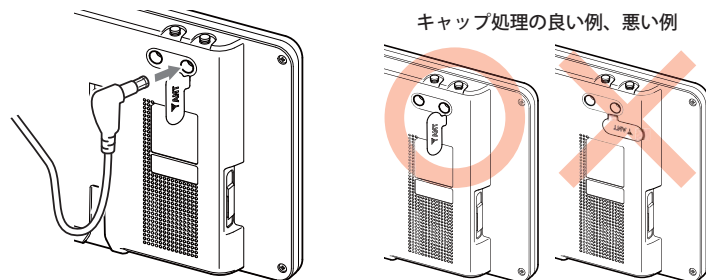
L側



- ・視界の妨げになるなど、安全を確保できないような取り付けは行わないでください。また、エアバッグ動作の妨げになるところに固定しないでください。
- ・ピラーにエアバッグが付いている車両ではエアバッグの誤作動の恐れがありますので押しこまないでください。
- ・マイナスインスライバーなどを使用し、すきまに押しこむ時は先端が鋭利でない工具をお使いください。小さすぎる工具はケーブルを傷つけます。
- ・エアバッグなどの動作に支障のあるところに配線しないでください。
- ・運転操作の妨げになるところ（ハンドルまわり、ペダル周りなど）に配線しないでください。
- ・回転部などにケーブルが巻きこまれないようにしてください。
- ・余ったケーブルは切断せずにまとめてください。まとめたコードは運転の支障にならないところ、またエアバッグ等の動作を妨げない場所に置いてください。

2 背面のキャップを開き、ケーブルの端子を本体の外部アンテナ端子に差す

- ・走行中に外れないように奥まで差し込んでください。走行中に外れると、運転操作の妨げになる場合があります。危険です。
- ・ケーブルを配線する時に、ケーブルに力が加わった状態（引っ張った状態）で取り付けしないでください。



キャップ処理の良い例、悪い例

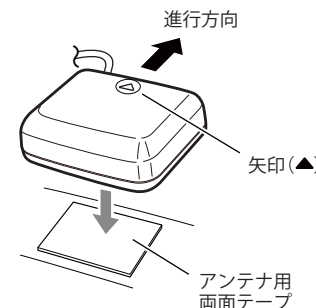
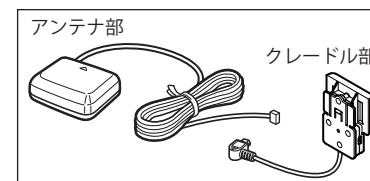
3 R側のフィルムアンテナも同じように取り付ける

受信機能付セパレート型クレードル(OP-CR90：別売品)を取り付ける

アンテナ部を取り付ける

1 取り付け面にホコリ、汚れや脂分がないことを確認してください。アンテナが道路に対して水平に、また矢印(▲)が進行方向(前方)に向くように、アンテナ用両面テープで取付けます。

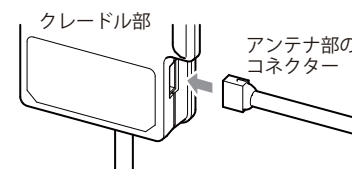
- ・アンテナ部はナビ本体から 50cm 以上離れた位置に取り付けてください。
- ・他の機器のアンテナの近くや、金属物のかけにならない場所にアンテナを固定してください。
- ・両面テープは貼り直すと粘着力が低下しますので、取り付け位置などを変更する場合は、同等の両面テープ(市販品)をご用意ください。
- ・水がかかったり、温度差が激しい場所(エアコンの吹き出し口付近など)には、取り付けしないでください。
- ・本機あるいはコードが、ドアの開閉部などにあたったりはさまれないようにしてください。



2 アンテナ部のコネクターを、クレードル部の端子に接続して下さい。

端子部の切り欠きに合わせて、コネクターを接続して下さい。

※ クレードル部の取付は P.22、電源の接続は P.33 を確認してください。



⚠注意

- ❗ 取り付けにより、車両・内装部品に跡が残ったり、変色や変形が生じることがあります。ご使用の有無に関わらず、お車への補償はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- ❗ 貼り付けた場所から外す場合は、無理にはがさず、慎重に行ってください。本機や車両の破損の原因となります。
- ❗ 防水構造ではないため、ルーフなどの車外に設置しないでください。

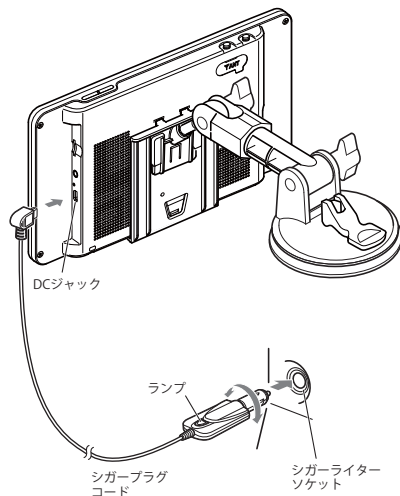
車両で使用する

同梱品のブラケットを使用する場合

1 シガープラグコードを接続する

同梱品の 5V コンバーター付シガープラグコードを本機の DC ジャックと車両のシガーライターソケットに差し込む

- ※ 車両で使用する際は、同梱品の 5V コンバーター付シガープラグコードをご使用ください。
- ※ 一部の車種においては、シガープラグの形状が合わない場合があります。その場合は、別売品の電源直結コード (OP-E487) を使用してください。



2 エンジンをはかる

車両のキーに連動してシガープラグコードのランプと、本機電源ランプが点灯し、電源が ON になります。



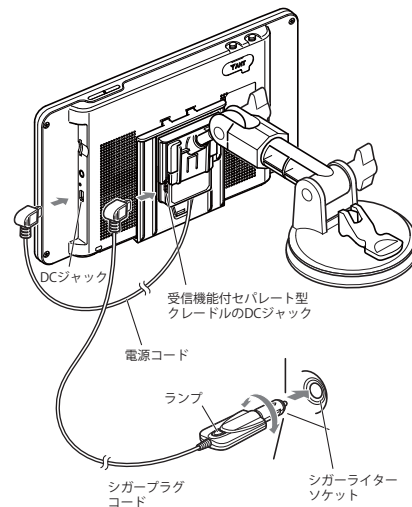
- ※ キーを OFF にすると、本機の電源も OFF になります。

別売品の受信機能付セパレート型クレードル (OP-CR90) を使用する場合

1 シガープラグコードを接続する

- ・別売品の受信機能付セパレート型クレードル (OP-CR90) から出ている電源コードを、本機の DC ジャックに差し込みます。
- ・同梱品の 5V コンバーター付シガープラグコードを別売品の受信機能付セパレート型クレードル (OP-CR90) の DC ジャックと車両のシガーライターソケットに差し込む

- ※ 一部の車種においては、シガープラグの形状が合わないことがあります。その場合は、別売品の電源直結コード (OP-E487) を使用してください。
- ※ 残りの手順は、「同梱品のブラケットを使用する場合」(P.32) と同じです。



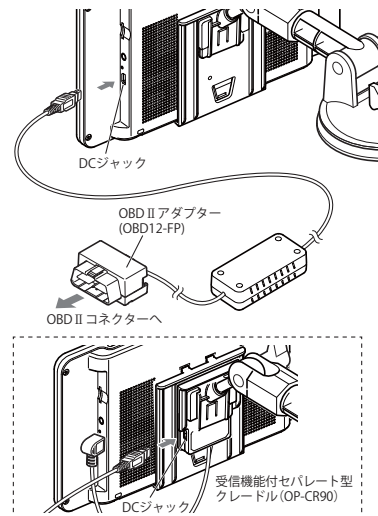
別売品の OBD II アダプター (OBD12-FP) を使用する場合

- ※ 取り付けできるのは適応車のみです。詳細については、販売店の店頭や当社ホームページで OBD II アダプター 対応表をご確認ください。
- ※ 取り付ける車両によっては表示できない待受画面の項目があります。

1 OBD II アダプターを接続する

別売品の OBD II アダプターを本機、または別売品の受信機能付セパレート型クレードル (OP-CR90) の DC ジャックと車両の OBD II コネクタに差し込む

- ※ OBD II アダプターは、電源供給も兼ねているため、同梱品の 5V コンバーター付シガープラグコードは使用しません。
- ※ OBD II アダプターの取付手順は、OBD II アダプター (OBD12-FP) の取扱説明書を参照してください。
- ※ OBD II アダプターをつないでナビ本体を稼働させている場合、自動電源 ON、OFF が遅れる場合があります。
- ※ 残りの手順は、「同梱品のブラケットを使用する場合」(P.32) と同じです。



電源について

● ルート案内 AUTO ポーズ機能

ルート案内途中で電源 OFF になった場合、位置を記憶し、再出発時もその場(案内途中)から案内を開始します。

※ 最終現在地は、約 1km 走行毎でバックアップするため、再電源 ON 時に地図表示する位置は、電源 OFF 時の位置ではなく、電源 OFF する前の約 1km 区間の何処かとなります。

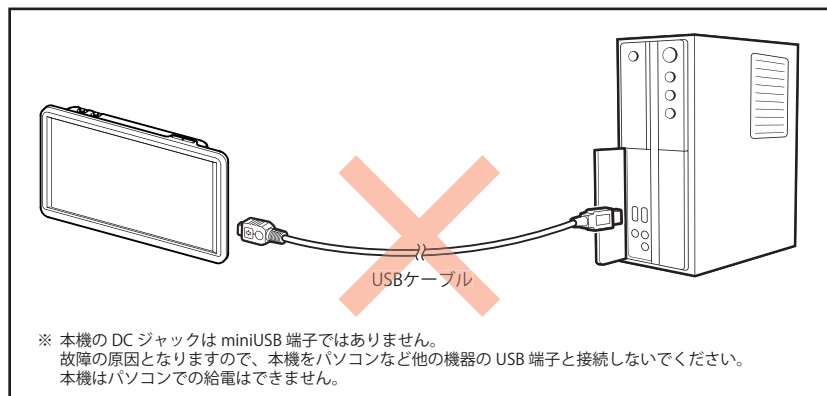


ヒューズの交換(シガープラグコード)

接続状態でエンジンをかけても電源が ON にならない(ランプが点灯しない)場合は、シガープラグコードが奥まで差し込まれていることと、シガープラグ内のヒューズ(2A)が切れていないことを確認してください。

右図のようにシガープラグの先端を左に回し、元に戻すときは、右に回してください。

※ 電源直結コード(OP-E487)や OBD II アダプター(OBD12-FP)のヒューズ交換は、各取扱説明書をご参照ください。



※ 本機の DC ジャックは miniUSB 端子ではありません。故障の原因となりますので、本機をパソコンなどの機器の USB 端子と接続しないでください。本機はパソコンでの給電はできません。

microSD カードについて

micro SD カードの取り付け

オービス・取締り系&コンテンツデータ更新や、Music & Movie、Picture を使用する際は、市販品の 2GB 以下の microSD カードまたは、32GB 以下の microSDHC カードをご用意(別途ご購入)ください。

※ 本機と microSD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。

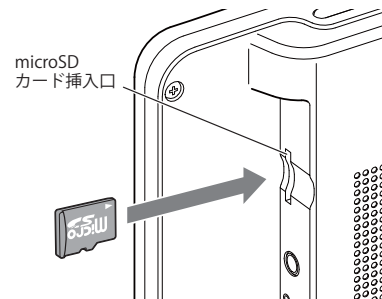
⚠ 注意

- ・電源を OFF にしてから行ってください。
- ・micro SD カードは一方方向にしか入りません。micro SD カードを下図のように挿入してください。無理に押し込むと、本体が壊れることがあります。

1 電源を OFF にして、microSD カード挿入口に microSD カードを『カチッ』と音がするまで押し込む

右図の向きに合わせて入れてください。

※ microSD カードを取り出すときは、カードを押し込み、カードが少し飛び出してから引き出します。



mini B-CAS カードについて

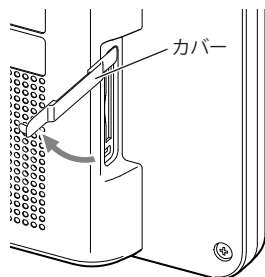
mini B-CAS カードの取り付け

付属品の mini B-CAS カードは地上デジタル放送の受信に必要です。常に本機に挿入してお使いください。

⚠ 注意

- ・電源をOFFにしてから行ってください。
- ・mini B-CASカードは一方方向にしか入りません。mini B-CASカードを下図のように挿入してください。無理に押し込むと、本体が壊れることがあります。
- ・mini B-CASカードの台紙はカード番号が記載してあるため、紛失しないように大切に保管してください。

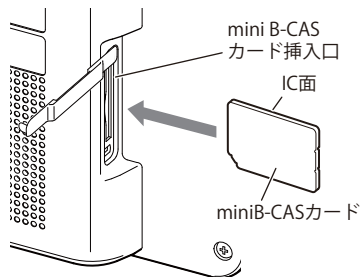
1 mini B-CAS カード挿入口のカバー下部を引き抜き、上に上げます。



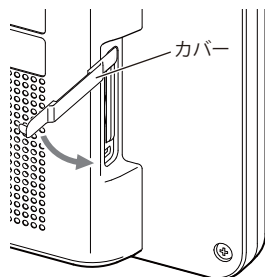
2 電源を OFF にして、mini B-CAS カード挿入口に mini B-CAS カードを『カチッ』と音がするまで押し込む

mini B-CAS カードは、切れ込みが下側になるように、また IC 面が前面側になるように挿入してください。

※ IC 部に触れないように挿入してください。
※ mini B-CAS カードを正しく装着していないと、本機で地上デジタルテレビは見られません。ワンセグテレビのみの表示となります。



3 mini B-CAS カード挿入口のカバー下部を下げ、元の位置に戻します。



Main Menu

つづく

Main Menu 画面

お買い求め時に電源を ON にしたとき、ナビ、テレビ、Music & Movie、Picture を終了した時や、[電源 ON 時アプリ起動] (P.38) で [MainMenu] を選択したときに次の画面が表示されます。



No.	表示名	表示の意味
①	ナビ	タッチすると、ナビゲーションが起動し、地図や現在地表示に切り替わります。
②	テレビ	タッチすると、テレビが起動し、テレビ画面に切り替わります。(P. 150)
③	Music & Movie	タッチすると、Music & Movie が起動し、Music & Movie 画面に切り替わります。(P. 136)
④	Picture	タッチすると、Picture が起動し、Picture 画面に切り替わります。(P. 146)
⑤	オプション	タッチすると、オプション画面に切り替わります。
⑥	microSDマーク	microSDカードを装着しているときのみ表示します。

Main Menu の⑤オプションについて



No.	表示名	表示の意味
①	効果音 音量	Main Menu とテレビ、Music & Movie、Pictureのタッチ音(操作音)や、電源起動時の効果音の音量を8段階で調整することができます。 + : 音量を上げます。 - : 音量を下げます。
②	画面 輝度	Main Menu、Music & Movie、Pictureの輝度を10段階で調整することができます。 + : 画面を明るくします。 - : 画面を暗くします。 ※ナビが起動しているときは、ナビの輝度設定に従います。
③	オープニング画面	オープニングアニメーションのON/OFFとオープニングサウンドのあり/なしを設定することができます。
④	電源ON時 アプリ起動	電源がONしたときに、前回終了時に起動していたアプリか、Main Menuを起動するか選択できます。
⑤	GPSデータアップデート	オービス・取締り系とコンテンツデータ更新ができます。(P.159)
⑥	バージョン情報	バージョン情報を確認することができます。 ・情報表示画面にタッチすると、バージョン情報表示が消えます。
⑦	全設定初期化	タッチすると本体が再起動し、初期設定に戻ります。 ・全設定初期化を行った場合、ナビゲーション、テレビ、Music & Movie、Pictureなど、購入後にお客様が設定した内容がすべて消去されます。
⑧	戻る	Main Menu 画面に戻ります。

起動状態表示について

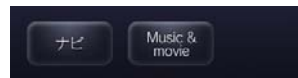
● ナビゲーション起動中



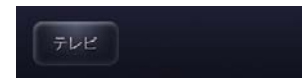
● Music & Movie 起動中



● ナビゲーション、Music & Movie 同時起動中



● テレビ起動中



● Picture 起動中



● ナビゲーション、テレビ 同時起動中



※「Picture」起動中は、「ナビ」、「テレビ」、「Music & Movie」を使用(起動)することはできません。

「ナビとテレビ」、「ナビと Music & Movie」を同時に起動することは可能ですが、処理負荷が重くなり、本機の動作が鈍くなる場合があります。

※「ナビ」と「Music & Movie」を同時起動させた場合、「Music & Movie」の音楽ファイルのみ再生されます。動画ファイルは再生されず、スキップされます。

例：ナビゲーションを起動中に、Picture を同時起動させた場合の動作について

「現在以下のアプリが動作しているため、起動できません。」と表示されます。[はい]をタッチし、ナビを終了させてください。



Main Menu

アプリの終了について

例：ナビゲーションを終了する場合

- 1 本体上部のメニューボタン（☰ P.17）を押し、Main Menu 画面を表示させたあと、画面左下の「ナビ」にタッチする



- 2 「はい」にタッチすると、ナビゲーションが終了します。



ナビゲーションの起動と終了

ナビゲーションの起動

- 1 電源を ON にし、Main Menu 画面（☰ P.37）を表示させる
- 2 Main Menu 画面の  にタッチする



<ナビゲーションのオープニング画面>



ナビゲーションが起動し、ナビゲーションのオープニング画面が表示されます。内容をご理解のうえ [OK] にタッチしてください。ナビゲーション画面に移行します。

※ [OK] にタッチしない場合は、自動でナビゲーション画面へ移行します。
※ GPS 衛星の電波を受信すると、実際の現在地に自転車位置が移動します。



初めてのナビゲーション起動時や [工場出荷状態に戻す] 実行時に上記画面が表示されます。ETC 機器を利用している場合は「はい」を選択してください。



ナビゲーションの終了

- 1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする



- 2 ナビメニュー画面の「終了」にタッチする

ナビゲーションを終了し、Main Menu 画面に移行します。



地図画面について

地図画面の見かた

地図表示記号やロゴマーク、3Dランドマークについては「地図アイコン」(P.160)をご覧ください。



道路の表示色

国道	赤色
主要都道府県道	黄色
一般都道府県道	緑色

一般道	黒色
高速道	青色
ぬけみち	水色点滅

地図上に表示されるナビアイコン

アイコン	内容
	目的地
	出発地
	経由地

詳細市街地図

10 mおよび 25mのスケールにおいて、詳細市街地図収録エリアでは、詳細な市街地図が表示されます。



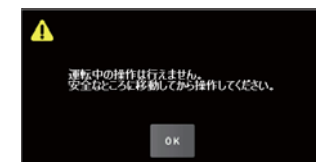
※ 詳細市街地図収録エリア (P.134)

走行中のナビゲーション操作規制

車両での使用時は、一定速度以上になると、安全のため走行中の操作を禁止し、「運転中の操作は行えません。安全なところに移動してから操作してください。」と表示され、ナビゲーションの操作を規制します。

※ 走行中でも下記の操作はできます。

- ・「方位表示」(P.42)
- ・「地図画面の操作」(P.44)
- ・「自宅へ帰る」(P.59)
- ・「一般道への切り替え」(P.60)
- ・「高速道への切り替え」(P.60)
- ・「案内中止」(P.88)



No.	表示名	表示の意味
①	現在時刻	現在時刻はGPS衛星から取得した時刻を表示します。 ※ 時刻の表示は、24時間表示です。12時間表示に変更することはできません。
②	方位表示・GPS受信表示	・ 方位表示は赤の矢印が北方向を指します。方位表示をタッチすると、ノースアップ/ヘディングアップがワンタッチで切り替わります。 ・ GPS受信表示はGPS衛星から電波を受信しているときに表示されます。受信レベルを3段階で表示します。また電波を受信できないときは、が表示されます。 ・ 測位機能のOFF、トンネルモード (P.46)、ルートデモ中 (P.86) などの状態も表示します。
③	地図スケール	表示されている地図の縮尺を表示します。(10m ~ 200km)
④	メニューバー	自車位置の住所や道路名称、緯度・経度を表示します。また、タッチするとナビゲーションのナビメニュー画面が表示されます。
⑤	ぬけみち (水色点滅) (P.110)	地図スケールが200m、100m、50mのとき、「GIGAマップ渋滞ぬけみち道路地図」に収録されているぬけみちを、地図上に水色で点滅表示します。 ※ 市街地詳細地図では表示されません。(10m/25mスケール)
⑥	自車位置	現在の位置と進行方向を地図に表示します。
⑦	走行軌跡 (灰色の点) (P.110)	地図スケールが10m~2.5kmのとき、走行した軌跡を灰色の点で地図上に表示します。

地図画面の操作

本機の操作部は、タッチパネルです。画面をタッチして操作します。

例：地図スケールを変える場合

1 ナビゲーション画面の地図スケールをタッチする



地図スケールは、10m、25m、50m、100m、200m、500m、1.0km、2.5km、5.0km、10km、20km、50km、100km、200kmの14段階に切り替わります。

- ・地図スケールは、高速道路では200mに、一般道では50mに自動で切り替わります。スケールを常に固定させたい場合は、地図スケールの自動切り替え（誘導時縮尺）の設定を行ってください。（P.112）
- ・[+][-]表示中に、スケールをタッチするか、約5秒放置すると[+][-]の表示は消えます。



画面の左側に[+][-]が表示されます。

2 [+][-] にタッチする

[+] をタッチすると地図が詳細表示となり、[-] をタッチすると広域表示となります。



例：地図をスクロールする場合

地図をタッチすると、タッチした場所（-+）を中心として地図が表示されます。



地図画面をタッチしたまま指を動かすと、指の動きに合わせて地図も動きます。また、地図画面をタッチしている間は、タッチしている方向へ地図がスクロールされます。



→ 地図の動き

→ 指の動き

- ※ 現在地に戻るときは、[現在地] をタッチしてください。
- ※ ナビゲーション画面で名称や文字が重なって表示されることがあります。

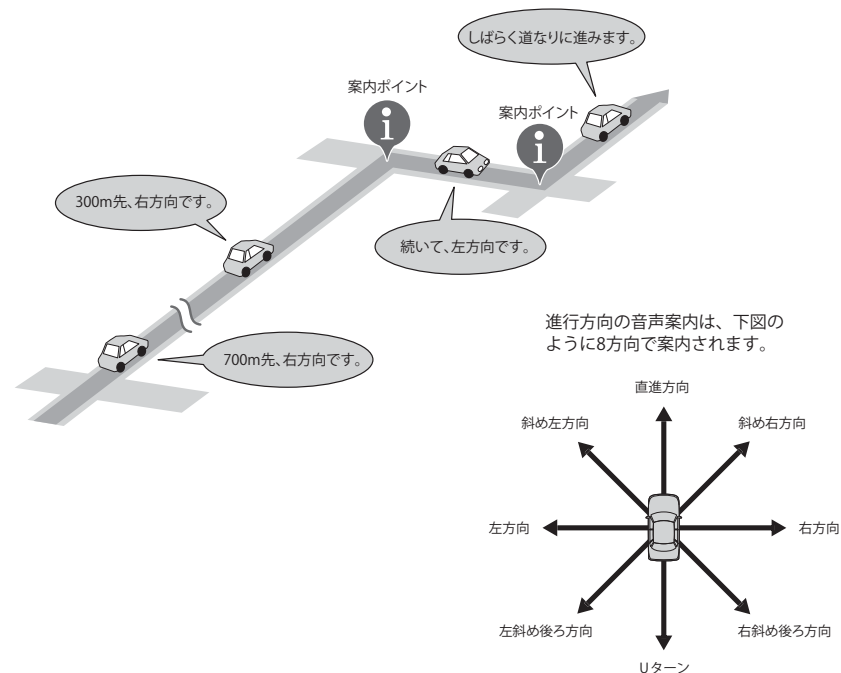
音声案内について

ルート案内中、案内ポイントに近づくと、「残り距離」や「どちらに曲がるか」などを音声によってお知らせします。

例えば、一般道においては、案内ポイントの手前約700m、約300m、まもなく（約100m）で音声による案内が行われます。

なお、案内ポイントから次の案内ポイントまでの距離・時間が短い場合などでは音声案内が行われない場合があります。

音声案内イメージ



※ 「踏切」や「合流」といった、走行上で注意すべき箇所においても音声案内が行われることがあります。

トンネルモードについて

トンネルモードとは、GPS 信号が届かない場所で、ある条件のもと自車位置を進める補助的な機能です。表示される自車位置と実際の走行状態とが違うことをあらかじめご了承ください。

● 以下の条件が全て満たされた場合に、効果音でトンネルモードの開始をお知らせします。

- ・GPS の受信状況が受信状態から圏外になった。
- ・自車位置が道路上にある。
- ・GPS 信号が圏外になる直前の速度が、一定の範囲内にある。

※ GPS 信号や自車位置の状態によってはトンネルモードが開始されないことがあります。

● トンネルモード中は、以下のような動作となります。

- ・GPS 信号が圏外になる直前の速度を参考（直前の速度の約 80%）にして、自車位置を走行中の道路に沿って一定の時間（約 5 分間）進める。
- ・GPS・方位ボタンは「トンネルモード中」を表示する。



- ・自車位置アイコンを点滅表示する。
- ・案内中の情報は更新されない。（一部を除く音声案内も行わない。）

● 以下のいずれかの条件が満たされた場合、効果音でトンネルモードの終了をお知らせします。

- ・GPS 信号を再度受信した場合
- ・一定の時間（約 5 分間）が経過した場合
- ・自車位置が分岐地点にさしかかった場合
- ・設定した目的地に到着した場合
- ・ルートを新規に設定、変更、削除した場合

トンネルモードが解除されると GPS 情報に基づいた動作を行います。
トンネルモードは、地図設定のトンネルモードから「する」「しない」の設定をすることができます。（P.110）

- ※ 現在位置などは実際の走行と異なりますので、ご注意ください。
- ※ GPS の受信状況が不安定な場合は、意図しない動作となる場合があります。
- ※ トンネルモード中にルート探索した場合の出発地は、トンネルモードに切り替わる直前の自車位置となります。
- ※ 目的地 / 経由地に実際に到着した場合でも、到着とみなされない場合があります。
- ※ トンネルモード中は、走行軌跡が表示されません。また、走行軌跡も保存されません。
- ※ トンネルモード中は、道路切り替え（P.60）はできません。

ルート案内中のナビ画面について

つづく

運転するときは、必ず、実際の道路状況や交通規制・標識・掲示などに従ってください。地図表示記号やロゴマーク、3D ランドマークについては「地図アイコン」(P.160)をご覧ください。

一般道走行中の表示（通常表示）



No.	表示名	表示の意味
①	ルート	目的地までのルートを表示します。 ・ルート案内時の色は一般道：オレンジ色、高速道や有料道：水色、細街路※1：紫色で表示します。 ※1 一般道で、住宅地や商業地など建物の密集地内を通るおおむね1.5車線以下の道路
②	目的地までの距離	目的地までの距離を表示します。
③	到着予想時刻	目的地に到着する予想時刻が表示されます。
④	現在位置情報	初期設定では、現在地の道路名称を表示します。 ・道路名称以外にも、自車位置の住所名称や緯度・経度も表示できます。（P.111） ※ 道路名称が無い時は、「住所名称」を表示します。 ※ 住所名称が無い時は、「緯度経度」を表示します。
⑤	画面切替	交差点拡大図や交差点施設名などの表示を切り替えます。
⑥	案内情報	次に案内を行う交差点の名称と交差点までの距離を表示します。 ・登録されていない交差点は「案内地」と表示されます。
⑦	案内矢印	次の交差点で曲がる方向を表示します。

※ ナビゲーション画面で名称や文字が重なって表示されることがあります。

一般道走行中の表示（交差点拡大図表示）



No.	表示名	表示の意味（画面表示はすべて、はめ込み合成です）
①	案内情報	次に案内を行う交差点の名称と交差点までの距離を表示します。 ・登録されていない交差点は「案内地」と表示されます。 ※案内情報が表示中、P. 93 のステータスバーは表示されません。
②	誘導ポイント	次に誘導するポイント（交差点や分岐点など）をアイコンで表示します。
③	交差点情報	次の交差点の交差点名と通過区分（進行方向）が表示されます。 ・登録されていない交差点は「案内地」と表示されます。
④	画面切替	交差点拡大図の表示を切り替えます。

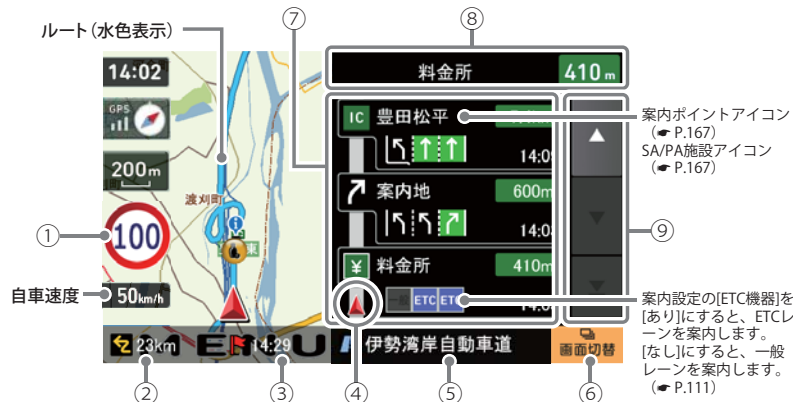
一般道走行中の表示（交差点施設名表示）



No.	表示名	表示の意味
①	案内情報	次に案内を行う交差点の名称と交差点までの距離を表示します。 ・登録されていない交差点は「案内地」と表示されます。 ※案内情報が表示中、P. 93 のステータスバーは表示されません。
②	交差点施設名一覧	交差点施設名などをリスト表示して案内します。
③	スクロールボタン	交差点施設名一覧を上下にスクロールします。
④	画面切替	交差点施設名の表示を切り替えます。

ルート案内中のナビ画面について

高速道路走行中の表示（ハイウェイ表示）



No.	表示名	表示の意味
①	制限速度	高速道路の制限速度を表示します。 ・ 自車速度が制限速度に対して+10km/h以上になった場合、自車速度が赤く点灯します。 ※ 制限速度切り替わりポイントを通過（高速道路の合流地点等に進入）することにより、表示されます。 ※ 普通自動車に対する制限速度表示となります。事故や天候、時間帯などによって変更する制限速度には対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。実際の制限速度を守り、走行してください。
②	目的地までの距離	目的地までの距離を表示します。
③	到着予想時刻	目的地に到着する予想時刻が表示されます。
④	高速道路上の自車位置	ハイウェイ表示における現在の位置を表示します。
⑤	道路名称	高速道路名を表示します。 ・ 道路名称以外にも、自車位置の住所や緯度・経度も表示できます。
⑥	画面切替	ハイウェイ施設情報の表示を切り替えます。
⑦	ハイウェイ施設情報	SA/PAは施設のアイコンを表示します。 IC/JCT/料金所では通過予想時間を表示します。
⑧	次案内施設情報	次に案内を行うジャンクションやインター出口などの名称と距離を表示します。 ※ 次案内施設情報が表示中、P. 93 のステータスバーは表示されません。
⑨	スクロールボタン	施設案内を上下にスクロールします。

イラスト表示

都市高速の入口や分岐点などを、イラスト表示します。（P.111）
画面右下の「画面切替」をタッチすると、右側のイラストを一時的に消すことができます。



●都市高速入口イラスト表示

※ 都市高速入口イラストは首都高速、阪神高速、名古屋高速、広島高速、福岡高速、北九州高速のみ表示します。



●JCT（ジャンクション）イラスト表示



●SA/PAイラスト表示



●ETCイラスト表示

案内設定の[ETC機器]を[あり]にすると、ETCレーンを案内します。[なし]にすると、一般レーンを案内します。（P.111）

ご注意

一方通行や中央分離帯などで進行できない方向や車両が走行できない細い道路などを案内することがあります。
また、曜日や時刻、天候や季節等による道路規制には対応していません。実際の交通規制・標識・掲示などに従ってください。

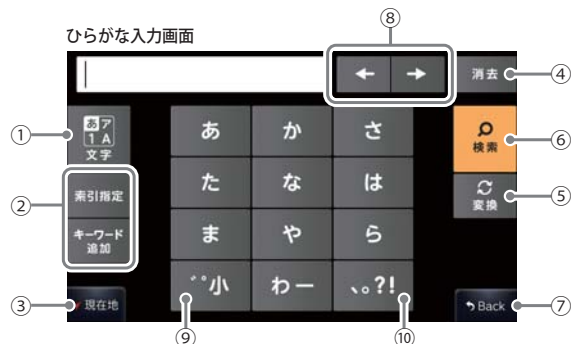
- ・ ルート案内の途中でナビゲーションを再起動すると、『前回案内の目的地へ到着していません。目的地に設定しますか?』と表示されます。
「はい」をタッチすると…… 目的地までのルートを再検索します。
「いいえ」をタッチすると…… ルート案内を中止します。
- ・ ルートを再検索した場合は、有料道路の通行料金（合計金額）を表示しません。

走行中、ルートから外れてしまった場合（オートリルートについて）

走行中にルートから離れてしまった場合には、自動的に走行している場所から目的地までのルートを探検し直します。

文字入力画面について

フリーワードの検索 (P.68) やお気に入り登録 (P.57)、マイエリア登録 (P.56) で、名称を入力するときに使います。



カタカナ



アルファベット



数字



50音入力



①	ひらがな、カタカナ、アルファベット、数字入力に切り替えます。	⑪	小文字入力に切替えます。
②	フリーワード検索で、検索条件を指定します。	⑫	()などの記号を入力します。
③	現在地に戻ります。	⑬	<>などの記号を入力します。
④	入力した文字を一字消去します。	⑭	数式記号を入力します。
⑤	ひらがな・カタカナを、漢字・カタカナに変換します。	⑮	入力時に、絞り込まれた候補の件数を表示します。
⑥	入力を確定したり、検索を開始します。		
⑦	前の画面に戻ります。		
⑧	カーソル位置を変更します。		
⑨	小文字濁音に切り替えます。		
⑩	句読点や記号を入力します。		

文字入力方法

例：お気に入り【株式会社ユピテル】を登録する場合

- ナビメニュー画面の検索などでお気に入り登録したい場所を地図表示、または地図画面のスクロールで地図上の「-」をお気に入り登録したい場所に合わせたあと、「地点登録」→「お気に入り」をタッチする
入力画面に、登録したい地点の住所を表示します。

- 消去を使って、現在の住所表示を消す

- か、は (3回) 小、さ (2回) か (2回) 小、か、あ (2回) 小 (2回) の順番で画面をタッチする
「株式会社」と表示されます。

- をタッチし、カタカナ入力画面に切り替える

- ヤ (2回) ハ (2回) 小 (2回) タ (4回) う (3回) の順番で画面をタッチする
「株式会社ユピテル」と表示されます。

- お気に入り → をタッチする
「お気に入り」に登録します。



自宅を登録する

- ナビメニュー画面の検索などで自宅の位置を地図表示、または地図画面のスクロールで地図上の「+」を自宅登録したい位置へ合わせる



- 周辺施設をタッチする

周辺施設	周辺施設を検索することができます。
目的地に設定	目的地に設定します。
リストに戻る	フリーワード、住所、施設、電話番号、履歴、まっづるコードの選択画面に戻ります。

- 自宅をタッチする



「この地点を自宅に登録します。よろしいですか?」というメッセージが表示されます。

ローカルエリア	ローカルエリアの登録を行います。
マイエリア	マイエリアの登録を行います。
お気に入り	お気に入り登録を行います。

- はい をタッチする

自宅に登録されます。
※自宅は1件しか登録できません。

- 登録を中止するときは、[いいえ] をタッチしてください。
- 自宅の位置を変更する場合は、自宅登録を削除し、再度登録し直します。
- 自宅登録を削除したい場合は、「登録地点を削除する」(P.91)を参照してください。

地点を登録する

ローカルエリアを登録する

ローカルエリアとは・・・
レーダー動作モード(P.113)をオートで使用する際、ローカルモードが適応される地域です。ローカルエリア登録で記憶させた地点を中心に、無効/5km/10km/15km/20km/25km/30kmの半径を選ぶことができます。
設定した場所が自動的にローカルエリアの中心となります。設定はご自宅など、お使いになるエリアの中心となる場所で行ってください。
ローカルエリアの半径は[+]または[-]をタッチしてお好みの半径を選択し、決定をタッチします。
※登録は5カ所までです。

- ナビメニュー画面の検索などで、ローカルエリア登録したい位置を地図表示、または、地図画面のスクロールで地図上の「+」をローカルエリア登録したい位置へ合わせる

- 地点登録 をタッチする



周辺施設	周辺施設を検索することができます。
目的地に設定	目的地に設定します。
リストに戻る	フリーワード、住所、施設、電話番号、履歴、まっづるコードの選択画面に戻ります。

- ローカルエリア をタッチする



自宅	この場所を自宅として登録します。(自宅登録していない場合に限り表示されます。)
お気に入り	お気に入り登録を行います。
マイエリア	マイエリアの登録を行います。

- ローカルエリアの半径を、バー表示の「-」にタッチして設定する

半径の設定が完了したら、決定 をタッチしてください。
前の画面に戻すときは、画面右下の Back をタッチしてください。



- OK をタッチする

※「ローカルエリアを設定しました。」と表示後、[OK] をタッチしなくても自動で地図画面に戻ります。
※ローカルエリア登録を削除したい場合は、「ローカルエリアを削除する」(P.92)を参照してください。



地点を登録する

警告させたい地点を登録する(マイエリア登録)

移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどをマイエリア登録しておくことで、2回目以降通過時に警告させることができます。
登録数はマイエリア、お気に入り合わせて100カ所までです。

マイエリア登録したエリアに近づくと…
手前約1km / 500m / 通過中の3段階で警告します。
〈手前約1km(500m)のとき〉
『右(左)方向…1km(500m)先…マイエリアです』とお知らせします。
〈通過中〉
『通過します』とお知らせします。
・GPSの測位状況や走行ルートによって、距離の告知(『1km先』、『500m先』)を『この先』や『300m先/200m先/100m先/すぐ先』とお知らせすることがあります。

ローカルエリア	ローカルエリアの登録を行います。(P.55)
自宅	この場所を自宅として登録します。(自宅登録していない場合に限り表示されます。)
お気に入り	お気に入り登録を行います。

1 ナビメニュー画面の検索などで、マイエリア登録したい位置を地図表示、または、地図画面のスクロールで地図上の「+」をマイエリア登録したい位置へ合わせる



2 地点登録をタッチする

周辺施設	周辺施設を検索することができます。
目的地に設定	目的地に設定します。
リストに戻る	フリーワード、住所、施設、電話番号、履歴、まっがるコードの選択画面に戻ります。

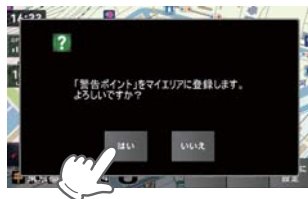
3 マイエリアをタッチする



タッチした場所の住所が表示されます。お好みで、名称の変更を行うことができます。

4 決定をタッチする

・前の画面に戻すときは、画面右下の「Back」をタッチしてください。



マイエリア登録の確認画面が表示されます。[はい]をタッチすると、マイエリアに登録されます。

・マイエリア登録を削除したい場合は、「登録地点を削除する」(P.91)を参照してください。

お気に入りを登録する

ルート案内にしたい目的地などを登録します。
登録数はマイエリア(P.56)、お気に入りを合わせて100カ所までです。

1 ナビメニュー画面の検索などでお気に入りに登録したい位置を地図表示、または地図画面のスクロールで地図上の「+」をお気に入りに登録したい位置へ合わせる



2 地点登録をタッチする

周辺施設	周辺施設を検索することができます。
目的地に設定	目的地に設定します。
リストに戻る	フリーワード、住所、施設、電話番号、履歴、まっがるコードの選択画面に戻ります。

3 お気に入りをタッチする



タッチした場所の住所が表示されます。お好みで、名称の変更を行うことができます。

4 決定をタッチする



お気に入り登録の確認画面が表示されます。[はい]をタッチすると、お気に入りに登録され、お気に入りアイコンが設定されます。

・前の画面に戻すときは、画面右下の「Back」をタッチしてください。
・お気に入り登録を削除したい場合は、「登録地点を削除する」(P.91)を参照してください。

5 お気に入りをタッチする

お気に入りをタッチすると、登録内容をポップアップ表示します。



ナビメニュー画面について



No.	表示名	表示の意味	
①	検索	検索メニューを表示します。	☛ P.61
②	ルート編集	ルート編集画面を表示します。 ※ ルートが設定されていない場合はタッチできません。	☛ P.83
③	一般道へ切替	高速道から一般道へ切り替えます。	☛ P.60
④	自宅へ帰る	自宅登録した地点にルート案内します。 ※ 自宅が登録されていない場合はタッチできません。	☛ P.59
⑤	登録・編集	登録・編集メニューを表示します。 ※ 登録した地点が存在しない場合はタッチできません。	☛ P.89
⑥	GPS受信開始・停止	GPSの受信を開始または停止します。 ※ GPS受信停止時は、自転車位置を変更することができます。	☛ P.87
⑦	設定	設定メニューを表示します。	☛ P.109
⑧	案内中止	ルート案内を中止します。 ※ ルートが設定がされていない場合はタッチできません。	☛ P.88
⑨	現在地	ナビゲーション画面に戻ります。	
⑩	終了	MainMenu画面に戻ります。	
⑪	Back	前の画面に戻ります。	

自宅へ帰る

あらかじめ自宅を登録しておけば、どこにいても「自宅へ帰る」をタッチするだけで自宅までのルートを案内できます。

※ 自宅の登録方法は、☛ P.54 を参照してください。

- 1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする
ナビメニュー画面が表示されます。



- 2 自宅へ帰る をタッチする
「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。



- 3 ルート探索開始 にタッチする
設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



- ・ ルート探索条件 をタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(☛ P.65)
- ・ ルートデモ をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。(☛ P.86)

道路切り替え

一般道／高速道が上下並行となるような場所で、道路の上下を誤認している場合、一般道／高速道を指定し、誤った道路案内を避けることができます。

一般道への切り替え

- 1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする(☞ P.42)
ナビメニュー画面が表示されます。

- 2  をタッチする



※ 一般道／高速道が上下並行となっていない場所などでは、一般道への切り替えを行うことはできません。

ナビゲーション画面へ移行し、高速道の走行から、一般道の走行へと認識され、切り替わります。

※ ナビゲーションを再起動した場合で、走行場所が誤認識（一般道を走行しているにもかかわらず高速道走行を認識）しているときは、もう一度、手順1から設定し直してください。

高速道への切り替え

- 1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする(☞ P.42)
ナビメニュー画面が表示されます。

- 2  にタッチする



※ 一般道／高速道が上下並行となっていない場所などでは、高速道への切り替えを行うことはできません。

ナビゲーション画面へ移行し、一般道の走行から、高速道の走行へと認識され、切り替わります。

※ ナビゲーションを再起動した場合で、走行場所が誤認識（高速道を走行しているにもかかわらず一般道走行を認識）しているときは、もう一度、手順1から設定し直してください。

目的地を探す

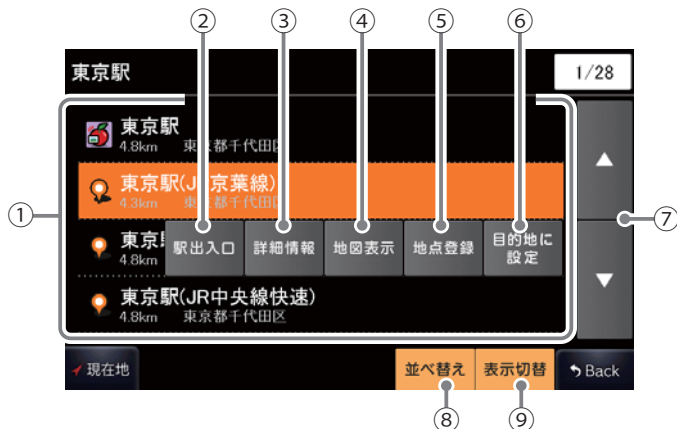
つづく

検索メニュー画面について



No.	表示名	表示の意味	
①	フリーワード	フリーワード検索画面を表示します。	☞ P.68
②	住所	住所検索画面を表示します。	☞ P.69
③	施設	施設検索画面を表示します。	☞ P.71
④	電話番号	電話番号検索画面を表示します。	☞ P.72
⑤	周辺施設	周辺施設検索画面を表示します。	☞ P.73
⑥	50音	50音検索画面を表示します。	☞ P.77
⑦	まっぷるコード	まっぷるコード検索画面を表示します。	☞ P.79
⑧	現在地	ナビゲーション画面に戻ります。	
⑨	Back	前の画面に戻ります。	

検索結果リスト画面



アイコン	表示の意味
	MAPPLEおすすめスポット（写真あり）
	MAPPLEおすすめスポット
	MAPPLEのガイドスポット（写真あり）
	MAPPLEのガイドスポット
	一般的なスポット



<地図・リスト表示>



<写真一覧表示>

- ・写真のない施設は表示しません。
- ・写真にタッチすると、詳細情報を表示します。
- ・操作の保持によって写真一覧表示をするとき、リストで表示される件数よりも少ない件数の場合は、右のようなポップアップを約3秒間表示します。

No.	表示名	表示の意味
①	検索結果一覧	検索結果を一覧表示します。 各項目に現在位置からの距離と、所在する市町村名を表示します。
②	駅出入口	駅を検索した場合のみ表示されます。 [駅出入口]にタッチすると、「何番出入口か(どこの出入口か)」を指定することができます。
③	詳細情報	選択した施設の情報を文字や画像で表示します。 ※すべての施設で詳細情報が表示される訳ではありません。
④	地図表示	検索箇所の周辺を地図画面に表示します。
⑤	地点登録	検索箇所を[ローカルエリア][自宅][マイエリア][お気に入り]に登録します。
⑥	目的地に設定	検索箇所を目的地に設定し、走行ルートを表示します。
⑦	スクロールボタン	検索結果一覧をスクロールします。
⑧	並び替え	おすすめ順、名称順、近い順に並び替えます。 おすすめ順…まっぷるコード(●P.79)の登録施設から情報量が多い施設を優先し、表示します。 名称順……あいうえお順に施設一覧を表示します。 近い順……距離の近い順に施設一覧を表示します。
⑨	表示切替	リスト表示、地図・リスト表示または、写真一覧表示に切り替えます。

詳細情報画面

検索結果一覧から、詳細情報を選択した時や、まっぷるコード検索をした時に表示される画面です。



No.	表示名	表示の意味
①	施設名称	詳細表示されている施設の名称を表示します。
②	施設件数表示	確認可能な施設の件数を表示します。
③	施設送り	前の施設、次の施設へ表示施設の切替を行います。
④	スクロールボタン	詳細情報の表示をスクロールします。
⑤	施設写真	施設の写真を表示します。 ※ 写真がない施設の場合、文字情報のみ表示します。
⑥	施設情報	施設の各情報を表示します。
⑦	地図表示	表示施設の周辺を地図画面に表示します。
⑧	地点登録	表示施設を「ローカルエリア」「自宅」「マイエリア」「お気に入り」に登録します。
⑨	目的地に設定	表示施設を目的地に設定し、走行ルートを表示します。

ルート編集画面



No.	表示名	表示の意味
①	ルート一覧	現在地、経由地、目的地を一覧表示します。
②	現在地	ナビゲーション画面に戻ります。
③	ページ番号	現在のページを表示します。
④	スクロールボタン	ルート一覧を上下にスクロールします。
⑤	探索条件	「推奨ルート」をタッチすると、ルートごとに探索条件を設定できます。
⑥	再探索	探索条件を変更した場合、ルートを再探索します。
⑦	Back	前の画面に戻ります。

ルート設定と操作の流れ

ルートの設定は以下の手順で行います。

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする



2 にタッチする

- ・現在地に戻るときは、「現在地」をタッチしてください。
- ・ナビゲーション画面に戻るときは、「Back」をタッチしてください。



3 目的地を設定します

前の画面に戻るときは、**Back** をタッチしてください。



検索方法を選択して、ルートを探索する



目的地までのルートが検索され、[推奨ルート]が表示されます。



※ ルート上に時間帯による通行規制がある場合は、チャイムと画面表示でお知らせします。

※ 目的地が高速道の近辺である場合、画面に



と表示されることがあります。目的にあった設定を選択してください。

4 [推奨ルート] 以外を選択する場合は、

ルート **条件変更** をタッチして、**推奨ルート** のから目的にあったルート検索方法をタッチする



[推奨ルート] 以外を選択した場合は **この条件で再検索** をタッチして、ルートを再探索してください。

[推奨ルート]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探索します。
[高速道優先ルート]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探索します。
[一般道優先ルート]	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探索します。

5 **案内開始** をタッチする

- ・目的地までのルート案内が始まります。
- ・音声でわかりやすく案内します。



- ※ 高速道の通行料金は、ETC を利用しない場合の料金表示となります。ETC を利用した場合の各種割引料金は表示されません。
- ※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。
- ※ 実際の料金と異なる場合があります。
- ※ よく利用する目的地は、お気に入りとして登録することができます。(お気に入り登録 P.57)
- ※ 登録数はマイエリア、お気に入り登録を合わせて 100 か所です。

ルートメモ をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。(P.86)

地図から目的地を探す

1 地図をスクロールして、画面上的マークを目的地に合わせる



2 **目的地に設定** をタッチする



「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

周辺施設	周辺施設を検索することができます。
地点登録	[ローカルエリア][自宅][マイエリア][お気に入り]に登録します。

※ [自宅] は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

3 **案内開始** にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



ルート **条件変更** をタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(P.65)

ルートメモ をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。(P.86)

フリーワードから目的地を探す

あいまいな記憶からでも、3つ以内の文字をキーワードとしてネット検索のように目的地が探せます。「おまかせ」「住所」「ジャンル」「キーワード」より検索します。

例：「みなとみらい」にある「夜景」が見える「フランス料理店」を検索する

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする(●P.42)

ナビメニュー画面が表示されます。

2 [フリーワード] にタッチする

3 [フリーワード] にタッチする

4 [フリーワード] をタッチして、検索条件を選んだ後、「みなとみらい」を入力し、[検索] にタッチする



<検索条件>

おまかせ	入力された文字を「駅名」から検索し、該当施設がないとさらに「住所」、「ジャンル」から検索します。
住所	入力された文字を住所から検索します。
ジャンル	入力された文字を施設名から検索します。
キーワード	入力された文字がキーワードになる情報から検索します。

5 [フリーワード] を押し、次の条件「夜景」を入力して [検索] をタッチする

6 [フリーワード] を押し、次の条件「フランス料理」を入力して [検索] をタッチする



7 [検索] をタッチし、条件に合うお店にタッチする



駅出入口	駅を検索した場合のみ表示されます。 [駅出入口] にタッチすると、「何番出入口か(どこの出入口か)」を指定することができます。
詳細情報	施設の情報を表示します。 ・すべての施設で詳細情報が表示される訳ではありません。
地図表示	施設周辺の地図を表示します。
地点登録	[ローカルエリア][自宅][マイエリア][お気に入り]に登録します。
目的地に設定	目的地を決定します。

※ [自宅]は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

おすすめ順	おすすめ順に施設一覧を表示します。(※)
名称順	あいうえお順に施設一覧を表示します。
近い順	距離の近い順に施設一覧を表示します。

※ まつぶるコード(●P.79)の登録施設から情報量が多い施設を優先し、表示します。

8 [目的地に設定] をタッチする

「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

※ フリーワードで高速道路のインターチェンジを目的地として施設検索すると、「IC 入口」「IC 出口」と表示されます。
インターチェンジの入口を目的地としたい場合は、「IC 入口」、インターチェンジの出口を目的地としたい場合は、「IC 出口」をタッチしてください。

9 [案内開始] にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



※ フリーワード検索の文字入力画面において、次の検索を行うこともできます。

- ・ **よみ検索**
施設名、ジャンル、駅名のみで検索することができます。
(文字入力例)：とうきょうえき(トウキョウエキ)
- ・ **通称名検索**
一部施設において、正式名称のほか、通称名でも検索することができます。
(文字入力例)：「サンシャイン国際水族館」(正式名称)が「サンシャイン水族館」(通称名)でも検索可能。
- ・ **ルート** をタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(●P.65)
- ・ **ルートデモ** をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。(●P.86)

住所から目的地を探す

例：「東京都港区芝浦 4-12-33」を入力する場合

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする(●P.42)

ナビメニュー画面が表示されます。

2 [住所] にタッチする

3 [住所] にタッチする

4 [東京都] で目的の都道府県名(東京都)を探したあと、[東京都] にタッチする



5 [ま行] をタッチしたあと、[港区] にタッチする



6 「さ行」をタッチしたあと、「芝浦」にタッチする



7 番地 (4-12-33) を入力する



数字キーで、[4] [1] [2] [3] [3] をタッチしてください。

- ※ 入力を間違えたときは [1 字消去] をタッチして、やり直してください。
- ※ 「一」(ハイフン) は、入力しなくても検索できます。
- ※ すべての地名や番地が登録されているわけではありません。地域によって、番地入力できない場合があります。

8 地図表示 をタッチする



地点登録	[ローカルエリア][自宅] [マイエリア][お気に入り]に登録します。
目的地に設定	目的地を決定します。

※ [自宅] は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

9 目的地に設定 をタッチする

「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。



周辺施設	周辺施設を検索することができます。
地点登録	[ローカルエリア][自宅] [マイエリア][お気に入り]に登録します。
リストに戻る	住所の選択画面に戻ります。

※ [自宅] は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

10 案内開始 にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



- ・「ルート案内開始」をタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(P.65)
- ・「ルート設定」をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。(P.86)

施設の名称から目的地を探す

探索できる施設については、「施設探索リスト」(P.74 ~ 76)をご覧ください。

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.42)

ナビメニュー画面が表示されます。

2 施設 にタッチする

3 施設一覧 にタッチする

4 「施設一覧」から、目的のカテゴリをタッチする



カテゴリがさらに別れる場合があります。このような場合も、同様に目的のカテゴリをタッチしてください。

- ※ カテゴリ分類は、「施設探索リスト」(P.74 ~ 76)を参照ください。
- ※ [全て] をタッチすると、中項目や小項目 (P.74 ~ 76) のカテゴリが省略されます。



検索地域も選択します。

5 目的の施設をタッチする

で目的の施設を探します。



施設一覧

駅出入口	駅を検索した場合のみ表示されます。 [駅出入口] にタッチすると、「何番出入口か(どこの出入口か)」を指定することができます。
詳細情報	施設の情報を表示します。 ・すべての施設で詳細情報が表示される訳ではありません。
地図表示	施設周辺の地図を表示します。
地点登録	[ローカルエリア][自宅] [マイエリア][お気に入り]に登録します。
目的地に設定	目的地を決定します。

※ [自宅] は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

おすすめ順	おすすめ順に施設一覧を表示します。(※)
名称順	あいうえお順に施設一覧を表示します。
近い順	距離の近い順に施設一覧を表示します。

※ まっぷるコード (P.79) の登録施設から情報量が多い施設を優先し、表示します。

6 目的地に設定 をタッチする

「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

- ※ 高速道路のインターチェンジを目的地として施設検索すると、「IC 入口」「IC 出口」と表示されます。
インターチェンジの入口を目的地としたい場合は、「IC 入口」、インターチェンジの出口を目的地としたい場合は、「IC 出口」をタッチしてください。

7 案内開始 にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。

- ・ **ルート案内変更** をタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(P.65)
- ・ **ルートデモ** をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。(P.86)



電話番号から目的地を探す

- ※ 電話番号検索で地図表示した場所と、実際の場所が異なる場合があります。
- ※ プライバシー保護のため、個人宅の電話番号は登録されておりません。

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.42)

ナビメニュー画面が表示されます。

2 検索 にタッチする

3 電話番号 にタッチする

4 数字キーをタッチし、電話番号を入力して 検索 にタッチする

入力を間違えたときは **消去** をタッチして、やり直してください。「一」(ハイフン)は、入力なくても検索できます。

5 該当する施設をタッチし、目的地に設定 をタッチする

選択した施設を目的地として、現在地からのルートを探します。



詳細情報	施設の詳細情報を表示します。
地図表示	施設周辺の地図を表示します。
地点登録	[ローカルエリア][自宅][マイエリア][お気に入り]に登録します。

※ 電話番号検索で地図表示した場所が、実際の施設と離れた場所である場合や、指定した地区の代表地点である場合、「この地点の位置情報は低精度です」と表示されます。このようなときは、「地図表示」をタッチして地図をスクロールさせ、地図上の **+** を目的の場所に合わせてください。

6 案内開始 にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



- ・ **ルート案内変更** をタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(P.65)
- ・ **ルートデモ** をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。(P.86)

周辺にある施設から目的地を探す

探索できる周辺施設については、「施設探索リスト」(P.74～76)をご覧ください。

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする

ナビメニュー画面が表示されます。

2 検索 にタッチする

3 周辺施設 にタッチする

4 [周辺施設] から、目的のカテゴリをタッチする



カテゴリがさらに別れる場合があります。このような場合も、同様に目的のカテゴリをタッチしてください。

※ カテゴリ分類は、「施設探索リスト」(P.74～76)を参照ください。

5 目的の施設をタッチする

施設一覧 で目的の施設を探します。



施設一覧

駅出入口	駅を検索した場合のみ表示されます。 [駅出入口]にタッチすると、「何番出入口か(どこか出入口)」を指定することができます。
詳細情報	施設の情報を表示します。 ・すべての施設で詳細情報が表示される駅ではありません。
地図表示	施設周辺の地図を表示します。
地点登録	[ローカルエリア][自宅][マイエリア][お気に入り]に登録します。
目的地に設定	目的地を決定します。

※ [自宅]は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

おすすめ順	おすすめ順に施設一覧を表示します。(※)
名称順	あいうえお順に施設一覧を表示します。
近い順	距離の近い順に施設一覧を表示します。

※ まっぴるコード(P.79)の登録施設から情報量が多い施設を優先し、表示します。

6 目的地に設定 をタッチする

※ 周辺施設で、高速道路のインターチェンジを目的地として施設検索すると、「IC入口」「IC出口」と表示されます。インターチェンジの入口を目的地としたい場合は、「IC入口」、インターチェンジの出口を目的地としたい場合は、「IC出口」をタッチしてください。

7 案内開始 にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



- ・ **ルート案内変更** をタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(P.65)
- ・ **ルートデモ** をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。(P.86)

表示できる施設

● 施設探索リスト

大ジャンル	中ジャンル	説明
食べる	ファミリーレストラン	ファミリーレストラン
	ファストフード	ハンバーガーショップ、牛丼屋など
	和食	和食料理店、和食レストランなど
	洋食	洋食料理店、洋食レストランなど
	中華・ラーメン	ラーメン店、中華料理店など
	韓国料理・焼肉	韓国料理店、焼肉店など
	カレー・アジア料理	カレー店、アジア料理店など
	カフェ・軽食	カフェスタンド、喫茶店など
	自然食・オーガニック料理	自然食店、オーガニック料理店
	その他料理	多国籍料理店など
買う	お酒	居酒屋、バーなど
	コンビニ	コンビニエンスストア
	スーパー	スーパーストア
	デパート・百貨店	デパート、百貨店
	ショッピングモール	ショッピングモール、商店街など
	市場・フリーマーケット	市場、フリーマーケットなど
	生活・雑貨	ホームセンター、ドラッグストアなど
	ファッション・ビューティ	衣料品、ジュエリー店など
	スポーツ・アウトドア用品	ゴルフ用品、釣具店、アウトドア用品店など
	食品・お酒	ワイン、地酒、食料品店など
遊ぶ・観る	工芸品・民芸品	工芸品店、民芸品店
	おみやげ・物産	おみやげ店、物産センターなど
	レンタル	レンタルCD ショップなど
	レジャー	動物園、テーマパークなど
	体験・観光スポット	観光案内所、名所、史跡など
	文化施設	映画館、劇場、美術館、記念館など
	スポーツ施設・公園	ゴルフ場、スタジアム、公園、スポーツ施設、競馬場など
	自然地形	山、海、島など
	泊まる・温泉	ホテル
	旅館・民宿	温泉旅館、観光民宿など
	ペンション・貸別荘・山小屋	ペンション、貸別荘など
	その他宿泊施設	その他宿泊施設
	温泉・入浴施設	温泉地、日帰り温泉、スーパー銭湯など
	温泉販売・温泉スタンド	温泉販売、温泉スタンド

大ジャンル	中ジャンル	説明
くるま	ガソリンスタンド	ガソリンスタンド
	駐車場・コインパーキング	駐車場、コインパーキング
	カー用品	カー用品店
	カーディーラー	カーディーラー
	修理・整備・洗車	修理工場、整備工場、洗車場など
	レンタカー	レンタカーショップ
	代行サービス	運転代行サービス
	ロードサービス	JAF、その他ロードサービス
交通	道路関連施設	インターチェンジ、サービスエリア、道の駅など
	新幹線駅	新幹線駅
	JR 駅	JR 駅
	私鉄駅	私鉄駅
	地下鉄駅	地下鉄駅
	新交通モノレール	新交通システム駅、モノレール駅
	路面電車	路面電車停留場
	ケーブルカー・ロープウェイ発着場	ケーブルカー発着場、ロープウェイ発着場
	空港	空港
	フェリー乗り場	フェリー乗り場
くらし	銀行	都市銀行、地方銀行など
	病院・医療	病院、医院、診療所、鍼灸、福祉施設など
	学校・教育施設	小中学校、高校、大学、予備校、自動車教習所など
	図書館	図書館
	警察署	警察署
	消防署	消防署
	郵便局	郵便局
	県庁	都道府県庁
	市区町村役場	市区町村の役所 / 役場
	その他公共施設	免許センター、運輸支局、中央省庁、法務局、保健所など
	理容・美容	理容室、美容院など
	クリーニング	クリーニング店など
	修理・整備	修理・整備店など
	冠婚葬祭	ブライダルホール、セレモニーホール、神仏具店など
	公民館・集会場	公民館・集会場など
	生協	生活協同組合など
	農協	農業協同組合など
	漁協	漁業協同組合など

大ジャンル	中ジャンル	説明
ベストドライブスポット	その他組合・団体	青年会議所、ロータリークラブなど
	トイレ	公衆トイレ
	テレビ局	テレビ局
	ラジオ局	ラジオ局
	北海道	北海道のドライブスポット
	東北	東北のドライブスポット
	関東甲信越	関東甲信越のドライブスポット
	東海北陸	東海北陸のドライブスポット
	関西	関西のドライブスポット
	中国・四国	中国・四国のドライブスポット
	九州・沖縄	九州・沖縄のドライブスポット

50音から目的地を探す

キーワードによる施設の絞り込みを行い、目的地を検索することができます。

- 1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.42)
ナビメニュー画面が表示されます。

- 2 検索アイコンにタッチする



- 3 検索アイコンにタッチする



- 4 50音キーをタッチし、検索したいキーワードを入力する

2文字目以降は、次文字に利用できない(候補名にない)文字ボタンはタッチできなくなります。また、濁音、半濁音、長音は入力しなくても絞り込みができます。「っ」「あ」などの小文字も、大文字のままで絞り込みができます。入力した文字が表示されるエリアの右側には、絞り込まれた候補の件数が表示されます。

※ 1文字目には、濁音、半濁音、長音、小文字ボタンはタッチできません。



- 5 入力し終わったら、候補表示アイコンをタッチします
候補一覧が表示されます。

※ 検索に該当した候補が最大 2,000 件まで表示されます。



6 目的の施設をタッチし、目的地に設定

選択した施設を目的地として、現在地からのルートを探します。

- ※ 施設はガイド情報付き施設を優先した「おすすめ順」に表示されます。
- ※ 条件によって探索に時間がかかる場合があります。



- ※ 「絞り込み」をタッチすると、施設をエリア、ジャンルで絞り込むことができます。
- ※ 「並べ替え」をタッチすると、施設の表示順を「おすすめ順」「名称順」「近い順」から選択することができます。
- ※ 「表示切替」をタッチすると、表示形式を「リスト」「地図・リスト」「写真一覧」から選択することができます。

駅出入口	駅を検索した場合のみ表示されます。 [駅出入口] にタッチすると、「何番出入口か(どの出入口か)」を指定することができます。
詳細情報	施設の情報を表示します。 ・すべての施設で詳細情報が表示される訳ではありません。
地図表示	施設周辺の地図を表示します。
地点登録	[ローカルエリア][自宅][マイエリア][お気に入り]に登録します。
目的地に設定	目的地を決定します。

※ [自宅]は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

7 案内機能にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



- ・ 「ルート案内」をタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(☞ P.65)
- ・ 「ルート案内」をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。(☞ P.86)

まっぶるコードから目的地を探す

まっぶるコードについて

「まっぶるコード」(MGコード)とは昭文社出版物に掲載されているオリジナルコードです。昭文社発行の地図やガイドブックに掲載されている観光施設やお店ごとに個別に付されています。詳しくは、昭文社のホームページを参照してください。

●まっぶるコードの記載例

クチコミNo 0000-0000

MC 1200-0768

まっぶる 1000-2345

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする

ナビメニュー画面が表示されます。

2 検索にタッチする



3 検索メニューにタッチする



4 数字キーをタッチし、まっぶるコードを入力して検索にタッチする



(例: [1300-2116]を入力)

施設の詳細情報が表示されます。

※ すべての施設で詳細情報が表示される訳ではありません。

入力を間違えたときは「検索」をタッチして、やり直してください。「-」(ハイフン)は、入力しなくても検索できます。

※ まっぶるコードを入力したにもかかわらず、「検索結果が見つかりません」というメッセージが表示された場合、次の要因が考えられます。

- ・ 入力したまっぶるコードが間違っている場合
- ・ 店や施設などが存在しなくなっている場合
- ・ 取材情報が古くなっているため情報の掲載を停止している場合

5 目的地に設定



「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

地図表示	施設周辺の地図を表示します。
地点登録	[ローカルエリア][自宅] [マイエリア][お気に入り] に登録します。

※ [自宅] は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

※ 実際の施設と離れた場所が表示される場合や、指定した地区の代表地点を表示する場合があります。このようなときは、地図表示をタッチして地図をスクロールさせ、地図上の「+」を目的の場所に合わせてください。

6 案内開始にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



・ **ルート案内開始** をタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(P.65)

・ **ルートデモ** をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。(P.86)

登録地点から目的地を探す

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.42)

ナビメニュー画面が表示されます。

2 ナビメニューにタッチする



3 登録・編集メニューにタッチする



4 登録地点一覧の中から目的地を選択し、目的地に設定をタッチする



「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

ローカルエリアへコピー	登録地点を中心に、ローカルエリアに登録します。
削除	登録地点を削除します。
編集	登録地点の名称や属性を編集できます。
地図表示	登録地点周辺の地図を表示します。

※ [並べ替え] で登録地点を、登録順や近い順に並び替えることができます。

5 案内開始にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



・ **ルート案内開始** をタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(P.65)

・ **ルートデモ** をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。(P.86)

※ 登録地点をすべて消去する場合は、次の手順で行ってください。(P.129)

・ 「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「登録地点」→「初期化」→「はい」をタッチする。

履歴から目的地を探す

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする(● P.42)

ナビメニュー画面が表示されます。

2 ナビメニューにタッチする



3 履歴にタッチする



4 履歴一覧の中から目的地を選択し、履歴に設定をタッチする



「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

● : ルート探索に利用した地点の履歴

● : 検索地点の履歴

[△]または[▽]で履歴を選択します。

削除	履歴を削除します。
地図表示	目的地周辺の地図を表示します。
お気に入り	お気に入り登録を行います。

※ [全消去] で過去の履歴を、全消去することができます。

※ [並べ替え] で過去の履歴を、登録順や近い順に並び替えることができます。

※ 履歴数は、50 力所まで登録され、それを超えると履歴の最も古いものを削除し、新しいものを登録します。

5 案内開始にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



● をタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(● P.65)

● をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。(● P.86)

※ 過去の履歴をすべて消去する場合は、次の手順で行ってください。(● P.129)を参照。

・「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「履歴」→「初期化」→「はい」をタッチする。

ルートを変更する

1 ルート案内中にナビゲーション画面のメニューバーをタッチする(● P.42)

ナビメニュー画面が表示されます。

2 ナビメニューにタッチする



3 推奨ルートにタッチし、他のルートを選択する



[推奨ルート]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[高速道優先ルート]	高速道路をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般道優先ルート]	高速道路をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、高速道の通行料金(合計金額)が表示されます。

※ 高速道の通行料金は、ETCを利用しない場合の料金表示となります。ETCを利用した場合の各種割引料金は表示されません。

※ 実際の料金と異なる場合があります。

※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

4 この条件でルート探索にタッチする



5 案内開始にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



● をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。(● P.86)

経由地を追加する

目的地を設定し、案内開始後、最大5カ所まで経由地を追加することができます。

1 目的地を設定し、ルート案内を開始する



目的地の設定は、各メニューの設定の仕方を参照してください。

2 ナビメニュー画面の検索などで経由したい場所を地図表示、または地図画面のスクロールで地図上の-+を経由したい場所に合わせる

- ※ 走行中は、経由地を追加できません。
- ※ 経由地を複数設定される場合は、目的地に近い経由地から設定することをお勧めいたします。
- ※ 最後に設定した経由地が出発地の次の目標地点にルート設定されます。
- ※ 経由地の順番を入れ替えることもできます。(P.85)

3 経由地を追加する



周辺施設	周辺施設を検索することができます。
地点登録	[ローカルエリア][自宅][マイエリア][お気に入り]に登録します。
目的地に設定	タッチした場所を目的地に設定します。

※ [自宅]は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

4 この条件でルート探索をタッチする

「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。



5 案内開始にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



※ さらに経由地を追加する場合は、手順2～5の操作を続けて行ってください。

- ・ [ルート条件変更] をタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(P.65)
- ・ [ルートデモ] をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。(P.86)

経由地の順番を変更・削除する

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする(P.42)

ナビメニュー画面が表示されます。

2 経由地をタッチする

- 例1) 1 東京都渋谷区神宮前1 主要部と
2 東京都世田谷区下馬6 主要部の
順番を変更します。

- 例2) 2 東京都渋谷区神宮前1 主要部を
削除します。

3 東京都渋谷区神宮前1 主要部をタッチする

経由地 ↑ ↓ が表示されます。



4 経由地の順番を変更・削除する

・ [↑] をタッチした場合：

- 1 東京都世田谷区下馬6 主要部と
- 2 東京都渋谷区神宮前1 主要部の
順番を入れ替わります。
- 1：最初に向かう経由地
- 2：2番目に向かう経由地
- 3：3番目に向かう経由地

・ [削除] をタッチした場合：

- 2 東京都渋谷区神宮前1 主要部が
削除されます。



< ↑ ↓ をタッチした場合の画面 >

5 この条件でルート探索をタッチする



「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、変更された経由地を通るルート、または経由地のないルートが設定されます。

6 案内開始にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



- ・ [ルート条件変更] をタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(P.65)
- ・ [ルートデモ] をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。(P.86)

ルートのデモ

探索したルートのデモンストレーション走行を表示し、運転前にどのような道を通り、案内が行われるのかを確認することができます。

1 目的地を設定し、ルート探索結果画面を表示する

目的地の設定は、各メニューの設定の仕方を参照してください。



2 ルートデモ をタッチする



「デモ走行の終了のさせ方」についてのメッセージが表示されます。

はい をタッチすると音声案内とともにルートデモが開始されます。



目的地までの走行ルートを確認することができます。
ルートデモ中は、受信状況に「DEMO」と表示されます、画面左下には「SPEED」ボタンが表示され、走行スピードを3段階で調節できます。

任意の場所からのルートを確認する

現在地以外を出発点としてルートを設定し、デモ走行を確認することもできます。出発前に前もってルートの確認を行う場合などに使用します。

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする(P.42)

ナビメニュー画面が表示されます。

2 ナビメニュー にタッチする



3 OK にタッチする



4 ナビメニュー にタッチする



5 ナビメニュー画面の検索などで、修正(設定)したい位置を地図表示または、地図画面のスクロールで地図上の -+ を修正(設定)したい位置に合わせたあと、 をタッチする



自車位置(現在地)が変更されます。

周辺施設	周辺施設を検索することができます。
地点登録	[ローカルエリア][自宅][マイエリア][お気に入り]に登録します。
目的地に設定	タッチした場所を目的地に設定します。

※ [自宅] は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

6 目的地を設定し、 ルートデモ をタッチ(開始)する



任意の場所から目的地までの、走行ルートを確認することができます。

ルート案内を中止する

ルート案内が必要なくなった場合は、案内を中止できます。

- 1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.42)
ナビメニュー画面が表示されます。

- 2

- 3 ルート案内を中止するときは、をタッチする

「ルートを消去しました。」と表示されルート案内を中止します。

※「ルートを消去しました。」と表示後、[OK]をタッチしなくても自動で地図画面に戻ります。



目的地に到着してもルートは消去されません。

目的地に到着後ルートを消去する場合は、ナビゲーション画面のメニューバーをタッチしてください。自動的に消去されます。

登録地点を確認する

登録されている自宅やお気に入り、マイエリアを確認することができます。

- 1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.42)
ナビメニュー画面が表示されます。



- 2

- 3

登録地点の一覧が表示されます。



近い順	距離の近い順に履歴一覧を表示します。
登録順	登録履歴の新しい順に表示します。

※ 登録地点一覧より、ルートを設定する場合は、次の手順で行ってください。

- ・ 目的の地点にタッチ後、[目的地に設定]をタッチする。

登録地点を編集する

登録されている自宅やお気に入り、マイエリアを編集することができます。

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.42)

ナビメニュー画面が表示されます。



2 をタッチする



3 をタッチする

登録地点の一覧が表示されます。



近い順	距離の近い順に履歴一覧を表示します。
登録順	登録履歴の新しい順に表示します。



4 編集したい登録地点をタッチし、をタッチする



名称	登録地点の名称を変更します。
属性	属性を[マイエリア]または[お気に入り]に変更します。

登録地点を削除する

登録されている自宅やお気に入り、マイエリアを個別削除することができます。

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.42)

ナビメニュー画面が表示されます。

2 をタッチする



3 をタッチする

登録地点の一覧が表示されます。



4 削除したい登録地点をタッチする



例) 自宅を削除する場合



5 をタッチする

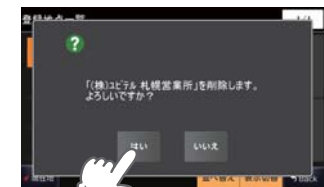


「〇〇」を削除します。よろしいですか?」と表示されます。

地図表示	目的地周辺の地図を表示します。
目的地に設定	目的地に設定します。

※ [ローカルエリアへコピー]にタッチすると、ローカルエリアへ登録できます。
※ 名称の変更や属性の変更 (マイエリアまたはお気に入りへ変更) したい場合は、[編集]にタッチしてください。

6 削除するときは、をタッチする



※ 「〇〇を削除しました。」と表示後、[OK] をタッチしなくても自動で登録地点一覧画面に戻ります。

※ 登録されている「自宅」、「マイエリア」、「お気に入り」を一度にすべて消去する場合は、次の手順で行ってください。

- ・「システム設定」(P.129)を参照。
- ・「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「登録地点」→「初期化」→「はい」をタッチする。

ローカルエリアの範囲を変更する

- 1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (● P.42)
ナビメニュー画面が表示されます。

- 2 [編集] をタッチする

- 3 [ローカルエリア] をタッチする
ローカルエリア一覧が表示されます。

- 4 範囲を変更したいローカルエリアの住所をタッチする
画面に「編集」「削除」が表示されます。



- 5 [編集] をタッチする
※ [削除] をタッチすると、ローカルエリアが削除されます。

- 6 お好みの半径を選択し、[決定] をタッチする
[+] をタッチして「無効」「5km」「10km」「15km」「20km」「25km」「30km」から半径を選択し、[決定] をタッチします。前の画面に戻るときは、画面右下の [Back] をタッチしてください。



ローカルエリアを削除する

- 1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (● P.42)
ナビメニュー画面が表示されます。

- 2 [編集] をタッチする

- 3 [ローカルエリア] をタッチする
ローカルエリア一覧が表示されます。

- 4 削除したいローカルエリアの住所をタッチする
画面に「編集」「削除」が表示されます。



- 5 [削除] をタッチする
※ 削除するローカルエリアの住所が表示されます。

- 6 [はい] をタッチする



- ※ 登録されているローカルエリアを5カ所すべて消去する場合は、次の手順で行ってください。
- ・「システム設定」(● P.129)を参照。
 - ・「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「ローカルエリア」→「初期化」→「はい」をタッチする。

GPS ターゲット識別について

GPS 測位機能を利用して、オービス(無人式自動速度取締り装置)や、交通監視システム、N システム、そして、過去に取締りや検問などが行われたポイントなどのターゲットを識別してお知らせします。本機に登録されているオービス・取締り系&コンテンツデータのポイント(GPS ターゲット)に近づくと、オービスなどのターゲットを識別してお知らせします。ターゲット名または、フルマップレーダースコープ表示をタッチすると、ステータスバー・フルマップレーダースコープの表示が消えます。再度、ステータスバー・フルマップレーダースコープを表示させたい場合は、警報名称表示エリアをタッチしてください。



- ※ 次の表示が行われている場合、フルマップレーダースコープは消えます。
- ・交差点拡大図 (● P.48)
 - ・都市高速入口イラスト (● P.51)
 - ・JCT(ジャンクション)イラスト表示 (● P.51)
 - ・SA(サービスエリア)/PA(パーキングエリア)イラスト表示 (● P.51)
 - ・ETC イラスト表示 (● P.51)

- ※ 制限速度表示は、一般道のオービス(ループコイル/LHシステム/新Hシステム/レーダー式オービス) 警報時に表示します。
- ※ 表示される時刻・速度・距離は、GPSの受信状況により、ずれることがあります。
- ※ フルマップレーダースコープが表示中、次の表示は行われません。

- ・交差点拡大図表示 (● P.48)
- ・交差点施設名表示 (● P.49)
- ・ハイウェイ表示 (● P.50)

- ※ 次の表示が行われている場合、ステータスバーの表示は消えます。

- ・案内情報 (● P.47)
- ・次案内施設情報 (● P.49)

- ※ ルート案内時のGPS ターゲット名表示中は、次の表示は行われません。

- ・現在位置情報 (● P.47)

フルマップレーダースコープ表示について

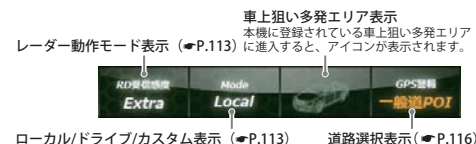
GPS ターゲットアイコン(警報ポイントなど)が直感でわかる! フルマップレーダースコープ【特許出願中】
自車位置とGPS ターゲットアイコン(注意度によって4色)を全国地図上(フルマップ)へ同時に表示し、この先に現れる注意すべきターゲットや位置関係を直感的に知らせます。



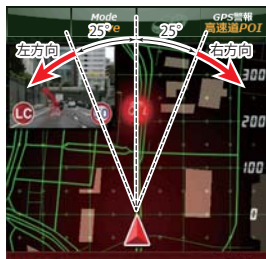
- ※ フルマップレーダースコープは、GPS ターゲットに近づくと、自動に地図スケールが変わります。地図スケールをOFFにすることや任意変更することはできません。
- ※ ターゲットがループコイル、LHシステム、Hシステム、レーダー式オービス、取締りエリア、検問エリア、Nシステム、交通監視システムの場合は、設置されている方向を矢印で表示します。
- ※ フルマップレーダースコープの地図方向は、ヘディングアップ固定(常に進行方向が上になるように表示)となります。ノーズアップ(常に北が上になるように表示)変更することはできません。
- ※ フルマップレーダースコープは、すべての道路が表示されるわけではありません。

ステータスバー表示について

設定状態を表示します。



左右方向識別ボイス



この画面のイラストは説明用です。実際の画面とは異なります。

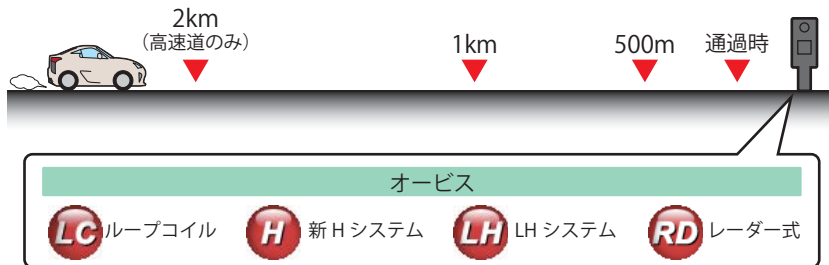
GPS 警報は、ターゲットが進行方向に対して、右手または左手方向に約25°以上するとき、「左方向」または「右方向」のボイスを付加して、その方向をお知らせします。

- ※『右方向』、『左方向』のボイスは、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。
- ※ ターゲットまでの距離が非常に近い場合は、左右方向識別ボイスをお知らせしないこともあります。

高速道識別ボイス

ターゲットが高速道に設置されている場合、『高速道』とボイスでお知らせします。

オービス 4 段階警報



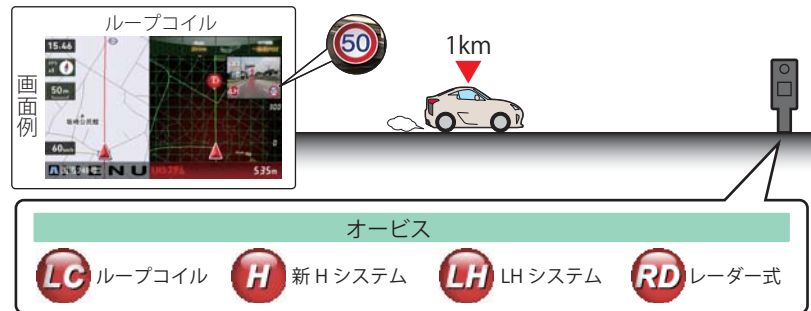
●警報音(ボイス)によるお知らせ(例)

距離およびタイミング	お知らせ例	お知らせ条件
手前約2km (高速道のみ)	→ 『2km先 高速道 LH システムです。』	オービスからの角度が右手または左手方向に約40度以内で、その路線の制限速度を超えて走行している場合にお知らせします。
手前約1km	→ 『1km先 高速道 LH システムです。』	GPSの測位状況や走行ルートによって、『300m先/200m先/100m先/すぐ先』とお知らせすることがあります。
手前約500m	→ 『500メートル先 高速道 LH システムです。』	ロケーションガイド対応地点では、500m地点で「この先の〇〇陸橋を通過して300メートル先、ループコイルです」と目標物(交差点、陸橋・バス停・高速のキロポストなど)とオービスの種類をお知らせします。
通過時	→ 『通過します。』	オービスの撮影ポイントやマイエリアの通過をお知らせします。

※このオービス 4 段階警報は、トンネル出口ターゲットとトンネル内オービスに対しては機能しません。

オービス(取締エリア)制限速度

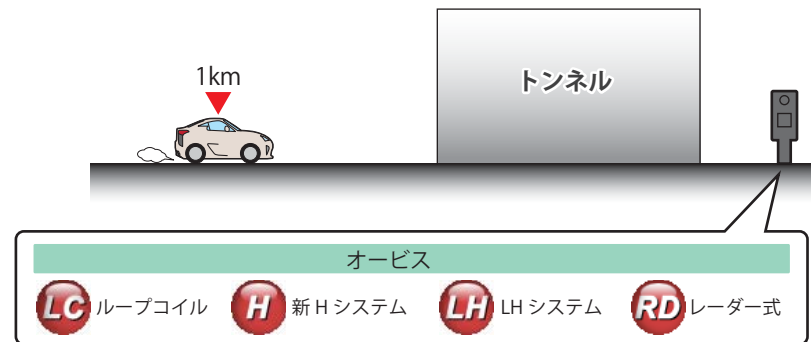
手前のオービス警報や取締エリア内の警報に続けて、走行中の道路の制限速度をお知らせします。



- ※普通自動車に対する制限速度をお知らせします。また、事故や天候、時間帯などによって変更される制限速度には対応していません。状況に応じた制限速度で走行してください。
- ※トンネル出口ターゲットや制限速度が本機に登録されていない場合は告知しません。
- ※ 実写表示は、ターゲットの600m 手前で表示します。
- ※ 実写データが登録されていないポイントでは、実写は表示されません。

トンネル出口ターゲット警報

トンネルの中では GPS の電波を受信できないため、出口付近に設置されているオービスは警報できませんでしたが、トンネルの入口手前約 1km で、出口付近のオービスや道の駅などを表示とボイスのダブルでお知らせします。



取締エリア

取締りの登録ポイントから約1km手前とエリア内に入ったときの2段階でお知らせします。



- ※ 一部の取締エリアでは、エリア内に入ったときのみのお知らせとなります。
- ※ 取締エリアは、過去のデータに基づき登録されていますが、常に行われている訳ではありません。目安としてお考えください。
- ※ 実写表示は、ターゲットの600m手前で表示します。
- ※ 実写データが登録されていないポイントでは、実写は表示されません。
- ※ 1 「一時停止取締」のみ、約100m手前でお知らせします。

検問エリア

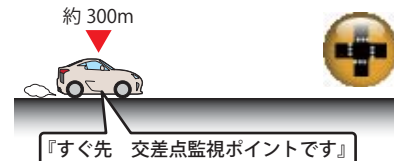
検問の登録ポイントから約1km手前とエリア内に入ったときの2段階でお知らせします。



- ※ 検問の種類をお知らせします。[その他の検問]では「検問エリアです」とお知らせします。
- ※ 検問エリアは、過去のデータに基づき登録されていますが、常に行われている訳ではありません。目安としてお考えください。
- ※ 実写表示は、ターゲットの600m手前で表示します。
- ※ 実写データが登録されていないポイントでは、実写は表示されません。

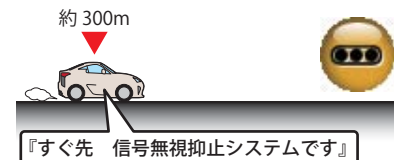
交差点監視

本機に登録されている、過去に検問が行われた交差点から約300mに接近するとお知らせします。



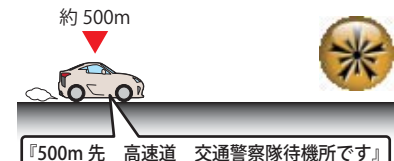
信号無視抑止

信号無視抑止システムから約300mに接近するとお知らせします。



高速交通警察隊待機所

高速道 交通警察隊の待機所から約500mに接近するとお知らせします。



※GPSの受信状況により、距離の告知『500m 先』が『300m 先/200m 先/100m 先/ すぐ先』になる場合があります。

一時停止注意ポイント

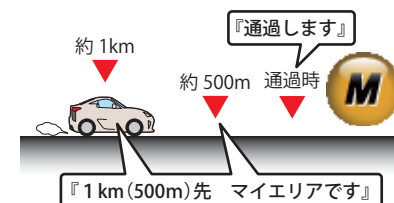
本機に登録されている一時停止注意ポイントのアイコンを50mスケールの地図画面上に表示します。



※東京都23区/名古屋市内/大阪市内の一時停止注意ポイントが登録されています。

マイエリア

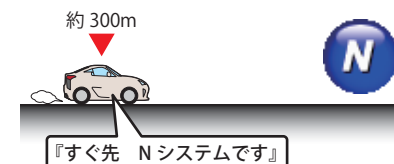
移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどをマイエリアとして自由に登録できます。
マイエリアの登録については P.56、マイエリアの削除については P.91 をお読みください。



エヌ(N)システム

エヌ(N)システムから約300mに接近するとお知らせします。

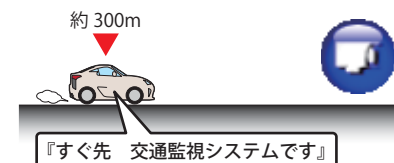
※Nシステム：自動車ナンバー読み取り装置



交通監視システム

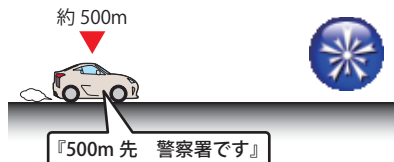
交通監視システムから約300mに接近するとお知らせします。

※交通監視システム：画像処理式交通流計測システム



警察署

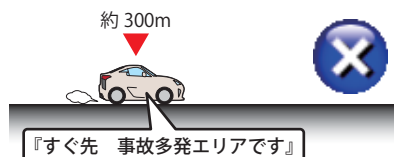
警察署から約500mに接近するとお知らせします。



※GPSの受信状況により、距離の告知『500m 先』が『300m 先/200m 先/100m 先/ すぐ先』になる場合があります。

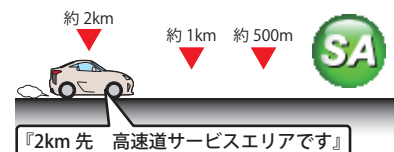
事故多発エリア

本機に登録されている、過去に事故が多発したエリアの約300mに接近するとお知らせします。



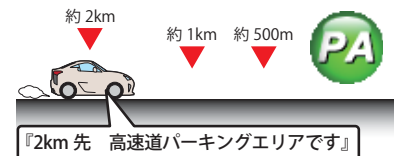
サービスエリア (高速道路のみ)

全国的高速道路サービスエリアが登録されていて、2km/1km/500mの3段階でお知らせします。



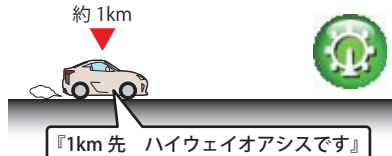
パーキングエリア (高速道路のみ)

全国的高速道路パーキングエリアが登録されていて、2km/1km/500mの3段階でお知らせします。



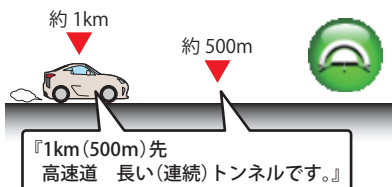
ハイウェイオアシス

ハイウェイオアシスから約1kmに接近するとお知らせします。



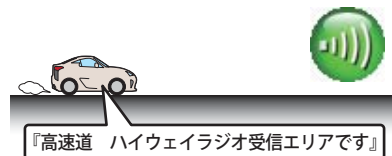
長い(連続)トンネル(高速道路のみ)

長い(連続)トンネルから約1km(500m)に接近するとお知らせします。



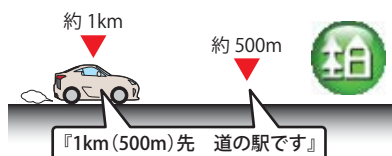
ハイウェイラジオ (高速道路のみ)

ハイウェイラジオ受信エリアに接近するとお知らせします。



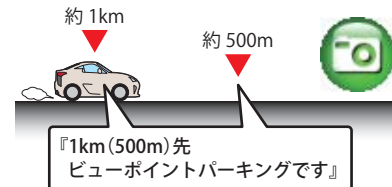
道の駅

道の駅から約1km(500m)に接近するとお知らせします。



ビューポイントパーキング

ビューポイントパーキングから約1km(500m)に接近するとお知らせします。

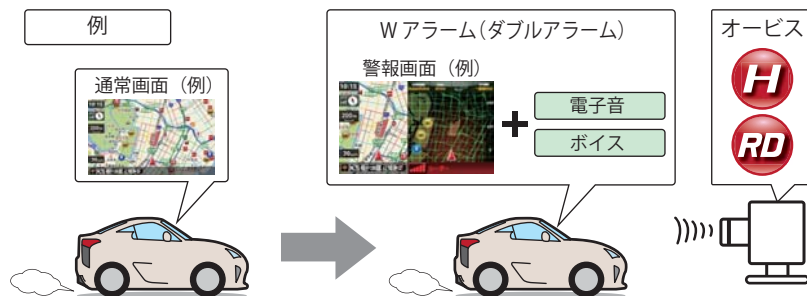


取締りレーダー波を受信すると・・・

つづく

別売品の受信機能付セパレート型クレードル (OP-CR90) を使用したときのみ、レーダー波を受信します。

別売品の受信機能付セパレート型クレードル (OP-CR90) を使用すると、W アラームと接近テンポアップの採用により、取締りレーダー波の存在をより確実に伝えていきます。



W アラーム

音 (アラーム / 音声) と表示のダブルで警報します。

接近テンポアップ

取締りレーダー波発信源への接近 (電波の強弱) に合わせて変化します。

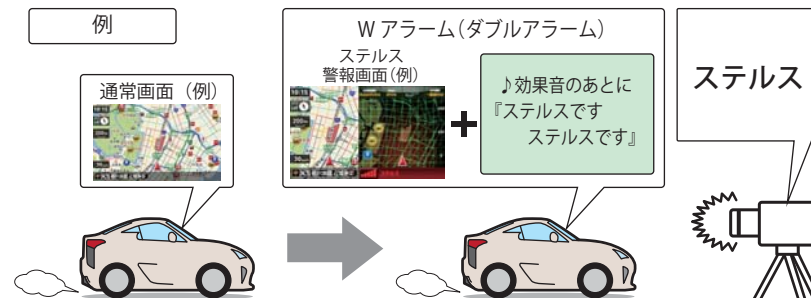
取締りレーダー波 発信源との距離		
	速い → 遅い	
警告音	アラーム	断続音から連続音に変化します。
	音声	通常波は、『レーダーです。』ステルス波の場合は、『ステルスです。』と警告します。
表示	受信レベルが変化します。	

- ※ 音声はテンポアップしません。
- ※ フルマップレーダースコープ表示における GPS ターゲットアイコン表示とレーダー波の発信元とは無関係です。
- ※ ルート案内時のレーダー 3 識別名表示中は、現在位置情報 (P.47) の表示は行われません。

ボイス識別

ステルス波を受信すると

他の取締り機と同じ電波を使用していますが、事前に探知 (受信) されないようにするため、待機中は電波を発射せず、必要ときに短時間強い電波を発射して速度の測定ができる狙い撃ち方式の取締り機です。



『ステルスです。ステルスです。』と警報したあと、通常の警報音 (電子音、ボイス) の警報になります。

- ※ ステルス型取締り機は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わない場合があります。また、取締りには電波を使用しない光電管式などもありますので、先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- ※ 通常の電波を受信した場合でも、周囲の状況などにより、ステルス波を識別警報することがあります。
- ※ ステルス型取締り機の電波を受信するとボイスでステルス波を識別警報します。

レーダー波 3 識別 (iDSP) について

iDSP/ 統合的デジタル信号処理技術 (Integrated Digital Signal Processing-Technology) により、ステルス型取締り機の「一瞬で強い電波」に対しては、ただ単に警報するだけでなく、通常波と区別して表示とボイスのダブルでお知らせします。さらに、アイキャンセル (P.102) により取締り波かどうかを識別し、誤警報を抑えます。

[ステルス識別]

[アイキャンセル：特許 第 3902553 号、第 4163158 号]

※ iDSP はステルス型の取締り機に対して完全対応という訳ではありません。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。



- ※ 新 H システムの断続的なレーダー波を受信した際も、通常のレーダー波と同じ警報となります。
- ※ フルマップレーダースコープ表示における GPS ターゲットアイコン表示とレーダー波の発信元とは無関係です。

レーダー波
受信

取締りレーダー波を受信すると・・・

アイキャンセル[特許 第 3902553 号、第 4163158 号]

自動ドアなどで誤警報する場所を通過した際、GPSの位置情報を自動で登録し、2回目以降通過時にレーダー波を受信した場合、レーダー警報をキャンセルします。
登録数はアイキャンセルポイント、アイキャンセル禁止ポイントを合わせ 100 カ所まで登録され、それを超えると通過履歴の最も古いものを削除し、新しいものを登録します。

● アイキャンセルのしくみ

- ① 取締りレーダー波と同じ電波を受信すると警報。[1 回目]
- ② 取締りレーダー波かどうかを識別。
- ③ 誤警報と思われる場合、「誤警報ポイント」として自動登録。
- ④ 同じ地点で電波を受信しても警報をキャンセル。[2 回目以降]

・ 警報キャンセル中の表示



レーダー波受信レベル表示

● アイキャンセルポイント手動登録

誤警報エリアの電波状況によっては、誤警報ポイントとしての自動登録がされず、警報をキャンセルできない場合があります。
その場合、レーダー波受信レベル表示にタッチすることで、手動で誤警報ポイント（アイキャンセルポイント）として登録し、警報をキャンセルさせることができます。

※ 警報キャンセル中に、レーダー波受信レベル表示にタッチすると、誤警報ポイントが解除されます。

● アイキャンセル禁止ポイント

アイキャンセルポイントから解除し、次回からの自動登録を禁止することができます。
アイキャンセル中（「キャンセル」表示中）にレーダー波受信レベル表示をタッチするとアイキャンセルポイントから解除され、アイキャンセル禁止ポイントとして登録されます。



ここをタッチする

※ 手動登録したアイキャンセルポイントでは、レーダー波受信レベル表示にタッチしても、アイキャンセル禁止ポイントとしての登録はされませんので、あらかじめご了承ください。

アイキャンセルポイント / アイキャンセル禁止ポイントを確認する

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.42)

ナビゲーションのメニュー画面が表示されます。



2 ナビメニューをタッチする



3 アイキャンセルポイント一覧をタッチする

登録されているアイキャンセルポイント一覧が表示されます。

近い順	距離の近い順にアイキャンセルポイント一覧を表示します。
登録順	登録履歴の新しい順に表示します。



アイキャンセルポイントは、住所の前のアイコンが (緑) で表示されます。
アイキャンセル禁止ポイントは、住所の前のアイコンが (赤) で表示されます。
アイキャンセルポイント、アイキャンセル禁止ポイントを個別に削除したい場合は、削除したい場所を選択（タッチ）したあと、[削除] をタッチしてください。



※ アイキャンセルポイント、アイキャンセル禁止ポイントを全消去する場合は [全削除] をタッチしてください。また、下記の方法からでも全消去できます。

- ・ 「システム設定」(P.129) を参照。
- ・ 「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「アイキャンセルポイント」→「初期化」→「はい」をタッチする。

レーダー波
受信

17バンド受信機能について

つづく

別売品の受信機能付セパレート型クレードル(OP-CR90)を使用したときのみ、無線を受信します。

取締りレーダー波のX・KツインバンドとGPSの3バンドの他に、無線14バンド識別をプラスし、17バンド受信ができます。



無線14バンド識別機能について

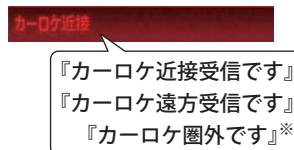
安心して、安全に運転していただくために、無線14バンド識別機能を搭載しました。これらの無線を受信すると、表示と音声でお知らせします。



- ※フルマップレーダースコープ表示におけるGPSターゲットアイコン表示と無線電波の発信元とは無関係です。
- ※無線ターゲット名またはフルマップレーダースコープ表示をタッチするとステータスバー、フルマップレーダースコープ表示は消えます。再度、ステータスバーとフルマップレーダースコープを表示させたい場合は、**画面切替** ボタンをタッチしてください。
- ※ルート案内時の無線ターゲット名表示中は、現在位置情報(●P.47)の表示は行われません。

無線14バンド受信機能

カーロケ無線(カーロケターシステム)



「無線自動車動態表示システム」のことで、警察の通信司令本部がパトカーなどの移動局の現在位置をリアルタイムで地図上に表示し、把握するためのシステムです。カーロケターシステムを搭載した移動局は、GPSによる緯度・経度情報をデジタル化し、それを407.7MHz帯の周波数でデータ伝送しています。本機は、それを受信することにより、移動局が近くにいることを警報します。

- ※カーロケターシステム搭載車であっても、カーロケ無線が使用されていない場合は、受信できないことがあります。
- ※カーロケターシステムは全国的に新システムへと移行しています。現在は受信できる地域でも、新システム移行後は受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムに移行した地域では、カーロケ無線の警報ができません。
- ※受信のタイミングによっては、実際の移動局の接近と警報にズレが生じる場合があります。

取締無線



スピード違反やシートベルト着用義務違反の取締現場では、350.1MHzの電波で無線連絡が行われることがあります。これが取締り無線です。本機は、それを受信することにより、近くで取締りが行われていることを警報します。

※無線を使わず、有線で通信が行われる場合があります。この場合は警報されません。

デジタル無線



各都道府県警察本部と移動端末間で交信するためのもので、移動端末から各都道府県警察本部へ送信する際に、159～160MHz帯の周波数が使われていますので、その電波受信により、移動局が近くにいる可能性が高いことを察知できます。事前に察知することにより、緊急車両の通行の妨げにならないようにするなど、安全走行に役立ちます。

ヘリテレ無線



ヘリコプターを使って事件や事故処理、または取締りを行うときなどに地上との連絡用として使用します。
※一部地域や一部ヘリコプターで、ヘリテレ無線が装備されていない場合や使用されていない場合は受信できないことがあります。

取締特小無線



取締り現場では、取締無線(350.1MHz)の他に、特定小電力無線が用いられる場合があります。
※取締りをしていても、この無線を使用していない場合があります。この場合は警報されません。

警察電話



移動警察電話(移動警電)ともいい、警察専用の自動車携帯電話システムのことです。

警察活動無線



主に機動隊の連絡用無線で、行事などの警備用として、限られた範囲で使用されている無線です。

署活系無線



パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使われる無線が署活系無線です。

消防無線



災害・救助活動で使用する消防用署活系無線(携帯用400MHz帯)です。
※消防本部等で広域に使用されているVHF帯(150MHz帯)の通信は受信できませんので、ご了承ください。

消防ヘリテレ無線



ヘリコプターを使った火事の事故処理、または火事現場との連絡用として使われます。
※一部地域や一部ヘリコプターで、消防ヘリテレ無線が装備されていない場合や使用されていない場合は受信できないことがあります。

レッカー無線



主に関東/東海/阪神の一部地域で、レッカー業者が駐車違反や事故処理のときに、連絡用として簡易業務用無線を使用しています。
※他の簡易業務用無線を受信しても、レッカー無線警報をすることがあります。あらかじめご了承ください。

新救急無線



救急車と消防本部の連絡用として使われる無線のうち、首都圏の特定の地域で使われているのが新救急無線です。

高速道路無線



NEXCO東日本、NEXCO中日本、NEXCO西日本の業務連絡用無線で、主に渋滞や工事・事故情報などでパトロール車両と本部との連絡に使用されています。

警備無線



主に警備会社が使用する無線です。

レーダー波
受信

17 バンド受信機能について

ベストパートナー 6 識別

カーロケ無線、取締無線、デジタル無線などの無線の受信状態からシミュレーションし、快適ドライブのベストパートナーとして、安全走行のためのタイムリーな情報をお知らせします。
また、カーロケ無線（407.7MHz 帯の電波）を受信したとき、その発信元の遠近を自動識別し、さらに発信元が圏外になったと思われる場合もお知らせします。

※ カーロケ無線や、ベストパートナーは、カーロケ無線が受信可能な一部地域のみ働きます。

【検問注意：特許 第 4119855 号】

【並走追尾注意 / すれ違い / 圏外識別：特許 第 3780262 号】

● 「カーロケ無線」「取締無線」「デジタル無線」「取締注意」「検問注意」の設定（P.118）をすべて「ON」にする

- ※ いずれかの無線が OFF の状態では、一部のベストパートナー機能が働きます。
- ※ 「取締注意」「検問注意」は、設定で ON/OFF が可能です。（P.118）

● 種々の無線を受信すると・・・

並走追尾

『スピード注意』
緊急車両が近くにいる可能性が高いとき

すれ違い

『遠ざかりました』
近くにいたと思われる緊急車両などが、遠ざかった可能性が高いとき

取締シグナル無線

『取締注意』
比較的近くで取締りなどが行われている可能性が高いとき

検問シグナル無線

『検問注意』
比較的近くで検問などが行われている可能性が高いとき

カーロケ近接

『カーロケ近接受信です』

カーロケ遠方

『カーロケ遠方受信です』
緊急車両などが遠方のときや近接している可能性が高いとき

カーロケ圏外

『カーロケ圏外です』
カーロケ受信の発信元が遠ざかった可能性が高いとき

カーロケ圏内

※カーロケ圏内中は「カーロケ圏内」が表示され警報語句のお知らせはありません。

※ 警報によるアドバイスがあっても、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。
※ カーロケケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信可能な地域であっても今後、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や、ベストパートナー6識別は働きます。

取締りのミニ知識

つづ

本書では取締り方法について、以下を想定して説明しています。

スピード違反の取締り方法

取締りの方法や種類をよくつかんで、上手にご使用ください。制限速度を守り、安全運転を心がけることが大切です。大きく分けて3つの方法があります。

- 1. レーダー波を使って算出する方法（レーダー方式）**
取締りレーダー波を対象の車に向けて発射し、その反射波の周波数変化（ドップラー効果）で速度を算出します。
・対象の車が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しないステルス型の場合、事前に探知できません。
- 2. 距離と時間で算出する方法（光電管・ループコイル式オービス）**
一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。
測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチなどが使われています。
・この方式は取締りレーダー波を発射しておりません。GPSターゲットとして登録されている場合のみ、警報することができます。
- 3. 追走して測定する方法（追尾方式）**
指針を固定できるスピードメーターを搭載している白バイやパトカーで、対象の車を追走して速度を測ります。
・追尾方式等で取締りレーダー波を発射しない機械式の計測方法の場合は、探知することができません。

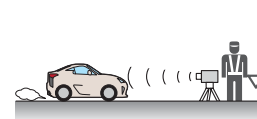


取締りレーダー波について

取締りレーダー波は、発射するときの角度や装置の種類によって性質が異なります。

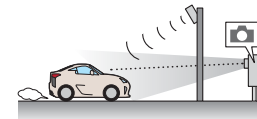
定置式

人が測定装置を道路際に設置して行います。
取締りレーダー波は、直進性が強いので、発射角度が浅いほど、探知しやすくなります。



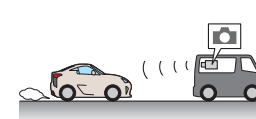
自動速度取締り機（新Hシステム、レーダー式オービス）

速度の測定と証拠写真の撮影を自動的に行います。



移動式

測定装置を車両に搭載して、移動しながら測定を行います。

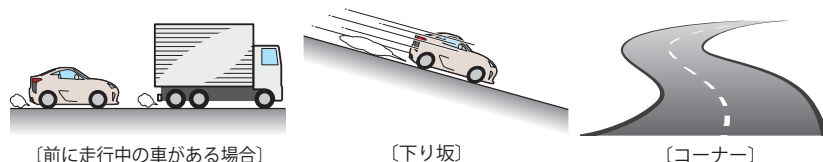


レーダー波
受信

取締りレーダー波を受信しにくい場合

取締りレーダー波の発射方法や周囲の環境、条件などにより、取締りレーダー波を受信しにくいことがあります。

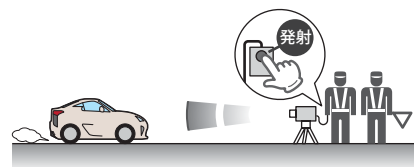
- 対象の車が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しない狙い撃ち的な取締りができるステルス型のスピード測定装置があります。
- 前に走行している車(とくに大型車)がある場合や、コーナー、坂道では、電波が遮断され、探知距離が短くなることがあります。スピードの出やすい下り坂では、とくにご注意ください。



ステルス型取締りについて

他の取締り機と同じ電波を使用していますが、事前に探知(受信)されないようにするため、待機中は電波を発射せず、必要なときに短時間強い電波を発射して速度の測定ができる狙い撃ち方式の取締り機です。

- ステルス型取締り機は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わない場合があります。また、取締りには電波を使用しない光電管式などもありますので、先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- 通常の電波を受信した場合でも、周囲の状況などにより、ステルス波を識別警報することがあります。
- ステルス型取締り機の電波を受信するとボイスでステルス波を識別警報します。



- 1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.42)
ナビメニュー画面が表示されます。



- 2 ナビゲーションのナビメニュー画面が表示されたら、 にタッチする

設定メニュー画面が表示されます。

※ [終了] → [はい] をタッチすると、設定メニュー画面が終了し、Main Menu画面 (P.37) に戻ります。



<ナビゲーションのメニュー画面>

- 3 各設定項目にタッチして設定する



<設定メニュー画面>

地図設定



● 地図設定の設定一覧

「★」印が初期設定で選択されています。

項 目	設 定	説 明
地図色 (昼)※ 「昼」の時間帯の地図色を設定します。	★ ノーマル (昼)	「昼」向けの色にします。
	ノーマル (夜)	「夜」向けの色にします。
	屋外用 (昼)	「昼」の「屋外」向けの色にします。
	屋外用 (夜)	「夜」の「屋外」向けの色にします。
	グレー	地図をグレー表示にすることで、ルートや自転車位置の視認性を高めます。
地図色 (夜)※ 「夜」の時間帯の地図色を設定します。	ノーマル (昼)	「昼」向けの色にします。
	★ ノーマル (夜)	「夜」向けの色にします。
	屋外用 (昼)	「昼」の「屋外」向けの色にします。
	屋外用 (夜)	「夜」の「屋外」向けの色にします。
	グレー	地図をグレー表示にすることで、ルートや自転車位置の視認性を高めます。
地図文字サイズ	★ 普通	地図に描かれる文字サイズを「普通」にします。
	でっか字	普通サイズの約 1.3 倍で表示します。
	もっとでっか字	普通サイズの約 1.5 倍で表示します。
地図方向	★ ヘディングアップ	地図の上方向を「進行方向」にします。
	ノースアップ	地図の上方向を「北」にします。
ロゴマーク	★ 表示	地図上に「ロゴマーク」を表示します。
	非表示	表示しません。
3D ランドマーク	★ 表示	地図上に「3D ランドマークアイコン」を表示します。
	非表示	表示しません。
ぬけみち	★ 表示	地図上に「ぬけみち」を表示します。
	非表示	表示しません。
走行軌跡	★ 表示	地図上に「走行軌跡」を表示します。
	非表示	表示しません。
トンネルモード	★ しない	トンネルモードを適用しません。
	する	トンネルモードを適用します。
駐禁エリア・路線	表示	地図上に「駐禁エリア・路線」を表示します。
	★ 非表示	表示しません。

※ GPS の時刻情報を利用し、地域および季節に応じて昼・夜の時間帯が自動で切り替わります。

案内設定

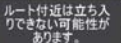
つづく



● 案内設定の設定一覧

「★」印が初期設定で選択されています。

項 目	設 定	説 明
交差点拡大図	★ 自動表示する	「交差点拡大図」を表示します。
	自動表示しない	表示しません。
複数施設案内	★ 自動表示する	「複数施設案内」を全て表示します。
	高速道のみ自動表示	高速道のみ表示します。
	自動表示しない	表示しません。
都市高速入口イラスト	★ 自動表示する	「都市高速入口イラスト」を表示します。
	自動表示しない	表示しません。
JCT イラスト	★ 自動表示する	「JCT イラスト」を表示します。
	自動表示しない	表示しません。
SA/PA イラスト	★ 自動表示する	「SA/PA イラスト」を表示します。
	自動表示しない	表示しません。
ETC イラスト	★ 自動表示する	「ETC イラスト」を表示します。
	自動表示しない	表示しません。
現在地表示	住所名称	「ステータスバー」に現在位置の情報として「住所名称」を表示します。 「住所名称」がないときは、「緯度経度」を表示します。
	★ 道路名称	「道路名称」を表示します。 「道路名称」がないときは、「住所名称」を表示します。
	緯度経度	「緯度経度」を表示します。
ぬけみち考慮探索	★ する	「ぬけみち」情報を利用したルートを探します。
	しない	「ぬけみち」情報を使用しない。
車種	自動二輪	「自動二輪」で高速道路の料金を計算します。
	軽自動車	「軽自動車」で計算します。
	★ 普通車	「普通車」で計算します。
	中型車	「中型車」で計算します。
	大型車	「大型車」で計算します。
	特大型車	「特大型車」で計算します。
ETC 機器	あり	ルート探索で、スマート IC を考慮します。 高速道出入口で、ETC 専用レーンを案内します。
	なし	高速道出入口で、一般レーンを案内します。

踏切注意案内	★ する	踏切手前での音声による「注意案内」をします。
	しない	「注意案内」をしません。
合流注意案内	★ する	合流手前での音声による「注意案内」をします。
	しない	「注意案内」をしません。
誘導時縮尺	★ 自動変更する (ルート案内時のみ)	一般道から高速道に入ると縮尺を「200m」に 高速道から一般道に入ると縮尺を「50m」に 「自動変更」します。 目的地・経由地を設定し「案内開始」をタッチ した際も、現在地道路の種別により 50m/200m に変化します。
	自動変更しない	「自動変更」しません。
警戒区域警告・ 探索回避	★ する	福島第一原発周辺の警戒区域を含む 20km 圏内 の経路探索を行った場合に注意喚起をします。 また、警戒区域を通過する経路の探索を回避し ます。  <注意喚起ポップアップ> ※警戒区域の解除など、警戒区域の範囲が変更となる 場合があります。その際、警戒区域警告のメッセー ジは目安としてご利用ください。 ※表示が不要な場合は、[警戒区域警告・探索回避] 設定を[しない]でご利用ください。
	しない	警戒区域の注意喚起や探索回避をしません。



● レーダー設定の設定一覧

「★」印が初期設定で選択されています。

項 目	設 定	説 明
フルマップレーダー表示	常時表示	「フルマップレーダー」を常に表示します。
	★ 警報時表示 (通常)	警報時に「フルマップレーダー」を表示します。
	警報時表示 (最小化)	「警報名称表示エリア」のみ表示します。
リアルフォト表示	★ 表示	警報時に「リアルフォト」を表示します。
	非表示	表示しません。
レーダー受信音	★ アラーム	レーダー波を受信すると、電子音で警報します。
	音声	レーダー波を受信すると、音声で警報します。
レーダー動作モード	★ オート	詳細は ●P.114 を確認してください。
	ローカル	
	ドライブ	
	カスタム	
ローカル設定	GPS 表示・音声	詳細は ●P.115 を確認してください。
	GPS その他	
	レーダー波 表示・音声	
	レーダー波 その他	
	無線 表示・音声	
ドライブ設定	無線 その他	詳細は ●P.115 を確認してください。
	GPS 表示・音声	
	GPS その他	
	レーダー波 表示・音声	
	レーダー波 その他	
カスタム設定	無線 表示・音声	詳細は ●P.115 を確認してください。
	無線 その他	
	GPS 表示・音声	
	GPS その他	
	レーダー波 表示・音声	
	レーダー波 その他	
	無線 表示・音声	
	無線 その他	

● レーダー動作モード一覧

選択項目	ステータスバー表示	説 明
オート	Local Mode	黄色 「ローカルモード」と「ドライブモード」を自動で切り替えるモードです。 設定したローカルエリア内では「ローカルモード」で動作し、ローカルエリア外になると、自動的に「ドライブモード」になり、また、ローカルエリア内に戻ると「ローカルモード」と自動的に切り替わります。
	Drive Mode	黄色 「ローカルエリア」の登録(●P. 55)をしていない場合は、[オート]を選択しても、常にドライブモードとなりローカルモードに切り替わりません。
ローカル (ローカルモード)	Local Mode	白色 通勤時など、ふだんの生活圏内での使用を想定し、必要最低限の機能をあらかじめONにしていますが、「ローカル設定」で、お好みの設定内容に変更することができます。
ドライブ (ドライブモード)	Drive Mode	白色 ふだんの生活圏(ローカルエリア)外へ遠出する場合を想定し、初期値は、必要とされる機能をあらかじめONにしていますが、「ドライブ設定」でお好みの設定内容に変更することができます。
カスタム (カスタムモード)	Custom Mode	白色 「カスタム設定」で、お好みの設定内容に変更することができます。

● GPS | 表示・音声設定の初期値一覧

GPS ターゲット名	ローカル設定		ドライブ設定		カスタム設定	
	表示	音声	表示	音声	表示	音声
ループコイル (●P. 94)	ON	ON	ON	ON	ON	ON
LHシステム (●P. 94)	ON	ON	ON	ON	ON	ON
新Hシステム (●P. 94)	ON	ON	ON	ON	ON	ON
レーダーオービス (●P. 94)	ON	ON	ON	ON	ON	ON
Nシステム (●P. 97)	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
オービス通過告知 (●P. 94)		ON		ON		ON
取締エリア (●P. 96)	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
検問エリア (●P. 96)	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
マイエリア (●P. 97)	ON	ON	ON	ON	ON	ON
交通監視システム (●P. 97)	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
交差点監視 (●P. 97)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
信号無視抑止 (●P. 97)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
高速道交通警察隊待機所 (●P. 97)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
一時停止注意ポイント (●P. 97)	OFF		OFF		ON	
事故多発エリア (●P. 98)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
警察署 (●P. 98)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
道の駅 (●P. 98)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
サービスエリア (●P. 98)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
パーキングエリア (●P. 98)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
HW(ハイウェイ)オアシス (●P. 98)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
HW(ハイウェイ)ラジオ (●P. 98)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
トンネル (●P. 98)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
ビューポイントパーキング (●P. 99)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON

● GPS | その他の設定一覧

オート	マップマッチングにより、高速道路にマッチングしている場合は、高速道路のターゲットのみを警報します。高速道路にマップマッチングしていない場合は、一般道のターゲットのみを警報します。また、誤マッチングしている場合は、「道路切り替え」(●P.60)により補正が可能です。 ・GPS測位が困難な状況では、正しく識別できない場合があります。 ・高速道に乗っている時間が短い場合は、高速道に判定されないことがあります。
一般道	一般道のターゲットのみ警報します。
高速道	高速道路のターゲットのみ警報します。
オール(全道路)	一般道および高速道路のすべてのターゲットを警報します。

● レーダー波 | 表示・音声設定の初期値一覧

レーダー波名称	ローカル設定		ドライブ設定		カスタム設定	
	表示	音声	表示	音声	表示	音声
通常レーダー波	ON	ON	ON	ON	ON	ON
ステルス波	ON	ON	ON	ON	ON	ON

● レーダー波 | その他設定一覧

「★」印が初期設定で選択されています。

項 目	設 定	初期設定		
		ローカル設定	ドライブ設定	カスタム設定
受信感度モード	シティ			
	エクストラ			
	スーパーエクストラ			★
	AAC/ASS	★	★	
	AAC/SE			
反対キャンセル	OFF			
	ON	★	★	★

● 受信感度モード一覧

選択項目	ステータスバー表示(P.85)	受信感度モード	
シティ	City	低い	市街地用の感度に固定されます。
エクストラ	Extra	↓	郊外や高速道路用に固定されます。
スーパーエクストラ	Super Extra	高い	高速道路用に固定されます。
AAC/ASS	Disable (時速30km未満)	自動選択	時速30km未満では警報をカットし、時速30km以上では速度に応じて感度変化します。
	City、Extra、Super Extra (車速により変化)		
AAC/SE	Disable (時速30km未満)	固定	時速30km未満では警報をカットし、時速30km以上ではスーパーエクストラ(超高感度)に固定されます。
	Super Extra (時速30km以上)		

「AAC/ASS」・「AAC/SE」について

GPSによる速度検出機能により、AAC(不要警報カット)やASS(最適感度選択)が働きます。

● AAC(不要警報カット)

走行速度が時速30km未満の場合は…

取締りレーダー波を受信しても、レーダー警報をカットしますので、停車中や低速走行中に、自動ドアなどの電波を受信しても、誤警報することはありません。

※GPSの電波が受信できない状態では、AAC(不要警報カット)は働きません。

● ASS(最適感度選択)

走行速度が時速30km以上の場合は…

走行速度に合わせて、最適な受信感度を自動的に選択します。

※GPSの電波が受信できない状態では、ASS(最適感度選択)は働きません。

走行速度	受信感度
30 ~39km	シティ
40 ~79km	エクストラ
80km ~	スーパーエクストラ

「AAC/ASS」の動作

時速	30km	40km	60km	80km
車の状態	停車	走行中	走行中	走行中
警報状態	警報しない	警報する	警報する	警報する
受信感度モード	シティ	エクストラ	スーパーエクストラ	スーパーエクストラ

「AAC/SE」の動作

走行速度が時速30km未満は、レーダー波警報をカット(AAC)し、時速30km以上は、受信感度がスーパーエクストラに固定されます。

● 無線 | 表示・音声設定の初期値一覧

無線ターゲット名		ローカル設定		ドライブ設定		カスタム設定	
設定メニュー名称	警報名称	表示	音声	表示	音声	表示	音声
カーロケ無線 (P. 104)		ON	ON	ON	ON	ON	ON
取締無線 (P. 104)		ON	ON	ON	ON	ON	ON
デジタル無線 (P. 105)		OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
ヘリテレ無線 (P. 105)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
取締特小無線 (P. 105)	特小無線	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
警察電話 (P. 105)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
警察活動無線 (P. 105)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
署活系無線 (P. 105)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
消防無線 (P. 105)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
消防ヘリテレ無線 (P. 105)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
レッカー無線 (P. 105)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
新救急無線 (P. 105)	救急無線	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
高速道路無線 (P. 105)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
警備無線 (P. 105)		OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
取締注意 (P. 106)		ON	ON	ON	ON	ON	ON
検問注意 (P. 106)		ON	ON	ON	ON	ON	ON

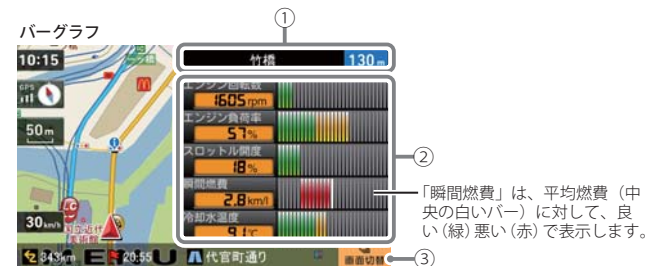
● 無線 | その他設定一覧

「★」印が初期設定で選択されています。

項 目	設 定	「★」印が初期設定で選択されています。		
		ローカル設定	ドライブ設定	カスタム設定
受信感度モード	Lo	★	★	★
	Hi			

車両情報表示画面について

別売品の OBD II アダプター (OBD12-FP) を使用したときのみ、車両情報をナビ画面に表示させることができます。



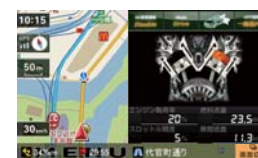
No.	表示名	表示の意味（画面表示はすべて、はめ込み合成です）
①	案内情報	次に案内を行う交差点の名称と交差点までの距離を表示します。 ・登録されていない交差点は「案内地」と表示されます。 ※ 案内情報表示中は、P. 93 のステータスバーは表示されません。
②	車両情報	OBDからの車両情報を表示します。 8種類の車両情報から選択できます。
③	画面切替	車両情報と交差点拡大図などの表示を切り替えます。



OBDデータ



マルチメーター



エンジン負荷



燃料使用量



速度・エンジン回転数



瞬間燃費・時間



速度・瞬間燃費

「フルマップレーダー表示」の設定が、「通常」または「常時表示」の場合 (P. 113)、②のエリアをタッチすることで「フルマップレーダー」と「車両情報」の表示を切り替えることができます。

種 類	機 能
OBDデータ	OBD データを一覧表示します。
マルチメーター	12 種類のメーターの中から最大 4 個を選択して表示させることができます。
エンジン負荷	エンジン負荷を、ピストン部分の赤色の濃淡で表します。エンジン負荷が大きくなると、赤色が濃くなっていきます。
バーグラフ	OBD データをバーグラフで表示します。
燃料使用量	今回消費燃料と積算消費燃料を数値とイメージで表示します。
速度・エンジン回転数	速度とエンジン回転数の関係をグラフで表示します。
瞬間燃費・時間	瞬間燃費と時間の関係をグラフで表示します。
速度・瞬間燃費	速度と瞬間燃費の関係をグラフで表示します。

※ 取り付けできるのは適応車のみです。詳細については、販売店の店頭や当社ホームページで OBD II アダプター 対応表をご確認ください。
 ※ 取り付ける車両によっては表示できない待受画面の項目があります。

車両情報を表示する

表示する車両情報は、8 種類から選択することができます。
 ※ 別売品の OBD II アダプター (OBD12-FP) を使用している場合のみ、選択することができます。

OBD データを選択する

- 設定メニュー画面の  にタッチする
車両情報表示設定画面が表示されます。



- 表示させたい車両情報にタッチする



＜車両情報表示設定画面＞

-  をタッチし、ナビ画面に戻る
ナビ画面に OBD データの情報が表示されます。



マルチメーターを選択する

- 設定メニュー画面の  にタッチする



- 「マルチメーター」にタッチする



- 表示したい情報を選択する
最大 4 個まで選択できます。



-  をタッチし、ナビ画面に戻る



ナビ画面にマルチメーターが表示されます。

● マルチメーター一覧



表示情報を消す

- 1 設定メニュー画面の  にタッチする



- 2 車両情報表示設定画面の  をタッチする



- 3  をタッチし、ナビ画面に戻る



満タンスタート

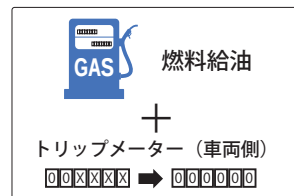
この手順を行うと、別売品の OBD II アダプター (OBD12-FP) で接続された、本機に表示される燃費関係の数値や表示の精度を向上させることができます。

※ 別売品の OBD II アダプター (OBD12-FP) を使用している場合のみ、選択することができます。
※ 車両が静止した状態で操作を行ってください。

- 1 燃料を満タンまで給油し、油面の位置を覚えておく

車種や燃料タンクの構造によって、満タンまで給油したとしても油面が低下していく場合があります。必ず油面の低下が止まった時点の油面の位置を覚えておいてください。

- 2 車両側のトリップメーターを「0 km」にリセットする



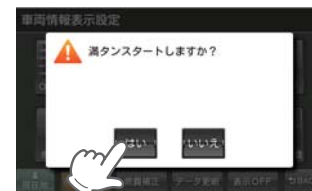
- 3 設定メニュー画面の  にタッチする



- 4  にタッチする
確認メッセージが表示されます。



- 5  にタッチする
確認メッセージが消えます。



- 6  にタッチし、ナビ画面に戻る
※ ひとつ前の画面に戻る場合は、 にタッチします。



- 7 200km ~ 300km を無給油で走行する



200km ~ 300km 走行

※ 満タンスタートの手順を行っただけでは、補正は完了しません。満タン補正ができる状態になりましたら、必ず満タン補正を行ってください。

※ 200km ~ 300km 走行後、満タン補正ボタンが押せるようになります。(P.124)

燃費補正

満タン補正

実際に走行した走行距離と燃料の給油量を本機に入力し、補正を完了させます。

1 前回給油した時の位置まで給油する

※ 車種や燃料タンクの構造によって、満タンまで給油したと思っても油面が低下していく場合がありますのでご注意ください。

2 車両側のトリップメーターの数値を読み取る

※ 本機 OBD 画面のトリップメーターの数値ではなく、車両側トリップメーターの数値を読み取ってください。



燃料給油量を確認してください。

+

トリップメーター (車両側)
000000 → 読み取ってください。

3 設定メニュー画面の [車両情報] にタッチする



4 燃費補正 にタッチする



5 満タン補正 にタッチする



6 「距離数」と「燃料量」に走行距離と給油量を入力する

距離数にタッチする



今回の走行距離を入力する



燃料量にタッチする



今回の給油量を入力する



7 数値を正しく入力できたことを確認し、[確定] にタッチする



8 [現在地] にタッチし、ナビ画面に戻る



係数補正

[満タンスタート] ~ [満タン補正] を行くと、以下の手順 4 の画面で表示される、「距離係数」および「燃料係数」の数値が自動的に入力されます。本機をリセットした場合や、「オールクリア」した場合に、この数値を使って [満タンスタート] ~ [満タン補正] を行わずに簡単に燃費補正をすることができます。
[オールクリア] 等を行う前には、この数値をメモしておくことをおすすめします。

1 設定メニュー画面の [車両情報] にタッチする



2 燃費補正 にタッチする



3 係数補正 にタッチする



4 「距離係数」と「燃料係数」を入力する

距離係数にタッチする



メモしておいた、「距離係数」を入力する



燃料係数にタッチする



メモしておいた、「燃料係数」を入力する



5 数値を正しく入力できたことを確認し、「確定」にタッチする



6 [戻る]にタッチし、ナビ画面に戻る



トリップリセット

マルチメーターの中で選択できるトリップメーターの積算距離と燃費計をリセットできます。
※ 燃費計をリセットするには、「オールクリア」(P.128)を行ってください。

1 設定メニュー画面の[設定]にタッチする



2 [燃費補正]にタッチする



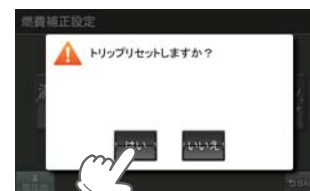
5 [戻る]にタッチし、ナビ画面に戻る



3 [トリップリセット]にタッチする



4 [はい]にタッチする



- マルチメーターからも「トリップリセット」できます。



トリップメーターの「リセットボタン」を押すことで、「トリップリセット」することができます。

オールクリア

オールクリアは、OBD IIに関連する本機内の数値が初期値に戻ります。(車両側 OBD II に影響はありません。)
オールクリアを行う前に、係数補正画面で「距離係数」と「燃料係数」を確認し、メモしておくことをおすすめします。

1 設定メニュー画面の「システム」にタッチする



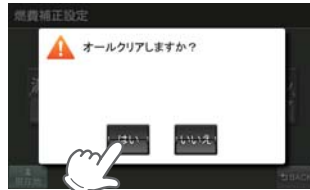
2 「燃費補正」にタッチする



3 「オールクリア」にタッチする



4 「はい」にタッチする



5 「戻る」にタッチし、ナビ画面に戻る



● システム設定の設定一覧

「★」印が初期設定で選択されています。

項 目	設 定	説 明
音量		ナビの音量を設定します。
輝度 (昼間時)※		昼間表示用の輝度を設定します。
輝度 (夜間時)※		夜間表示用の輝度を設定します。
操作音	★ ON	ON にします。
	OFF	画面操作時のタッチ音を OFF にします。
TV 時案内 / 警報表示	★ 表示	フル画面で TV を視聴中も、案内情報、次案内施設情報、案内矢印、ターゲット識別を表示します。
	非表示	表示しません。
案内 / 警報時ミュート	する	TV 放送の音声や Music&Movie をミュート (消音) して、ナビのルート案内、GPS ターゲット識別やレーダー、無線の各種警報 (音) を発音します。
	★ しない	ミュート (消音) しません。
GPS 測位情報表示		「GPS 測位情報」を表示します。
システム情報表示		ナビゲーションシステムや地図データのバージョンを表示します。
タッチパネル補正		タッチパネルのズレなどを補正します。
設定初期化	地図設定	地図についての設定を初期化します。
	案内設定	ルート案内についての設定を初期化します。
	レーダー設定	全てのレーダー設定を初期化します。
	登録地点	全ての登録地点を初期化します。
	履歴	全ての履歴を初期化します。
	ローカルエリア	全てのローカルエリアを初期化します。
	走行軌跡	走行軌跡を初期化します。
	工場出荷状態に戻す	ナビの設定を工場出荷状態に戻します。

※ GPS の時刻情報を利用し、地域および季節に応じて昼間時・夜間時の時間帯が自動で切り替わります。

Music & Movie を使用する前には、下記の準備を行い、パソコンを利用して、MP3・WMA 形式の音楽データファイルを、microSD カードへ保存してください。

準備するもの

● microSD カード



- ※ 市販品の 2GB 以下の microSD カードまたは、32GB 以下の microSDHC カードをご用意（別途ご購入）ください。
- ※ microSD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。
- ※ microSD カードは、本機専用でご使用ください。
- ※ 予期せぬ不具合等で、microSD カード内のデータがすべて消えてしまう可能性もあります。万が一に備え、バックアップをとっておくこと（PC や別の媒体へデータをコピーしておくこと）をお勧めいたします。なお、データを失ってしまっても、弊社では責任を負いかねます。

● microSDHC カードリーダーライター

- ※ 使用する microSD カード、microSDHC カードの容量に対応していることをご確認ください。
- ※ SD メモリーカードスロットを備えたパソコンの場合は、必要ありません。（使用する microSD カード、microSDHC カードの容量に対応している場合）
- ※ SD カードリーダーライターや、パソコンの SD メモリーカードスロットを使用する場合は、SD カード変換アダプターが必要となります。

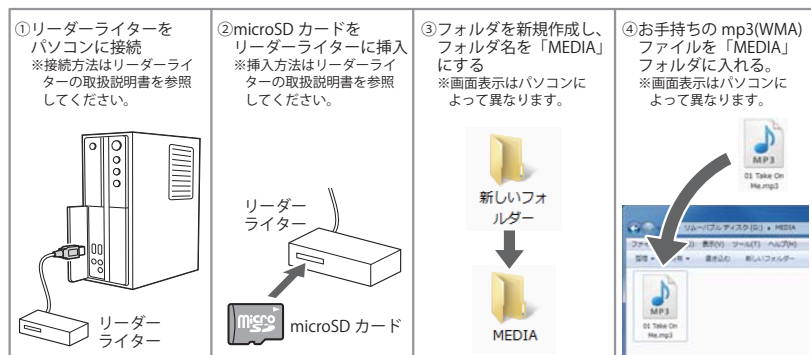
● MP3・WMA 形式の音楽データファイル

microSD カードへ音楽データを保存する

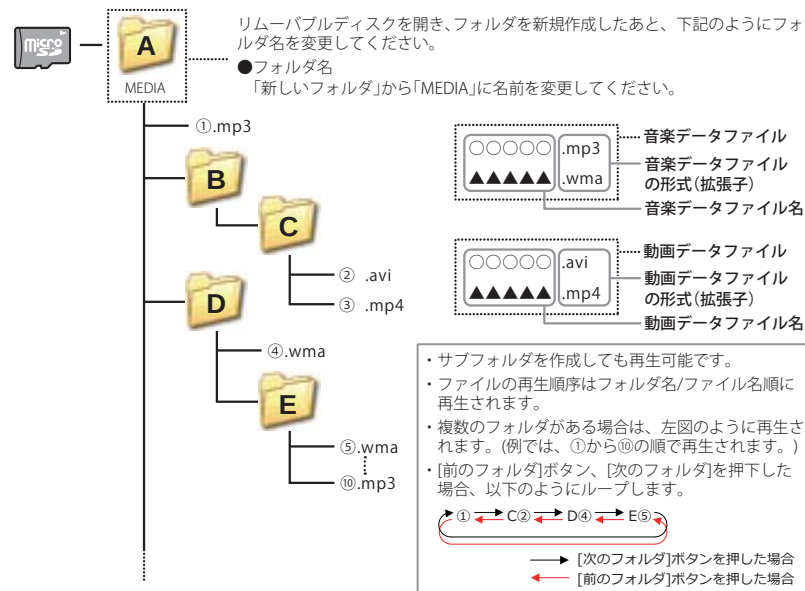
- ※ 本機は microSD カードへの MP3・WMA 形式の音楽データファイルの収録機能はありません。あらかじめパソコンなどで MP3・WMA 形式の音楽データファイルを作成してください。

MP3・WMA 形式の音楽データファイルを、microSD カードへ保存します。

- ① リーダーライターをパソコンに接続する
- ② microSD カードをリーダーライターに挿入する
 - ※ SD カードリーダーライターや、パソコンの SD メモリーカードスロットを使用する場合は、SD カード変換アダプターを取り付けたあと、挿入してください。
- ③ microSD カードに MEDIA (音楽データファイル用) フォルダを作成する (● P.131)
- ④ microSD カードの MEDIA (音楽データファイル用) フォルダに音楽データを保存する
 - ※ 音楽データ対応形式 (拡張子) : MP3 (.mp3) ・ WMA (.wma)



MP3・WMA 形式の音楽、AVI・MP4 形式の動画ファイルを microSD カードへ保存する場合



- ・対応形式 (拡張子)
音楽 : MP3 (.mp3) ・ WMA (.wma)
動画 : AVI (.avi) ・ MP4 (.mp4)
- ・フォルダ名は「MEDIA」(半角大文字) または、「media」(半角小文字)
- ・microSD カードに保存可能な音楽データファイル数 : 最大 1000 まで (使用する microSD カードの容量が超えない場合)

※ 1,000 以上の音楽データファイル (例 : 1,100 個の音楽データファイル) を microSD カードに保存し、本機で使った場合、1,000 以降 (1,001 ~ 1,100 個目まで) の音楽データファイルは認識することができません。

- ・ファイル名の名称で、使用できる文字は下記となります。

A ~ Z (全角/半角)、0 ~ 9 (全角/半角)、(アンダーライン)、全角漢字 (JIS 第 2 水準まで)、ひらがな、カタカナ (全角/半角)

再生できる MP3・WMA 形式の音楽データファイルについて

MP3 とは？

MP3 (MPEG-1 Audio Layer 3) は、元のファイルを最大約 1/10 のサイズに圧縮する音声圧縮技術に関するフォーマットの 1 つです。

WMA とは？

WMA データは、音声データを MP3 よりも高い圧縮率（約半分）で音楽データファイルを作成・保存することができます。Windows Media Player を使用して作成することができます。
WMA (Windows MediaTM Audio) は米国 Microsoft Corporation によって開発された音声圧縮技術です。

音楽データファイル名について

- MP3/WMA 形式の音楽データと認識し音楽を再生（聴く）ことができるファイルは MP3 の拡張子“MP3”／WMA の拡張子“WMA”が付いたものだけです。
- MP3 形式の音楽データファイルには“MP3”または“mp3”、WMA 形式の音楽データファイルには“WMA”または“wma”の拡張子を付けて保存してください。

※ MP3 形式以外の音楽データファイルに“MP3”の拡張子または WMA 形式以外の音楽データファイルに“WMA”の拡張子を付けると、MP3・WMA 形式の音楽データファイルと誤認識して、大きな音が出てスピーカーを破損する場合があります。MP3・WMA 形式の音楽データファイル以外には“MP3”／“WMA”の拡張子を付けずにください。

MP3・WMA 以外の形式の音楽データファイルは動作を保証しておりません。

ID3 タグについて

音楽データファイルに ID3 タグとして、アーティスト名、タイトルが登録されている場合、Music & Movie 画面 (P.137) にアーティスト名、タイトルが表示されます。

- ※ 本機は ID3v.1.0、ID3v.1.1、ID3v.2.2、ID3v.2.3 の ID3 タグに対応しております。
- ※ ID3 タグの情報を見るには、エクスプローラ画面で MP3 形式のファイルを選択し、右クリックメニューの「プロパティ」で「概要」タブを開き、「詳細設定」ボタンをクリックすると、記録されている ID3 タグ情報が表示されます。(Windows XP の場合)

- 本機では著作権保護された MP3・WMA 形式の音楽データファイルは再生することができず、Music & Movie 画面 (P.137) に「このファイルは再生できません」と表示されます。

著作権保護とは著作権者の財産的利益を保護するための権利です。著作権の内容については、著作権法で具体的に定められています。著作権を侵害した場合は、損害賠償の責任が生じるほか、著作権法に定める刑事罰が適用されることもあります。

MP3・WMA 形式の音楽データファイルの対応規格

MP3 形式：MPEG-1 Audio Layer 3

WMA 形式：Windows Media Audio

● 再生可能なサンプリング周波数・ビットレート

< MP3 >

MPEG1	
サンプリング周波数 (kHz)	
32.000	○
44.100	○
48.000	△(※1)
ビットレート (kbps)	
32	○
40	○
48	○
56	○
64	○
80	○
96	○
112	○
128	○
160	○
192	○
224	○
256	○
320	○
VBR(※2)	○

< WMA >

WMA7		WMA9
サンプリング周波数 (kHz)		
32.000	○	○
44.100	○	○
48.000	—	△(※1)
ビットレート (kbps)		
48	○	○
64	○	○
80	○	○
96	○	○
128	○	○
160	○	○
192	○	○
256	—	○
320	—	○
VBR(※2)	—	○

※1 処理負荷が重くなり、本機の動作が鈍くなることがあります。

※2 VBR：可変ビットレート

- ・ DRM には対応していません。(デジタル著作権管理)
- ・ Windows Media Audio Standard フォーマット(形式)以外のフォーマット(形式)には対応していません。
- ・ 一般的にビットレートが高くなるほど音質は良くなります。一定の音質で音楽を楽しんでいただくためには、MP3 形式の音楽データでは 128kbps、WMA 形式の音楽データではできるだけ高いビットレートで記録されたファイルの使用をおすすめします。
- ・ VBR に対応しています。
- ・ フリーフォーマットや可逆圧縮フォーマットには対応していません。
- ・ MP3 PRO フォーマットには対応していません。
- ・ 音楽データ再生中に電源 OFF → ON した後、再生を自動的に再開することは出来ませんが、完全に同じ位置からの再生が出来ない場合があります。また、音楽データファイルの内容 / 状態によっては意図した位置から再生できない場合があります。

再生できる AVI・MP4 形式の動画ファイルについて

- ※ ナビ動作中は、動画再生できません。
- ※ MP4 は、動画のみの対応となります。

AVI とは？

Windows 標準の動画用ファイルフォーマットで、いくつかの種類のコーデックでエンコードされた動画や音声のデータを格納できます。拡張子は「.avi」。

MP4 とは？

MPEG-4 形式の圧縮動画データやいくつかの種類のコーデックでエンコードされた動画や音声のデータを格納するファイル形式の一つ。拡張子は「.mp4」。

AVI・MP4 形式の動画データファイルの対応規格

AVI・MP4 形式：H.264 / MPEG4 AVC、MPEG4、MPEG1

H.264 / MPEG4 AVC	拡張子	.avi, .mp4
最大スペック	フォーマット	H.264 / MPEG4 AVC
	プロファイル & レベル	Baseline, Main profile, 5.1
	映像サイズ & フレームレート	最大 1280 x 720 pixel, 60FPS 最大 1920 × 1080 pixel, 30FPS"
	ビデオビットレート	最大 9MBPS
	オーディオフォーマット	MP3, AAC
	オーディオサンプリング周波数	最大 48 kHz
	オーディオビットレート	最大 320 kbps(MP3), 最大 192kbps(WMA)
推奨スペック	映像サイズ & フレームレート	最大 800 x 480 pixel, 60FPS
	ビデオビットレート	最大 5MBPS
	オーディオフォーマット	MP3, AAC
	オーディオサンプリング周波数	44.1 kHz
	オーディオビットレート	128 kbps

MPEG4	拡張子	.avi, .mp4
最大スペック	フォーマット	ISO MPEG4, Xvid
	プロファイル	Simple profile
	映像サイズ & フレームレート	最大 1280 x 720 pixel, 60FPS 最大 1920 × 1080 pixel, 30FPS"
	ビデオビットレート	最大 9MBPS
	オーディオフォーマット	MP3, AAC
	オーディオサンプリング周波数	最大 48 kHz
	オーディオビットレート	最大 320 kbps
推奨スペック	映像サイズ & フレームレート	最大 800 x 480 pixel, 60FPS
	ビデオビットレート	最大 5MBPS
	オーディオフォーマット	MP3, AAC
	オーディオサンプリング周波数	44.1kHz
	オーディオビットレート	128 kbps

MPEG1	拡張子	.avi, .mp4
最大スペック	フォーマット	MPEG1
	映像サイズ & フレームレート	最大 1280 x 720 pixel, 60FPS 最大 1920 × 1080 pixel, 30FPS"
	ビデオビットレート	最大 9MBPS
	オーディオフォーマット	MP3, AAC
	オーディオサンプリング周波数	最大 48 kHz
	オーディオビットレート	最大 320 kbps
推奨スペック	映像サイズ & フレームレート	最大 800 x 480 pixel, 60FPS
	ビデオビットレート	最大 5MBPS
	オーディオフォーマット	MP3, AAC
	オーディオサンプリング周波数	44.1kHz
	オーディオビットレート	128kbps

- ※ 高スペックの音楽ファイルを再生させるとナビ等の動作が鈍くなる場合があります。
- ※ 転送レートの遅い SD カードを使用すると動画のコマ落ちや音飛び等が発生する場合があります。
- ※ ファイルの階層やフォルダ構造など記録状態によって、再生が始まるまでに時間がかかる場合があります。
- ※ 動画ファイルの内容 / 状態によっては、巻き戻し / 早送りを行なった後、意図した位置から再生できない場合があります。
- ※ 動画再生中に電源 OFF → ON した後、再生を自動的に再開することは出来ませんが、完全に同じ位置からの再生が出来ない場合があります。また、動画ファイルの内容 / 状態によっては意図した位置から再生できない場合があります。
- ※ 著作権保護には対応していません。
- ※ エンコードソフトの設定や、記録状態によっては再生が出来ない場合があります。

Music & Movie を起動／再生するには

※ 本機は microSD カードへのファイルの収録機能はありません。あらかじめパソコンなどで、音楽・動画ファイルを作成してください。

- 1 音楽データや動画データを microSD カードへ保存したあと、本体の microSD カード挿入口 (P.35) に取り付け

※ 再生ファイルの保存方法については、P.130 を参照ください。
※ 本機電源が OFF であることを確認して、microSD カードを取り付けてください。

- 2 電源を入れ、Main Menu 画面を表示させる



- 3 Main Menu 画面の Music & Movie アイコンをタッチする

※ Music & Movie 画面が表示されます。



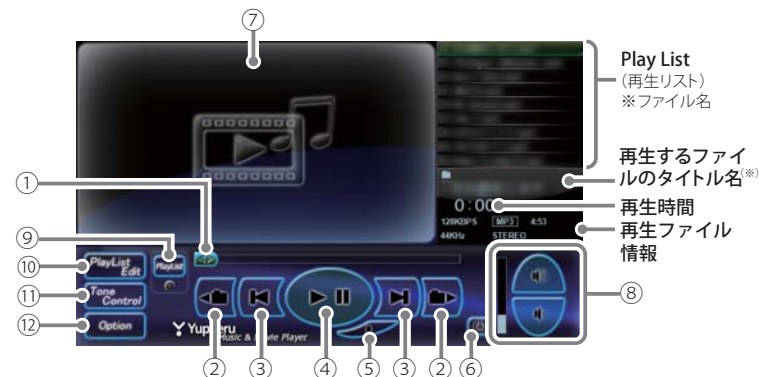
- 4 Music & Movie 画面の再生ボタン (再生) をタッチする



音楽または動画の再生が始まります。

※ Music & Movie を使用中は、microSD カードを抜かないでください。

Music & Movie 画面について



※ 音楽データファイルに ID3 タグ (P.132) として、アーティスト名、タイトルが登録されている場合、アーティスト名、タイトルが表示されます。

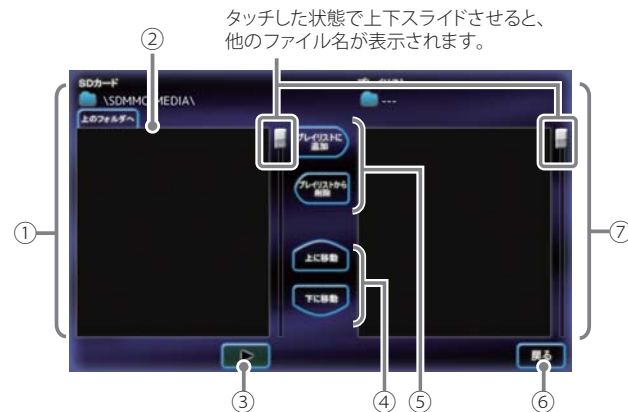
No.	表示名	詳細
①	早送り、巻き戻し	再生中のファイルを早送り、巻き戻しします。 ・ [早送り] にタッチした状態で、右にスライドすると早送り、左にスライドすると巻き戻しします。 巻き戻し ← → 早送り
②	フォルダ移動	[前のフォルダ] にタッチすると、前のフォルダに移動します。 [次のフォルダ] にタッチすると、次のフォルダに移動します。
③	トラップ	[前のファイル] にタッチすると、前のファイルに戻ります。 [次のファイル] にタッチすると、次のファイルに進みます。
④	再生一時停止	ファイルを再生します。 再生中のファイルを一時停止します。 一時停止を解除するときは、再度タッチしてください。
⑤	停止	再生中のファイルを停止します。
⑥	終了	Music & Movie を終了し、Main Menu に切り替えます。
⑦	動画再生画面	動画ファイルを再生します。 2回タッチすることで、全画面表示と標準表示を切り替えることができます。

No.	表示名	詳細
⑧	音量	Music & Movie の音量を調整します。  にタッチすると音量が大きくなります。  にタッチすると音量が小さくなります。  ●音量レベル
⑨	「PlayList」 (プレイリスト)	プレイリストに登録されているファイルを再生します。  プレイリスト再生中は赤く点灯します。  プレイリストを再生していない時は消灯します。
⑩	「PlayList Edit」 (プレイリスト編集)	プレイリストの編集 (追加・削除) を行います。 (●P. 140)
⑪	「Tone Control」 (トーンコントロール)	トーンコントロール(イコライザー、音のバランス設定)画面を表示します。(●P. 142)
⑫	「Option」 (オプション)	Music & Movie の Option 画面を表示します。 (●P. 143)

※ microSD カードへ新たに音楽データや動画データファイルを追加保存し、プレイリストに追加したい場合、Play List (プレイリスト) 画面を表示させたあと、プレイリストの編集を行ってください。なお、microSD カード内の音楽データや動画データファイルを個別削除した場合は、「再生の必要がないファイルをプレイリストから個別に除外(削除)する」(●P.141)を行ってください。

※ microSD カードに音楽データや動画データファイルが保存されていない場合、⑩の [Play List Edit] にタッチしても、Play List (プレイリスト) 画面は表示されません。

Play List (プレイリスト) 画面について



No.	表示名	詳細
①	SDカード	microSD カードに保存されているファイルを表示します。
②	上のフォルダへ	「MEDIA」フォルダー内にサブフォルダがある場合、サブフォルダ内から「MEDIA」フォルダーに移動できます。
③	再生	microSD カードに保存されているファイルを再生します。
④	「上に移動」 「下に移動」	・ [上に移動] をタッチすると、⑦のプレイリストを再生する順番を上へ移動します。(●P. 141) ・ [下に移動] をタッチすると、⑦のプレイリストを再生する順番を下へ移動します。(●P. 141)
⑤	「プレイリストに追加」 ※ プレイリストを編集するときに使います。	・ [プレイリストに追加] をタッチすると、microSD カードに保存されているファイルを、個別に⑦のプレイリストへ追加します。(●P. 140) ※ microSD カードに保存されているファイルを本体にコピーする訳ではありませんので、Music & Movie を使用中は、microSD カードを抜かないでください。

No.	表示名	詳細
⑤	「プレイリストから削除」	・ [プレイリストから削除] をタップすると、Music & Movie 画面（P. 137）で再生の必要がないファイルを⑦のプレイリストから個別に除外します。（P. 141） ※ microSD カードに保存されているファイルを本体にコピーする訳ではありませんので、Music & Movie を使用中は、microSD カードを抜かないでください。
⑥	戻る	Music & Movie 画面に戻ります。
⑦	プレイリスト	Music & Movie 画面でファイル再生するリスト（プレイリスト）を表示します。 ・ 番号「1」から再生が行われます。 ＜ファイルの再生順序について＞ ファイル名によって再生順序が決定されます。 ファイル名読み取りの優先順位は次の通りとなります。 「数字：01,02,03・・・」 ↓ 「アルファベット：a,A,b,B,c,C・・・」 ↓ 「その他：仮名（ア、あ、イ、い、ウ、う・・・）」

再生の必要がないファイルをプレイリストから個別に除外（削除）する

※ 全削除の操作を行うことはできません。

1 プレイリストから削除したいファイルをタッチ（選択）する

2 [プレイリストから削除] をタッチする
選択したファイルがプレイリストから除外されます。

※ 違うファイルをプレイリストから除外したいときは、1 の操作からやり直してください。



プレイリストの再生する順番を変更する方法について

例) 1 番目に再生のファイルを 2 番目に変更する

1 「1 番目」のファイルをタッチ（選択）する

2 [下へ移動] をタッチする
1 番目の再生ファイルが 2 番目に入れ替わります。



microSD カードに保存されているファイルの再生方法について

1 microSD カードに保存されているファイルの中から、再生したいファイルをタッチ（選択）する

2 [再生] をタッチする
選択したファイルが流れ、試聴することができます。
※ 違うファイルを再生したいときは、1 の操作からやり直してください。



プレイリストの編集について

Music & Movie 画面上で、再生するファイルやファイル順を選んで設定することができます。

● 音楽データを個別にプレイリストへ追加する

1 microSD カードに保存されているファイルの中から、プレイリストに追加したいファイルをタッチ（選択）する

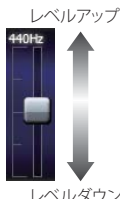
2 [プレイリストに追加] をタッチする
選択したファイルがプレイリストに追加されます。

※ 違うファイルをプレイリストに追加したいときは、1 の操作からやり直してください。



トーンコントロール (Tone Control) 画面について



No.	表示名	詳細
①	イコライザー (EQ)	イコライザー機能のON/OFFを行います。 ・再生の際、音 (低音域、中音域、高音域) を補正して聴きたいときは、本設定をONにしておいてください。 EQ (点灯) : イコライザー機能ON EQ (消灯) : イコライザー機能OFF
②	イコライザー調整	イコライザーを調整 (低音域、中音域、高音域を補正) します。 ・低音域 (440Hz) / 中音域 (3kHz) / 高音域 (12kHz) の3つをレベル調整することができます。 例) 低音域 (440Hz) を調整する場合 ■ にタッチした状態で、上にスライドすると、レベルアップ、下にスライドするとレベルダウンします。 
③	Level Over (レベル オーバー)	音圧レベルがオーバーになるとランプ (点灯) が赤く点灯します。 ・音が割れているときなどには、Music & Movie の音量やイコライザー調整を行い、再生中にランプが点灯しないようにしてください。
④	Balance (バランス)	音の左右バランスを調整します。 ・■ にタッチした状態で、左右にスライドすると、バランス調整を行うことができます。  右の音を下げ、左の音を上げます。 右の音を上げ、左の音を下げます。 ※ ステレオヘッドフォンを使用の際は、音量に注意してください。突然の大きな音で耳を傷める恐れがあります。
⑤	戻る	Music & Movie 画面に戻ります。

Music & Movie のオプション (Option) 画面について



No.	表示名	詳細
①	起動時再生復帰	Music & Movie を再起動した際、自動再生のON/OFFを行います。 ※ 上記の画像は、「ON」(初期値) に選択している状態です。 本設定を「ON」にしておくと、ファイル再生中に Music & Movie を再起動した際、前回聴いたファイルの途中から、自動再生 (※) が行われます。 ※ 次の場合、自動再生は行われません。 ・別の microSD カードに入れ替えたととき。 ・Main Menu 画面のオプション画面 (P. 38) において、全設定初期化を行った場合。
②	リピートモード	[OFF] : 1 ファイルごとに音楽を停止します。 [ファイル] : 再生中のファイルを繰り返し流します。 [プレイリスト] : 再生リスト (P. 139) の全ファイルを自動再生します。(全ファイルの再生が終わると自動で停止) ※ 上の画像は、「プレイリスト」に選択している状態です。
③	バージョン情報	Music & Movie のシステム情報を確認することができます。 ・情報表示画面にタッチすると、バージョン情報表示が消えます。
④	戻る	Music & Movie 画面に戻ります。

Picture を使う前に

Picture を使用する前には、下記の準備を行い、パソコンを利用して、デジタルカメラなどで撮影した BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルを、microSD カードへ保存してください。

準備するもの

● microSD カード



- ※ 市販品の 2GB 以下の microSD カードまたは、32GB 以下の microSDHC カードをご用意（別途ご購入）ください。
- ※ microSD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。
- ※ microSD カードは、本機専用でご利用ください。
- ※ 予期せぬ不具合等で、microSD カード内のデータがすべて消えてしまう可能性もあります。万が一に備え、バックアップをとっておくこと（PC や別の媒体へデータをコピーしておくこと）をお勧めいたします。なお、データを失ってしまっても、弊社では責任を負いかねます。

● microSDHC カードリーダーライター

- ※ 使用する microSD カード、microSDHC カードの容量に対応していることをご確認ください。
- ※ SD メモリーカードスロットを備えたパソコンの場合は、必要ありません。（使用する microSD カード、microSDHC カードの容量に対応している場合）
- ※ SD カードリーダーライターや、パソコンの SD メモリーカードスロットを使用する場合は、SD カード変換アダプターが必要となります。

● デジタルカメラなどで撮影した BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイル

microSD カードへ画像データを保存する

BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルを、microSD カードへ保存します。

① リーダーライターをパソコンに接続する

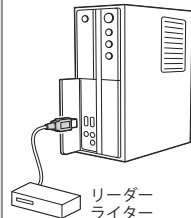
② microSD カードをリーダーライターに挿入する

- ※ SD カードリーダーライターや、パソコンの SD メモリーカードスロットを使用する場合は、SD カード変換アダプターを取り付けたあと、挿入してください。

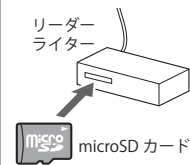
③ microSD カードに DCIM (画像データファイル用) フォルダを作成する (● P.145)

④ microSD カードの DCIM (画像データファイル用) フォルダに画像データを保存する

①リーダーライターをパソコンに接続
※接続方法はリーダーライターの取扱説明書を参照してください。



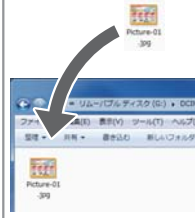
②microSD カードをリーダーライターに挿入
※挿入方法はリーダーライターの取扱説明書を参照してください。



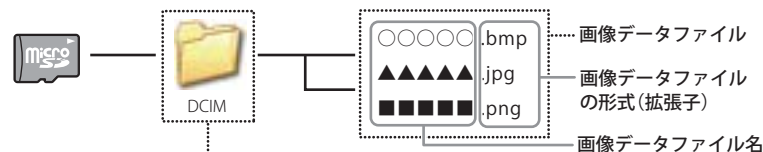
③フォルダを新規作成し、フォルダ名を「DCIM」にする
※画面表示はパソコンによって異なります。



④お手持ちの画像ファイルを「DCIM」フォルダに入れる。
※画面表示はパソコンによって異なります。



画像データを保存する場合の注意



リムーバブルディスクを開き、フォルダを新規作成したあと、下記のようにフォルダ名を変更してください。

● フォルダ名

「新しいフォルダ」から「DCIM」に名前を変更

- ・対応形式(拡張子)：BMP(.bmp)・JPEG(.jpg)・PNG(.png)
- ※ BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルには「.bmp」「.jpg」「.png」の拡張子がついております。
- ・フォルダ名は「DCIM」(半角大文字)または、「dcim」(半角小文字)
- ・microSD カードに保存可能な画像データファイル数：最大 1,000 まで
・(使用する microSD カードの容量が超えない場合)
- ※ 1,000 以上の画像データファイル (例：1,100 個の画像データファイル) を microSD カードに保存し、本機で使用した場合、1,000 以降 (1,001 ~ 1,100 個目まで) の画像データファイルは認識することができません。
- ・ファイル名の名称で、使用できる文字は下記となります。
A ~ Z (全角/半角)、0 ~ 9 (全角/半角)、(アンダーライン)、全角漢字 (JIS 第 2 水準まで)、ひらがな、カタカナ (全角/半角)
- ・下記の最大ピクセル数 (幅、高さ) やファイルサイズを超えた BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルの場合、本機で画像を表示することができません。
 - ・最大ピクセル数 (幅)：4,500 ピクセル
 - ・最大ピクセル数 (高さ)：4,500 ピクセル
 - ・最大ファイルサイズ：16MB

Picture を起動 / 終了するには

- 1 デジカメなどで撮影した BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルを microSD カードへ保存したあと、本体の microSD カード挿入口へ取り付ける (P.35)

※ BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルの保存方法については、P.145 を参照ください。

- 2 電源を ON にし、Main Menu 画面を表示させる



- 3 Main Menu 画面の Picture をタッチする

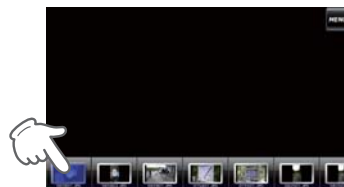
Picture 画面が表示されます。

※ Picture を使用中は、microSD カードを抜かないでください。



- 4 表示したい画像データファイルにタッチする

タッチした画像ファイルデータが表示されます。



- 5 Picture 画面の MENU をタッチする



- 6 Menu 画面の アプリ終了 をタッチする



Picture 画面について

<中画面>

画像に2回タッチすると、大画面に切り替わります。

MENU

Picture のメニュー画面を表示します。



画像データファイル名

<小画面>

・画像にタッチすると、タッチした画像が中画面に表示されます。 (※)

・ [] の枠内にタッチした状態で、左右にスライドすると、他に保存した画像が表示されます。



MENU

Picture のメニュー画面を表示します。



<大画面>

画像に2回タッチすると、中画面に切り替わります。

※ microSD カードを本体に挿入していない場合や、BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルが microSD カードに保存されていない場合、画像は表示されません。

Picture のメニュー (Menu) 画面について



No.	表示名	詳細
①	全選択	すべての画像をスライドショー (すべての画像を一つずつ表示) させます。 [全選択] をタッチしたあと、[スライドショー開始] にタッチしてください。 ※ スライドショーを行う画像には、 ☒ のマークがつきます。全選択は、すべての画像に上記のマークが入ることになります。(スライドショーを行いたい画像を個別に選択することもできます。P. 149)

No.	表示名	詳細
②	選択全解除	①での全選択を解除します。(☒ のマークがすべて消えます) ※ 上記のマークが消えている場合、[スライドショー開始]をタッチしても、スライドショーは開始されません。
③	表示時間	複数の画像を一つずつ表示(スライドショー)させる際、1画像の表示時間を調整することができます。 ・  にタッチした状態で、左右にスライドすると、表示時間を調節することができます。  表示時間を短くする ← → 表示時間を長くする
④	アプリ終了	Pictureを終了し、Main Menu 画面に戻ります。
⑤	バージョン情報	Pictureのシステム情報を確認することができます。 ・ 情報表示画面にタッチすると、バージョン情報表示が消えます。
⑥	戻る	Picture画面( P. 147)に戻ります。
⑦	スライドショー開始	スライドショーが始まります。 ・ スライドショーを行いたい画像を個別選択(または全選択にタッチ)してから[スライドショー開始]をタッチしてください。 ・ スライドショー開始中に画面にタッチすると、スライドショーが終了し、Picture画面が表示されます。 <スライドショーで表示させる画像データファイルの順序について> 画像データファイル名によって順序が決定されます。ファイル名の読み取りの優先順位は次の通りとなります。 「数字：01,02,03・・・」 ↓ 「アルファベット：a,A,b,B,c,C・・・」 ↓ 「その他：仮名(ア、あ、イ、い、ウ、う・・・)」
⑧	ファイル名表示	スライドショーを開始するとき、ファイル名の表示場所を設定することができます。(非表示也可) ※ 「なし」(初期値)を選択している状態です。 ・ なし：ファイル名を表示しません。(非表示) ・ 右上：ファイル名を右上に表示します。 ・ 左上：ファイル名を左上に表示します。 ・ 右下：ファイル名を右下に表示します。 ・ 左下：ファイル名を左下に表示します。

No.	表示名	詳細
⑨	表示効果	スライドショーを開始するとき、表示パターンを設定することができます。 ※ 「パターン1」(初期値)を選択している状態です。 ・ パターン1 ：スライドショーを開始の際、画像をコマ送りして表示させます。 ・ パターン2 ：スライドショーを開始の際、画像をさまざまな方向からスライドして表示します。

すべての画像をスライドショーさせる

1 「全選択」をタッチする



2 「スライドショー開始」をタッチする



スライドショーを行いたい画像を個別選択してから、スライドショーを開始する

1 スライドショーを行いたい画像に2回タッチする

- ・ 選択した画像に ☒ マークが表示されます。
- ・ もう一度2回タッチすると、 ☒ マークが消えます。



2 「スライドショー開始」をタッチする

画像の表示制限について



下記の最大ピクセル数(幅、高さ)やファイルサイズを超えた BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルの場合、画像は表示されません。
(「画像サイズが大きすぎるため表示できません」と表示されます)

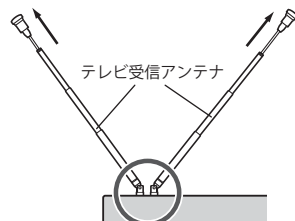
- ・ 最大ピクセル数(幅)：4500 ピクセル
- ・ 最大ピクセル数(高さ)：4500 ピクセル
- ・ 最大ファイルサイズ：16Mbyte

テレビの起動

Music & Movie や Picture を同時に起動することはできません。(● P.39)

1 テレビ受信アンテナで視聴をする場合は、テレビ受信アンテナ (2 本) を引き出す

テレビ受信アンテナをまっすぐ上にのぼして、方向を調整してください。



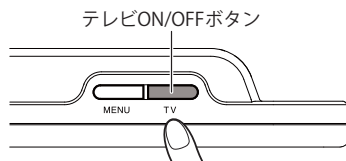
この部分を曲げて方向を調整することができます。

- ※ 別売品のフルセグ用フィルムアンテナセット (OP-AFS) で視聴される場合は、テレビ受信アンテナを引き出す必要はありません。
- ※ テレビ受信アンテナに無理な力を加えないでください。破損の恐れがあります。
- ※ テレビ受信アンテナを確実に伸ばして使用してください。
- ※ テレビ受信アンテナだけでは受信感度の関係でワンセグ受信しかできないことがあります。
- ※ テレビ受信アンテナ同士を近づけないでください。
- ※ テレビ受信アンテナは、チャンネルを選んだ後で、受信状態がよくなる方向に調整してください。

2 電源を入れたあとに、テレビ ON/OFF ボタン (TV) を押す

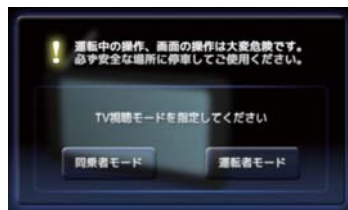
テレビが起動 (ON) します。もう一度押すと、テレビが OFF になります。

※ Main Menu から、テレビを起動できます。(● P.37)



3 視聴者の選択をする (同乗者視聴モード)

テレビ放送の視聴者を選びます。「同乗者モード」/「運転者モード」のいずれかにタッチしてください。



同乗者モード テレビ放送の映像をご覧いただけます。テレビの操作もできます。

運転者モード ナビ動作時の走行中は、テレビ放送の映像をご覧いただけません。テレビの操作もできなくなります。

● 視聴者を「運転者モード」に選択した場合の動作について

ナビ動作時の走行中は、一定速度以上になると安全のため、「走行中は音声のみお楽しみいただけます」(音声のみ)となり、テレビの操作もできなくなります。



※ ナビと同時起動していない場合は、「運転者モード」「同乗者モード」のいずれを選択しても視聴可能となります。運転中は大変危険ですのでテレビを視聴しないで下さい。

※ 視聴者を「運転者モード」から「同乗者モード」へ変更したい場合は、電源を OFF し、再度 ON することで変更可能になります。

テレビのトップ画面について

テレビ起動中に、テレビの映像 (画面) をタッチすると、テレビのトップ画面が表示されます。チャンネルの変更や、各種設定は、このメニューから各項目をタッチして行います。



No.	表示名	表示の意味 (画面表示はすべて、はめ込み合成です)
①	チャンネル情報	現在放送中の放送局や番組名を表示します。
②	番組表	現在選択されている放送局の番組表を表示します。(受信時のみ) ● P. 153
③	受信モード	[自動] → [地デジ] → [ワンセグ] と、受信モードを切り替えます。 ● P. 153
④	画面切り替え	画面サイズを変更します。 ● P. 154
⑤	戻る	テレビ画面に戻ります。
⑥	設定	チャンネル設定、輝度、表示、音声、機器設定、機器情報表示や設定初期化を行います。 ● P.152 ~158
⑦	輝度 昼夜切替	ナビが起動していない時にボタンを押すことで、昼夜の輝度を手動で切り替えることができます。 ※ ナビと同時起動中は、ボタンは表示されません。 ● P.156
⑧	音量調整	テレビ放送の音量調整やミュートを行います。 ● P. 153
⑨	チャンネル	チャンネルを選択します。 ● P. 152
⑩	情報表示	現在の受信モード、映像フォーマット、受信レベル、時刻を表示します。
⑪	終了ボタン	テレビを終了し、Main Menuに戻ります。
⑫	ページボタン	9チャンネル目から次ページに表示します。

チャンネル設定

使用されている場所に応じて、チャンネル設定を行ってください。

1 テレビのトップ画面で にタッチする

トップ画面が表示されていない場合は、テレビ画面にタッチして、トップ画面を表示させてください。

2 「チャンネル設定」をタッチする



3 「地域設定」をタッチする



現在の地域を選択してください。

4 をタッチして、トップ画面に戻ります。



受信可能な放送局が表示されます。お好みのチャンネルにタッチして、選局してください。

テレビの受信感度について

受信レベルを5段階で表示します。(フル画面時のみ)

※ 受信レベル表示に関わらず十分に安定した受信状況でないとフルセグでの受信は出来ません。



スキャン

1 テレビのトップ画面で にタッチする

2 「チャンネル設定」画面で スキャン にタッチする



現在地で視聴可能な放送局を全て受信すると自動的に止まります。

※ 現在記憶しているチャンネルを消去せずにスキャンを行う場合は、 をタッチしてください。

受信モード切り替え

テレビの受信モードを手動で切り替えることができます。

テレビのトップ画面で、 にタッチすると、テレビ放送の受信モードを切り替えることができます。

[自動] → [地デジ] → [ワンセグ] の順番で切り替えることができます。

※ [自動] は、現在地の受信状況によって、自動的に [地デジ] と [ワンセグ] を切り替えます。

※ 地デジ (フルセグ) 放送とワンセグ放送は別々の番組を放送している場合があります。その場合に [地デジ] ⇄ [ワンセグ] が切り替わった場合は別々の放送になります。

※ ワンセグ放送を行っていない放送局もあります。その場合ワンセグ放送は受信できません。

番組表を確認する

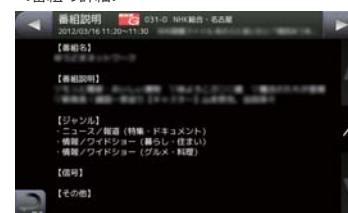
テレビのトップ画面で、 をタッチすると、受信 (視聴) されている放送局の電子番組表ガイド (EPG) が表示されます。

※ すでに終了した番組は表示されません。
※ EPG データが取得 (受信) できていない場合 (番組) は表示されません。



- 各番組名にタッチすると、番組の詳細が表示されます。
- 画面の [▽] をタッチで次項、[△] をタッチで前項を表示します。
- 前項目や、テレビのトップ画面に戻るときは、画面左下の をタッチしてください。

<番組の詳細>



音量を調整する

テレビ放送の音量を調整します。

テレビのトップ画面で、 、 にタッチして、音量を調整する

：音量を大きくします。

：音量を小さくします。

ミュート機能

テレビのトップ画面で、 にタッチすると、テレビ放送の音声を消すことができます。
消音を解除するときには、もう一度 にタッチしてください。

画面サイズ変更

画像はすべてはめ込み合成です。

ナビとテレビ同時起動中は、フル画面⇄マルチ画面を選ぶことができます。

※ 放送の内容によってはナビゲーションの動作が鈍くなる場合があります。

テレビのトップ画面で、 をタッチすると、[マルチ画面] (テレビ + ナビゲーション画面) ⇄ [フル画面] (テレビのみ) に切り替わります。

画面表示例

※ テレビとナビゲーションを同時に起動しているときの画面となります。

<マルチ画面>



<フル画面>



※ テレビのみ起動中は、フル画面のままとなり、サイズ変更はできません。

フル画面(テレビのみ)

画像はすべてはめ込み合成です。

● テレビとナビゲーション画面を同時に起動しているときの画面となります。

テレビの受信感度・時計

・時計表示 (● P.156) の設定で、受信レベルや時計を非表示にできます。

案内情報・次案内施設情報 (● P.47)

(一般道は青色、高速道は緑色)



案内矢印

テレビの映像(画面)

※ フル画面(テレビ)でテレビ起動中は、以下の動作となります。

- ・ナビゲーションの操作はできません。
- ・ナビゲーションのルート案内(音)は行われず。
- ・フル画面でのテレビ視聴中も、オービスなどのGPSターゲット、取締りレーダー波や無線を受信した場合、レーダー設定 (● P.113) に基づいて警報を行います。
- ・フル画面でのテレビ視聴中は、「テレビの受信感度・時計」、「案内情報」、「次案内施設情報」、「案内矢印 (※)」、「レーダー波3識別 (● P.101)」、「GPS・無線ターゲット名 (● P.93)」のみ表示されます。



レーダー波受信時画面

※ 別売品の受信機能付セパレート型クレードル(OP-CR90)を使用したときのみ、レーダー波を受信できます。

マルチ画面(テレビ+ナビゲーション画面)

画像はすべてはめ込み合成です。

● テレビとナビゲーション画面を同時に起動しているときの画面となります。ナビゲーションとテレビに加え、「取締情報などの警告」の3画面を同時に表示可能です。



テレビの映像

※ マルチ画面でテレビ起動中は、下記の動作となります。

- ・ナビゲーションを操作中は、テレビの映像(画面)は消えます。
- ・ナビゲーションのルート案内は行われず。
- ・マルチ画面でのテレビ視聴中も、オービスなどのGPSターゲット、取締りレーダー波や無線を受信した場合、レーダー設定 (● P.113) に基づいて警報を行います。
- ・受信レベル表示、時計は表示されません。

※ マルチ画面でテレビ起動中は、下記の表示を行いません。

- ・ハイウェイ表示 (● P.50) (次案内施設情報、道路名称 (● P.50) は除く)
- ・都市高速入口イラスト (● P.51)
- ・JCT(ジャンクション)イラスト (● P.51)
- ・ターゲット識別の表示ステータスバー (● P.93)
- ・フルマップレーダースコープ表示 (● P.93)
- ・交差点拡大図 (● P.48)
- ・SA(サービスエリア)/PA(パーキングエリア)イラスト (● P.51)
- ・ETCイラスト (● P.51)



レーダー波受信時画面

※ 別売品の受信機能付セパレート型クレードル(OP-CR90)を使用したときのみ、レーダー波を受信できます。

輝度(昼間・夜間時)を設定する

テレビ画面(昼間・夜間時)の輝度を調整できます。

- 1 テレビのトップ画面で  にタッチする
- 2 [輝度] をタッチする
- 3 輝度(昼間・夜間時)の[-]または[+]をタッチし、輝度を調整する
[-]: 輝度が暗くなります。
[+]: 輝度が明るくなります。



- ・テレビのトップ画面に戻すときは、画面左下の  をタッチしてください。
- ・Music & Movie、Picture Viewer 画面の輝度を調整する場合は、 P.38 を参照ください。

※ ナビと同時起動している時には、ナビの時間情報に合わせて、ここで設定した、昼間・夜間時の輝度に自動的に切り替えます。テレビのみ起動している時は手動で輝度を変更します。(P.151)

字幕表示などを設定する

字幕などの ON/OFF 設定ができます。

- 1 テレビのトップ画面で  にタッチする
- 2 [表示] をタッチする
- 3 [文字 / 字幕スーパー] を設定する



字 幕	
なし	字幕なし
第1言語	第1言語を字幕表示する
第2言語	第2言語を字幕表示する
文字スーパー	
なし	文字スーパーなし
第1言語	第1言語を文字スーパー表示する
第2言語	第2言語を文字スーパー表示する

4 [放送局表示] や [フル画面時 レベル / 時計表示] を設定する

放送局表示	
代表チャンネルのみ	各放送局の最初のサービスのみに表示する
全て	全てのサービスを表示する
フル画面時 レベル / 時計表示	
ON	テレビのフル画面時に、受信レベルや時計を表示します。
OFF	表示しません。

- ・テレビのトップ画面に戻すときは、画面左下の  をタッチしてください。

音声を設定する

視聴する音声を変更することができます。

- 1 テレビのトップ画面で  にタッチする
- 2 [音声] をタッチする
- 3 [音声言語] や [音声チャンネル] を設定する



音声言語	
第1言語	二か国語放送の第1言語側を鳴らします。
第2言語	二か国語放送の第2言語側を鳴らします。
二重音声	
主音声	音声多重放送の主音声側を鳴らします。
副音声	音声多重放送の副音声側を鳴らします。
主/副	主音声側、副音声側の両方を鳴らします。

- ・テレビのトップ画面に戻すときは、画面左下の  をタッチしてください。

機器設定

テレビに関する本体の確認または設定をします。

- 1 テレビのトップ画面で  にタッチする
- 2 [機器設定] をタッチする
- 3 各設定や確認をする



中継局 / 系列局検索	
ON	中継局、系列局を検索します。
OFF	中継局、系列局を検索しません。
受信モード	
自動	現在地の受信状況によって、自動的に[地デジ]と[ワンセグ]を切り替えます。
地デジ	地デジ受信に固定します。
ワンセグ	ワンセグ受信に固定します。
受信レベル確認	
各チャンネルの受信レベルを確認します。	
B-CAS カードテスト	
B-CAS カードが正常に動作しているか、確認します。	

- ・受信モードは、テレビのトップ画面のボタンでも変更することができます。(P.151)
- ・テレビのトップ画面に戻すときは、画面左下の  をタッチしてください。

情報を表示する

テレビソフトウェアのバージョン情報を表示します。

1 テレビのトップ画面で  にタッチする

2 「情報」をタッチする
テレビソフトウェアのバージョン情報やB-CASカード情報が表示されます。



・テレビのトップ画面に戻すときは、画面左下の  をタッチしてください。

設定を初期化する

テレビソフトウェアの設定を初期化（テレビの音量、輝度、字幕・時計表示などの設定を初期値に戻す）します。

1 テレビのトップ画面で  にタッチする

2 「情報」をタッチする



3 「設定初期化」をタッチする



4 「はい」をタッチする

テレビに関する設定が初期化されます。



5 「OK」をタッチする

・テレビのトップ画面に戻すときは、画面左下の  をタッチしてください。

パソコンでのダウンロード、microSDカードをお送りするお届けプラン、本体お預かり更新サービスで本機の オービス・取締り系&コンテンツデータの更新を行っていただけます。

各種更新サービスについての詳細は下記ホームページを参照ください。

<https://ity.yupiteru.co.jp/>

パソコンでのダウンロード、microSDカードをお送りするお届けプランをご利用の際には、下記ホームページよりご利用の機種を選択のうえ、お申込み手続きを行ってください。

ity.クラブ / POWERED BY Yupiteru

<https://ity.yupiteru.co.jp/>

電話でのお問い合わせは下記フリーコールをお願いします。

◆ユビテル ity.クラブ 窓口

受付時間 9:00 ~ 17:00 月曜日 ~ 金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

 0120-998-036

本機お預かり更新サービスをご要望される場合は、お買い上げの販売店、または、お客様ご相談センターにご依頼ください。

本製品に関する地図更新は予定していません

●地図表示記号一覧

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
都道府県庁	
市区役所	
町村役場	
指示点 (・)	
観光施設	
高速IC (普通)	
高速JCT (普通)	
高速SA (普通)	
高速PA (普通)	
料金所	
信号機	
駅	
空港	
港湾	
踏切	
踏切 (歩行者専用)	
一般道休憩施設	
道の駅	
駐車場	
トイレ	
デパート	
スーパー	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
警察署	
交番・駐在所	
消防署	
消防分署	
普通郵便局	
特定郵便局	
学校	
幼稚園	
保育園	
病院	
ホテル・旅館	
マンション	
工場	
発電所	
NTT	
山	
滝	
オートキャンプ場	
海水浴場	
ゴルフ場	
スキー場	

●ロゴマーク一覧

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
名水	
温泉	
日帰り湯	
神社 (観光)	
寺院 (観光)	
神社	
寺院	
キリスト教会	
墓地	
都市高速番号	
国道番号 (1・2桁)	
国道番号 (3桁)	
県道番号 (1・2桁)	
県道番号 (3桁)	
県道番号 (4桁)	
一方通行	
都市高速入口 (右矢印)	
都市高速入口 (左矢印)	
都市高速出口 (右矢印)	
都市高速出口 (左矢印)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
エネオス	
出光	
コスモ	
昭和シェル	
モービル	
エッソ	
ゼネラル	
キグナス	
SOLATO	
三井石油	
ホクレン	
その他のガソリンスタンド	
モスバーガー	
マクドナルド	
ケンタッキー	
ロッテリア	
ミスタードーナツ	
その他のファーストフード	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
セブンイレブン	
ローソン	
ファミリーマート	
デイリーヤマザキ	
サークルK	
サンクス	
ミニストップ	
スーパー	
コミュニティストア	
セイコーマート	
ココストア	
セーブオン	
モンマート	
スリーエフ	
ポプラ	
その他のコンビニエンスストア	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
ガスト	
デニーズ	
ロイヤルホスト	
ココス	
カーサ	
ジョナサン	
バーミヤン	
ジョイフル	
サイゼリヤ	
リンガーハット	
吉野家	
松屋	
すき家	
その他のファミリーレストラン	
みずほ銀行	
三菱東京UFJ銀行	
三井住友銀行	
りそな銀行	
その他の銀行	

●3Dランドマーク一覧

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
札幌ドーム (北海道)	
札幌市時計台 (北海道)	
さっぽろテレビ塔 (北海道)	
五稜郭タワー (北海道)	
宮城スタジアム (東北)	
仙台大観音 (東北)	
牛久大仏 (関東)	
カシマサッカー スタジアム (関東)	
埼玉スタジアム (関東)	
西武ドーム (関東)	
千葉ポートタワー (関東)	
QVC マリンフィールド (関東)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
味の素スタジアム (関東)	
江戸東京博物館 (関東)	
NTT ドコモ代々木ビル (関東)	
国会議事堂 (関東)	
サンシャイン 60 (関東)	
新宿パークタワー (関東)	
東京オペラシティ (関東)	
東京国際フォーラム (関東)	
東京タワー (関東)	
東京ドーム (関東)	
東京都庁 (関東)	
東京国際展示場 (ビッグサイト) (関東)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
東京ミッドタウン (関東)	
日本武道館 (関東)	
日本電気本社ビル (関東)	
フジテレビ本社 (関東)	
六本木ヒルズ (関東)	
迎賓館 (関東)	
横浜マリンタワー (関東)	
横浜ランドマーク タワー (関東)	
鎌倉大仏 (関東)	
ヨコハマグランドインター コンチネンタルホテル (関東)	
日産スタジアム (関東)	
東北電力ビッグスワン スタジアム (関東)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
浜松アクトタワー (中部)	
静岡スタジアムエコパ (中部)	
JR セントラルタワーズ (中部)	
ミッドランドスクエア (中部)	
ツインアーチ 138 (中部)	
名古屋港ポートビル (中部)	
名古屋テレビ塔 (中部)	
ナゴヤドーム (中部)	
東山スカイタワー (中部)	
京都市美術館 (関西)	
京都タワー (関西)	
コスモタワー (関西)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
ホテル大阪ベイタワー (関西)	
OAP タワー (関西)	
京セラドーム大阪 (関西)	
海遊館 (関西)	
梅田スカイビル (関西)	
通天閣 (関西)	
りんくうゲート タワービル (関西)	
阪神甲子園球場 (関西)	
神戸ポートタワー (関西)	
原爆ドーム (中国)	
福岡タワー (九州)	
博多ポートタワー (九州)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
福岡 Yahoo!JAPAN ドーム (ヤフードーム) (九州)	
大分銀行ドーム (九州)	
首里城 (九州)	
日テレタワー (関東)	
TBS 放送センター (関東)	
SHIBUYA109 (関東)	
クイーンズスクエア横浜 (関東)	
平和祈念像 (九州)	
東京スカイツリー (関東)	
富士山	
クロスランドタワー (中部)	
ゴールドタワー (四国)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
さいたまスーパーアリーナ (関東)	
岐阜シティ・タワー 43 (中部)	
群馬県庁 (関東)	
四日市港ポートビル (中部)	
青森県観光物産館アスパム (東北)	
大阪駅 (関西)	
東京駅 (関東)	
幕張メッセ (関東)	
名古屋城 (中部)	
金閣寺 (関西)	
中尊寺金色堂 (東北)	
平等院 (関西)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
野球場	
サッカー場	
陸上競技場	
サーキット場	
遊園地・レジャーランド	
大規模公園	
競馬場	
動物園	
水族館	
城郭・城跡	
寺院	
神社	
空港	
ショッピングセンター	
灯台	

● 案内ポイントアイコン一覧

アイコン	施設
	料金所
	SA (サービスエリア)
	PA (パーキングエリア)
	IC (インターチェンジ)
	IC・SA 併設施設
	IC・PA 併設施設
	出発地
	経由地
	目的地
	通過アイコン
	案内矢印 (10 方向)

● SA/PA 施設アイコン一覧

アイコン	施設
	スマートインターチェンジ
	ガソリンスタンド ※ 企業アイコンで表示する場合もあります。
	レストラン
	ファストフード・カフェ
	ショッピング・コンビニ
	インフォメーション

詳細市街地図収録エリア

※ 本機では、全国の市街地図を収録しています。
 ※ 一部でも収録されている市区町村名を列挙しています。
 ※ 市区町村役場など、中心地が収録されていない箇所があります。

都道府県名	郡名	市区町村名
北海道		札幌市中央区
北海道		札幌市北区
北海道		札幌市東区
北海道		札幌市白石区
北海道		札幌市豊平区
北海道		札幌市南区
北海道		札幌市西区
北海道		札幌市厚別区
北海道		札幌市手稲区
北海道		札幌市清田区
北海道		函館市
北海道		小樽市
北海道		旭川市
北海道		室蘭市
北海道		釧路市
北海道		帯広市
北海道		北見市
北海道		夕張市
北海道		岩見沢市
北海道		網走市
北海道		留萌市
北海道		苫小牧市
北海道		稚内市
北海道		美瑛市
北海道		芦別市
北海道		江別市
北海道		赤平市
北海道		紋別市
北海道		士別市
北海道		名寄市
北海道		三笠市
北海道		根室市
北海道		千歳市
北海道		滝川市
北海道		砂川市
北海道		歌志内市
北海道		深川市
北海道		富良野市
北海道		登別市
北海道		恵庭市
北海道		伊達市
北海道		北広島市
北海道		石狩市
北海道		北斗市
北海道	石狩郡	当別町

都道府県名	郡名	市区町村名
北海道	石狩郡	新篠津村
北海道	亀田郡	七飯町
北海道	余市郡	赤井川村
北海道	空知郡	南幌町
北海道	空知郡	奈井江町
北海道	夕張郡	長沼町
北海道	樺戸郡	新十津川町
北海道	雨竜郡	秩父別町
北海道	上川郡	鷹栖町
北海道	上川郡	東神楽町
北海道	上川郡	当麻町
北海道	空知郡	中富良野町
北海道	上川郡	剣淵町
北海道	網走郡	美幌町
北海道	白老郡	白老町
北海道	勇払郡	安平町
北海道	河東郡	音更町
北海道	河西郡	芽室町
北海道	中川郡	幕別町
北海道	中川郡	池田町
北海道	釧路郡	釧路町
青森県		青森市
青森県		弘前市
青森県		八戸市
青森県		黒石市
青森県		五所川原市
青森県		十和田市
青森県		三沢市
青森県		むつ市
青森県		つがる市
青森県		平川市
青森県	南津軽郡	藤崎町
青森県	南津軽郡	大鰐町
青森県	南津軽郡	田舎館村
青森県	北津軽郡	板柳町
青森県	北津軽郡	鶴田町
青森県	上北郡	六戸町
青森県	上北郡	東北町
青森県	上北郡	おいらせ町
青森県	下北郡	東通村
青森県	三戸郡	五戸町
青森県	三戸郡	南部町
青森県	三戸郡	階上町
岩手県		盛岡市
岩手県		宮古市

都道府県名	郡名	市区町村名
岩手県		大船渡市
岩手県		花巻市
岩手県		北上市
岩手県		久慈市
岩手県		遠野市
岩手県		一関市
岩手県		陸前高田市
岩手県		釜石市
岩手県		二戸市
岩手県		奥州市
岩手県	岩手郡	雫石町
岩手県	岩手郡	滝沢村
岩手県	紫波郡	紫波町
岩手県	紫波郡	矢巾町
岩手県	胆沢郡	金ヶ崎町
岩手県	西磐井郡	平泉町
宮城県		仙台市青葉区
宮城県		仙台市宮城野区
宮城県		仙台市若林区
宮城県		仙台市太白区
宮城県		仙台市泉区
宮城県		石巻市
宮城県		塩竈市
宮城県		気仙沼市
宮城県		白石市
宮城県		名取市
宮城県		角田市
宮城県		多賀城市
宮城県		岩沼市
宮城県		登米市
宮城県		栗原市
宮城県		東松島市
宮城県		大崎市
宮城県	刈田郡	蔵王町
宮城県	柴田郡	大河原町
宮城県	柴田郡	村田町
宮城県	柴田郡	柴田町
宮城県	柴田郡	川崎町
宮城県	亘理郡	亘理町
宮城県	宮城郡	松島町
宮城県	宮城郡	七ヶ浜町
宮城県	宮城郡	利府町
宮城県	黒川郡	大和町
宮城県	黒川郡	大郷町
宮城県	黒川郡	富谷町
宮城県	黒川郡	大衡村
宮城県	加美郡	色麻町
宮城県	加美郡	加美町

都道府県名	郡名	市区町村名
宮城県	遠田郡	涌谷町
宮城県	遠田郡	美里町
秋田県		秋田市
秋田県		能代市
秋田県		横手市
秋田県		大館市
秋田県		男鹿市
秋田県		湯沢市
秋田県		鹿角市
秋田県		由利本荘市
秋田県		大仙市
秋田県		仙北市
秋田県	鹿角郡	小坂町
山形県		山形市
山形県		米沢市
山形県		鶴岡市
山形県		酒田市
山形県		新庄市
山形県		寒河江市
山形県		上山市
山形県		村山市
山形県		長井市
山形県		天童市
山形県		東根市
山形県		尾花沢市
山形県		南陽市
山形県	東村山郡	山辺町
山形県	東村山郡	中山町
山形県	西村山郡	河北町
山形県	西村山郡	大江町
山形県	北村山郡	大石田町
山形県	最上郡	舟形町
山形県	東置賜郡	高畠町
山形県	東置賜郡	川西町
山形県	東田川郡	三川町
山形県	東田川郡	庄内町
山形県	飽海郡	遊佐町
福島県		福島市
福島県		会津若松市
福島県		郡山市
福島県		いわき市
福島県		白河市
福島県		須賀川市
福島県		喜多方市
福島県		相馬市
福島県		二本松市
福島県		田村市
福島県		南相馬市

都道府県名	郡名	市区町村名
福島県		伊達市
福島県		本宮市
福島県	伊達郡	桑折町
福島県	伊達郡	川俣町
福島県	安達郡	大玉村
福島県	岩瀬郡	鏡石町
福島県	河沼郡	会津坂下町
福島県	河沼郡	湯川村
福島県	大沼郡	会津美里町
福島県	西白河郡	西郷村
福島県	田村郡	三春町
福島県	相馬郡	新地町
茨城県		水戸市
茨城県		日立市
茨城県		土浦市
茨城県		古河市
茨城県		石岡市
茨城県		結城市
茨城県		龍ヶ崎市
茨城県		下妻市
茨城県		常総市
茨城県		常陸太田市
茨城県		高萩市
茨城県		北茨城市
茨城県		笠間市
茨城県		取手市
茨城県		牛久市
茨城県		つくば市
茨城県		ひたちなか市
茨城県		鹿嶋市
茨城県		潮来市
茨城県		守谷市
茨城県		那珂市
茨城県		筑西市
茨城県		坂東市
茨城県		稲敷市
茨城県		かすみがうら市
茨城県		桜川市
茨城県		神栖市
茨城県		行方市
茨城県		つくばみらい市
茨城県		小美玉市
茨城県	東茨城郡	茨城町
茨城県	東茨城郡	大洗町
茨城県	東茨城郡	城里町
茨城県	那珂郡	東海村
茨城県	稲敷郡	美浦村
茨城県	稲敷郡	阿見町

都道府県名	郡名	市区町村名
茨城県	稲敷郡	河内町
茨城県	結城郡	八千代町
茨城県	猿島郡	五霞町
茨城県	猿島郡	境町
茨城県	北相馬郡	利根町
栃木県		宇都宮市
栃木県		足利市
栃木県		栃木市
栃木県		佐野市
栃木県		鹿沼市
栃木県		日光市
栃木県		小山市
栃木県		真岡市
栃木県		大田原市
栃木県		矢板市
栃木県		那須塩原市
栃木県		さくら市
栃木県		下野市
栃木県	河内郡	上三川町
栃木県	芳賀郡	市貝町
栃木県	芳賀郡	芳賀町
栃木県	下都賀郡	壬生町
栃木県	下都賀郡	野木町
栃木県	下都賀郡	岩舟町
栃木県	塩谷郡	塩谷町
栃木県	塩谷郡	高根沢町
栃木県	那須郡	那須町
群馬県		前橋市
群馬県		高崎市
群馬県		桐生市
群馬県		伊勢崎市
群馬県		太田市
群馬県		沼田市
群馬県		館林市
群馬県		渋川市
群馬県		藤岡市
群馬県		富岡市
群馬県		安中市
群馬県		みどり市
群馬県	北群馬郡	榛東村
群馬県	北群馬郡	吉岡町
群馬県	甘楽郡	下仁田町
群馬県	甘楽郡	甘楽町
群馬県	吾妻郡	中之条町
群馬県	吾妻郡	草津町
群馬県	吾妻郡	東吾妻町
群馬県	利根郡	川場村
群馬県	利根郡	昭和村

都道府県名	郡名	市区町村名
群馬県	利根郡	みなかみ町
群馬県	佐波郡	玉村町
群馬県	邑楽郡	板倉町
群馬県	邑楽郡	明和町
群馬県	邑楽郡	千代田町
群馬県	邑楽郡	大泉町
群馬県	邑楽郡	邑楽町
埼玉県		さいたま市西区
埼玉県		さいたま市北区
埼玉県		さいたま市大宮区
埼玉県		さいたま市見沼区
埼玉県		さいたま市中央区
埼玉県		さいたま市桜区
埼玉県		さいたま市浦和区
埼玉県		さいたま市南区
埼玉県		さいたま市緑区
埼玉県		さいたま市岩槻区
埼玉県		川越市
埼玉県		熊谷市
埼玉県		川口市
埼玉県		行田市
埼玉県		秩父市
埼玉県		所沢市
埼玉県		飯能市
埼玉県		加須市
埼玉県		本庄市
埼玉県		東松山市
埼玉県		春日部市
埼玉県		狭山市
埼玉県		羽生市
埼玉県		鴻巣市
埼玉県		深谷市
埼玉県		上尾市
埼玉県		草加市
埼玉県		越谷市
埼玉県		蕨市
埼玉県		戸田市
埼玉県		入間市
埼玉県		朝霞市
埼玉県		志木市
埼玉県		和光市
埼玉県		新座市
埼玉県		桶川市
埼玉県		久喜市
埼玉県		北本市
埼玉県		八潮市
埼玉県		富士見市
埼玉県		三郷市

都道府県名	郡名	市区町村名
埼玉県		蓮田市
埼玉県		坂戸市
埼玉県		幸手市
埼玉県		鶴ヶ島市
埼玉県		日高市
埼玉県		吉川市
埼玉県		ふじみ野市
埼玉県		白岡市
埼玉県	北足立郡	伊奈町
埼玉県	入間郡	三芳町
埼玉県	入間郡	毛呂山町
埼玉県	入間郡	越生町
埼玉県	比企郡	滑川町
埼玉県	比企郡	嵐山町
埼玉県	比企郡	小川町
埼玉県	比企郡	川島町
埼玉県	比企郡	吉見町
埼玉県	比企郡	鳩山町
埼玉県	比企郡	ときがわ町
埼玉県	秩父郡	横瀬町
埼玉県	秩父郡	皆野町
埼玉県	児玉郡	美里町
埼玉県	児玉郡	神川町
埼玉県	児玉郡	上里町
埼玉県	大里郡	寄居町
埼玉県	南埼玉郡	宮代町
埼玉県	北葛飾郡	杉戸町
埼玉県	北葛飾郡	松伏町
千葉県		千葉市中央区
千葉県		千葉市花見川区
千葉県		千葉市稲毛区
千葉県		千葉市若葉区
千葉県		千葉市緑区
千葉県		千葉市美浜区
千葉県		銚子市
千葉県		市川市
千葉県		船橋市
千葉県		館山市
千葉県		木更津市
千葉県		松戸市
千葉県		野田市
千葉県		茂原市
千葉県		成田市
千葉県		佐倉市
千葉県		東金市
千葉県		旭市
千葉県		習志野市
千葉県		柏市

都道府県名	郡名	市区町村名
千葉県		勝浦市
千葉県		市原市
千葉県		流山市
千葉県		八千代市
千葉県		我孫子市
千葉県		鴨川市
千葉県		鎌ヶ谷市
千葉県		君津市
千葉県		富津市
千葉県		浦安市
千葉県		四街道市
千葉県		袖ヶ浦市
千葉県		八街市
千葉県		印西市
千葉県		白井市
千葉県		富里市
千葉県		南房総市
千葉県		匝瑳市
千葉県		香取市
千葉県		山武市
千葉県		いすみ市
千葉県		大網白里市
千葉県	印旛郡	酒々井町
千葉県	印旛郡	栄町
千葉県	香取郡	神崎町
千葉県	香取郡	多古町
千葉県	山武郡	九十九里町
千葉県	山武郡	芝山町
千葉県	山武郡	横芝光町
千葉県	長生郡	一宮町
千葉県	長生郡	睦沢町
千葉県	長生郡	長生村
千葉県	長生郡	白子町
千葉県	長生郡	長柄町
千葉県	長生郡	長南町
東京都		千代田区
東京都		中央区
東京都		港区
東京都		新宿区
東京都		文京区
東京都		台東区
東京都		墨田区
東京都		江東区
東京都		品川区
東京都		目黒区
東京都		大田区
東京都		世田谷区
東京都		渋谷区

都道府県名	郡名	市区町村名
東京都		中野区
東京都		杉並区
東京都		豊島区
東京都		北区
東京都		荒川区
東京都		板橋区
東京都		練馬区
東京都		足立区
東京都		葛飾区
東京都		江戸川区
東京都		八王子市
東京都		立川市
東京都		武蔵野市
東京都		三鷹市
東京都		青梅市
東京都		府中市
東京都		昭島市
東京都		調布市
東京都		町田市
東京都		小金井市
東京都		小平市
東京都		日野市
東京都		東村山市
東京都		国分寺市
東京都		国立市
東京都		福生市
東京都		狛江市
東京都		東大和市
東京都		清瀬市
東京都		東久留米市
東京都		武蔵村山市
東京都		多摩市
東京都		稲城市
東京都		羽村市
東京都		あきる野市
東京都		西東京市
東京都	西多摩郡	瑞穂町
東京都	西多摩郡	日の出町
神奈川県		横浜市鶴見区
神奈川県		横浜市神奈川区
神奈川県		横浜市西区
神奈川県		横浜市中区
神奈川県		横浜南区
神奈川県		横浜市保土ヶ谷区
神奈川県		横浜市磯子区
神奈川県		横浜市金沢区
神奈川県		横浜市港北区
神奈川県		横浜市戸塚区

都道府県名	郡名	市区町村名
神奈川県		横浜市港南区
神奈川県		横浜市旭区
神奈川県		横浜市緑区
神奈川県		横浜市瀬谷区
神奈川県		横浜市栄区
神奈川県		横浜市泉区
神奈川県		横浜市青葉区
神奈川県		横浜市都筑区
神奈川県		川崎市川崎区
神奈川県		川崎市幸区
神奈川県		川崎市中原区
神奈川県		川崎市高津区
神奈川県		川崎市多摩区
神奈川県		川崎市宮前区
神奈川県		川崎市麻生区
神奈川県		相模原市緑区
神奈川県		相模原市中央区
神奈川県		相模原市南区
神奈川県		横須賀市
神奈川県		平塚市
神奈川県		鎌倉市
神奈川県		藤沢市
神奈川県		小田原市
神奈川県		茅ヶ崎市
神奈川県		逗子市
神奈川県		三浦市
神奈川県		秦野市
神奈川県		厚木市
神奈川県		大和市
神奈川県		伊勢原市
神奈川県		海老名市
神奈川県		座間市
神奈川県		南足柄市
神奈川県		綾瀬市
神奈川県	三浦郡	葉山町
神奈川県	高座郡	寒川町
神奈川県	中郡	大磯町
神奈川県	中郡	二宮町
神奈川県	足柄上郡	中井町
神奈川県	足柄上郡	大井町
神奈川県	足柄上郡	松田町
神奈川県	足柄上郡	山北町
神奈川県	足柄上郡	開成町
神奈川県	足柄下郡	箱根町
神奈川県	足柄下郡	真鶴町
神奈川県	足柄下郡	湯河原町
神奈川県	愛甲郡	愛川町
神奈川県	愛甲郡	清川村

都道府県名	郡名	市区町村名
新潟県		新潟市北区
新潟県		新潟市東区
新潟県		新潟市中央区
新潟県		新潟市江南区
新潟県		新潟市秋葉区
新潟県		新潟市南区
新潟県		新潟市西区
新潟県		新潟市西蒲区
新潟県		長岡市
新潟県		三条市
新潟県		柏崎市
新潟県		新発田市
新潟県		小千谷市
新潟県		加茂市
新潟県		十日町市
新潟県		見附市
新潟県		村上市
新潟県		燕市
新潟県		糸魚川市
新潟県		妙高市
新潟県		五泉市
新潟県		上越市
新潟県		阿賀野市
新潟県		佐渡市
新潟県		南魚沼市
新潟県	北蒲原郡	聖籠町
新潟県	西蒲原郡	弥彦村
新潟県	南蒲原郡	田上町
新潟県	南魚沼郡	湯沢町
新潟県	刈羽郡	刈羽村
富山県		富山市
富山県		高岡市
富山県		魚津市
富山県		氷見市
富山県		滑川市
富山県		黒部市
富山県		砺波市
富山県		小矢部市
富山県		南砺市
富山県		射水市
富山県	中新川郡	舟橋村
富山県	中新川郡	上市町
富山県	中新川郡	立山町
富山県	下新川郡	入善町
石川県		金沢市
石川県		七尾市
石川県		小松市
石川県		輪島市

都道府県名	郡名	市区町村名
石川県		珠洲市
石川県		加賀市
石川県		羽咋市
石川県		かほく市
石川県		白山市
石川県		能美市
石川県		野々市市
石川県	能美郡	川北町
石川県	河北郡	津幡町
石川県	河北郡	内灘町
石川県	羽咋郡	宝達志水町
石川県	鳳珠郡	穴水町
福井県		福井市
福井県		敦賀市
福井県		小浜市
福井県		大野市
福井県		勝山市
福井県		鯖江市
福井県		あわら市
福井県		越前市
福井県		坂井市
福井県	吉田郡	永平寺町
福井県	丹生郡	越前町
福井県	三方郡	美浜町
福井県	三方上中郡	若狭町
山梨県		甲府市
山梨県		富士吉田市
山梨県		都留市
山梨県		山梨市
山梨県		大月市
山梨県		韭崎市
山梨県		南アルプス市
山梨県		北杜市
山梨県		甲斐市
山梨県		笛吹市
山梨県		甲州市
山梨県		中央市
山梨県	西八代郡	市川三郷町
山梨県	南巨摩郡	富士川町
山梨県	中巨摩郡	昭和町
山梨県	南都留郡	西桂町
山梨県	南都留郡	忍野村
山梨県	南都留郡	富士河口湖町
長野県		長野市
長野県		松本市
長野県		上田市
長野県		岡谷市
長野県		飯田市

都道府県名	郡名	市区町村名
長野県		諏訪市
長野県		須坂市
長野県		小諸市
長野県		伊那市
長野県		駒ヶ根市
長野県		中野市
長野県		大町市
長野県		飯山市
長野県		茅野市
長野県		塩尻市
長野県		佐久市
長野県		千曲市
長野県		東御市
長野県		安曇野市
長野県	南佐久郡	南牧村
長野県	北佐久郡	軽井沢町
長野県	北佐久郡	御代田町
長野県	諏訪郡	下諏訪町
長野県	諏訪郡	富士見町
長野県	諏訪郡	原村
長野県	上伊那郡	辰野町
長野県	上伊那郡	箕輪町
長野県	上伊那郡	南箕輪村
長野県	上伊那郡	宮田村
長野県	下伊那郡	高森町
長野県	下伊那郡	阿智村
長野県	下伊那郡	喬木村
長野県	木曽郡	南木曽町
長野県	木曽郡	木曽町
長野県	東筑摩郡	山形村
長野県	東筑摩郡	朝日村
長野県	埴科郡	坂城町
長野県	上高井郡	小布施町
長野県	上高井郡	高山村
長野県	下高井郡	山ノ内町
長野県	下高井郡	木島平村
長野県	下高井郡	野沢温泉村
長野県	上水内郡	信濃町
長野県	上水内郡	飯綱町
岐阜県		岐阜市
岐阜県		大垣市
岐阜県		高山市
岐阜県		多治見市
岐阜県		関市
岐阜県		中津川市
岐阜県		美濃市
岐阜県		瑞浪市
岐阜県		羽島市

都道府県名	郡名	市区町村名
岐阜県		恵那市
岐阜県		美濃加茂市
岐阜県		土岐市
岐阜県		各務原市
岐阜県		可児市
岐阜県		山県市
岐阜県		瑞穂市
岐阜県		飛騨市
岐阜県		本巣市
岐阜県		郡上市
岐阜県		下呂市
岐阜県		海津市
岐阜県	羽島郡	岐南町
岐阜県	羽島郡	笠松町
岐阜県	養老郡	養老町
岐阜県	不破郡	垂井町
岐阜県	不破郡	関ヶ原町
岐阜県	安八郡	神戸町
岐阜県	安八郡	輪之内町
岐阜県	安八郡	安八町
岐阜県	揖斐郡	大野町
岐阜県	揖斐郡	池田町
岐阜県	本巣郡	北方町
岐阜県	加茂郡	坂祝町
岐阜県	加茂郡	富加町
岐阜県	加茂郡	川辺町
岐阜県	加茂郡	八百津町
岐阜県	可児郡	御嵩町
静岡県		静岡市葵区
静岡県		静岡市駿河区
静岡県		静岡市清水区
静岡県		浜松市中区
静岡県		浜松市東区
静岡県		浜松市西区
静岡県		浜松市南区
静岡県		浜松市北区
静岡県		浜松市天竜区
静岡県		沼津市
静岡県		熱海市
静岡県		三島市
静岡県		富士宮市
静岡県		伊東市
静岡県		島田市
静岡県		富士市
静岡県		磐田市
静岡県		焼津市
静岡県		掛川市

都道府県名	郡名	市区町村名
静岡県		藤枝市
静岡県		御殿場市
静岡県		袋井市
静岡県		下田市
静岡県		裾野市
静岡県		湖西市
静岡県		伊豆市
静岡県		菊川市
静岡県		伊豆の国市
静岡県		牧之原市
静岡県	賀茂郡	東伊豆町
静岡県	賀茂郡	河津町
静岡県	賀茂郡	南伊豆町
静岡県	賀茂郡	松崎町
静岡県	賀茂郡	西伊豆町
静岡県	田方郡	函南町
静岡県	駿東郡	清水町
静岡県	駿東郡	長泉町
静岡県	駿東郡	小山町
静岡県	榛原郡	吉田町
静岡県	周智郡	森町
愛知県		名古屋市千種区
愛知県		名古屋市東区
愛知県		名古屋市北区
愛知県		名古屋市西区
愛知県		名古屋市中村区
愛知県		名古屋市中区
愛知県		名古屋市昭和区
愛知県		名古屋市瑞穂区
愛知県		名古屋市熱田区
愛知県		名古屋市中川区
愛知県		名古屋市港区
愛知県		名古屋市南区
愛知県		名古屋市守山区
愛知県		名古屋市緑区
愛知県		名古屋市名東区
愛知県		名古屋市天白区
愛知県		豊橋市
愛知県		岡崎市
愛知県		一宮市
愛知県		瀬戸市
愛知県		半田市
愛知県		春日井市
愛知県		豊川市
愛知県		津島市
愛知県		碧南市
愛知県		刈谷市
愛知県		豊田市

都道府県名	郡名	市区町村名
愛知県		安城市
愛知県		西尾市
愛知県		蒲郡市
愛知県		犬山市
愛知県		常滑市
愛知県		江南市
愛知県		小牧市
愛知県		稲沢市
愛知県		新城市
愛知県		東海市
愛知県		大府市
愛知県		知多市
愛知県		知立市
愛知県		尾張旭市
愛知県		高浜市
愛知県		岩倉市
愛知県		豊明市
愛知県		日進市
愛知県		田原市
愛知県		愛西市
愛知県		清須市
愛知県		北名古屋
愛知県		弥富市
愛知県		みよし市
愛知県		あま市
愛知県		長久手市
愛知県	愛知郡	東郷町
愛知県	西春日井郡	豊山町
愛知県	丹羽郡	大口町
愛知県	丹羽郡	扶桑町
愛知県	海部郡	大治町
愛知県	海部郡	蟹江町
愛知県	海部郡	飛島村
愛知県	知多郡	阿久比町
愛知県	知多郡	東浦町
愛知県	知多郡	南知多町
愛知県	知多郡	美浜町
愛知県	知多郡	武豊町
愛知県	額田郡	幸田町
三重県		津市
三重県		四日市市
三重県		伊勢市
三重県		松阪市
三重県		桑名市
三重県		鈴鹿市
三重県		名張市
三重県		尾鷲市
三重県		亀山市

都道府県名	郡名	市区町村名
三重県		鳥羽市
三重県		熊野市
三重県		いなべ市
三重県		志摩市
三重県		伊賀市
三重県	桑名郡	木曽岬町
三重県	員弁郡	東員町
三重県	三重郡	菟野町
三重県	三重郡	朝日町
三重県	三重郡	川越町
三重県	多気郡	多気町
三重県	多気郡	明和町
三重県	度会郡	玉城町
三重県	北牟婁郡	紀北町
三重県	南牟婁郡	御浜町
三重県	南牟婁郡	紀宝町
滋賀県		大津市
滋賀県		彦根市
滋賀県		長浜市
滋賀県		近江八幡市
滋賀県		草津市
滋賀県		守山市
滋賀県		栗東市
滋賀県		甲賀市
滋賀県		野洲市
滋賀県		湖南市
滋賀県		東近江市
滋賀県		米原市
滋賀県	蒲生郡	日野町
滋賀県	蒲生郡	竜王町
滋賀県	愛知郡	愛荘町
滋賀県	犬上郡	豊郷町
滋賀県	犬上郡	甲良町
滋賀県	犬上郡	多賀町
京都府		京都市北区
京都府		京都市上京区
京都府		京都市左京区
京都府		京都市中京区
京都府		京都市東山区
京都府		京都市下京区
京都府		京都市南区
京都府		京都市右京区
京都府		京都市伏見区
京都府		京都市山科区
京都府		京都市西京区
京都府		福知山市
京都府		舞鶴市
京都府		綾部市

都道府県名	郡名	市区町村名
京都府		宇治市
京都府		宮津市
京都府		亀岡市
京都府		城陽市
京都府		向日市
京都府		長岡京市
京都府		八幡市
京都府		京田辺市
京都府		京丹後市
京都府		南丹市
京都府		木津川市
京都府	乙訓郡	大山崎町
京都府	久世郡	久御山町
京都府	綴喜郡	井手町
京都府	綴喜郡	宇治田原町
京都府	相楽郡	笠置町
京都府	相楽郡	和束町
京都府	相楽郡	精華町
京都府	相楽郡	南山城村
京都府	与謝郡	与謝野町
大阪府		大阪市都島区
大阪府		大阪市福島区
大阪府		大阪市此花区
大阪府		大阪市西区
大阪府		大阪市港区
大阪府		大阪市大正区
大阪府		大阪市天王寺区
大阪府		大阪市浪速区
大阪府		大阪市西淀川区
大阪府		大阪市東淀川区
大阪府		大阪市東成区
大阪府		大阪市生野区
大阪府		大阪市旭区
大阪府		大阪市城東区
大阪府		大阪市阿倍野区
大阪府		大阪市住吉区
大阪府		大阪市東住吉区
大阪府		大阪市西成区
大阪府		大阪市淀川区
大阪府		大阪市鶴見区
大阪府		大阪市住之江区
大阪府		大阪市平野区
大阪府		大阪市北区
大阪府		大阪市中央区
大阪府		堺市堺区
大阪府		堺市中区
大阪府		堺市東区
大阪府		堺市西区

都道府県名	郡名	市区町村名
大阪府		堺市南区
大阪府		堺市北区
大阪府		堺市美原区
大阪府		岸和田市
大阪府		豊中市
大阪府		池田市
大阪府		吹田市
大阪府		泉大津市
大阪府		高槻市
大阪府		貝塚市
大阪府		守口市
大阪府		枚方市
大阪府		茨木市
大阪府		八尾市
大阪府		泉佐野市
大阪府		富田林市
大阪府		寝屋川市
大阪府		河内長野市
大阪府		松原市
大阪府		大東市
大阪府		和泉市
大阪府		箕面市
大阪府		柏原市
大阪府		羽曳野市
大阪府		門真市
大阪府		摂津市
大阪府		高石市
大阪府		藤井寺市
大阪府		東大阪市
大阪府		泉南市
大阪府		四條畷市
大阪府		交野市
大阪府		大阪狭山市
大阪府		阪南市
大阪府	三島郡	島本町
大阪府	豊能郡	豊能町
大阪府	豊能郡	能勢町
大阪府	泉北郡	忠岡町
大阪府	泉南郡	熊取町
大阪府	泉南郡	田尻町
大阪府	泉南郡	岬町
大阪府	南河内郡	太子町
大阪府	南河内郡	河南町
大阪府	南河内郡	千早赤阪村
兵庫県		神戸市東灘区
兵庫県		神戸市灘区
兵庫県		神戸市兵庫区
兵庫県		神戸市長田区

都道府県名	郡名	市区町村名
兵庫県		神戸市須磨区
兵庫県		神戸市垂水区
兵庫県		神戸市北区
兵庫県		神戸市中央区
兵庫県		神戸市西区
兵庫県		姫路市
兵庫県		尼崎市
兵庫県		明石市
兵庫県		西宮市
兵庫県		洲本市
兵庫県		芦屋市
兵庫県		伊丹市
兵庫県		相生市
兵庫県		豊岡市
兵庫県		加古川市
兵庫県		赤穂市
兵庫県		西脇市
兵庫県		宝塚市
兵庫県		三木市
兵庫県		高砂市
兵庫県		川西市
兵庫県		小野市
兵庫県		三田市
兵庫県		加西市
兵庫県		篠山市
兵庫県		養父市
兵庫県		丹波市
兵庫県		南あわじ市
兵庫県		朝来市
兵庫県		淡路市
兵庫県		加東市
兵庫県		たつの市
兵庫県	川辺郡	猪名川町
兵庫県	多可郡	多可町
兵庫県	加古郡	稲美町
兵庫県	加古郡	播磨町
兵庫県	神崎郡	福崎町
兵庫県	揖保郡	太子町
奈良県		奈良市
奈良県		大和高田市
奈良県		大和郡山市
奈良県		天理市
奈良県		橿原市
奈良県		桜井市
奈良県		五條市
奈良県		御所市
奈良県		生駒市
奈良県		香芝市

都道府県名	郡名	市区町村名
奈良県		葛城市
奈良県		宇陀市
奈良県	山辺郡	山添村
奈良県	生駒郡	平群町
奈良県	生駒郡	三郷町
奈良県	生駒郡	斑鳩町
奈良県	生駒郡	安堵町
奈良県	磯城郡	川西町
奈良県	磯城郡	三宅町
奈良県	磯城郡	田原本町
奈良県	高市郡	高取町
奈良県	高市郡	明日香村
奈良県	北葛城郡	上牧町
奈良県	北葛城郡	王寺町
奈良県	北葛城郡	広陵町
奈良県	北葛城郡	河合町
奈良県	吉野郡	吉野町
奈良県	吉野郡	大淀町
奈良県	吉野郡	下市町
奈良県	吉野郡	黒滝村
和歌山県		和歌山市
和歌山県		海南市
和歌山県		橋本市
和歌山県		有田市
和歌山県		御坊市
和歌山県		田辺市
和歌山県		新宮市
和歌山県		紀の川市
和歌山県		岩出市
和歌山県	海草郡	紀美野町
和歌山県	伊都郡	かつらぎ町
和歌山県	伊都郡	九度山町
和歌山県	伊都郡	高野町
和歌山県	有田郡	湯浅町
和歌山県	有田郡	有田川町
和歌山県	日高郡	美浜町
和歌山県	日高郡	日高町
和歌山県	日高郡	印南町
和歌山県	日高郡	みなべ町
和歌山県	日高郡	日高川町
和歌山県	西牟婁郡	白浜町
和歌山県	西牟婁郡	上富田町
和歌山県	東牟婁郡	那智勝浦町
鳥取県		鳥取市
鳥取県		米子市
鳥取県		倉吉市
鳥取県		境港市
鳥取県	岩美郡	岩美町

都道府県名	郡名	市区町村名
鳥取県	八頭郡	八頭町
鳥取県	東伯郡	三朝町
鳥取県	東伯郡	湯梨浜町
鳥取県	東伯郡	北栄町
鳥取県	西伯郡	日吉津村
鳥取県	西伯郡	大山町
鳥取県	西伯郡	南部町
鳥取県	西伯郡	伯耆町
島根県		松江市
島根県		浜田市
島根県		出雲市
島根県		益田市
島根県		大田市
島根県		安来市
島根県		江津市
島根県		雲南市
島根県	鹿足郡	津和野町
島根県	鹿足郡	吉賀町
岡山県		岡山市北区
岡山県		岡山市中区
岡山県		岡山市東区
岡山県		岡山市南区
岡山県		倉敷市
岡山県		津山市
岡山県		玉野市
岡山県		笠岡市
岡山県		井原市
岡山県		総社市
岡山県		高梁市
岡山県		新見市
岡山県		備前市
岡山県		瀬戸内市
岡山県		赤磐市
岡山県		真庭市
岡山県		浅口市
岡山県	和気郡	和気町
岡山県	都窪郡	早島町
岡山県	浅口郡	里庄町
岡山県	小田郡	矢掛町
岡山県	苫田郡	鏡野町
岡山県	久米郡	美咲町
岡山県	加賀郡	吉備中央町
広島県		広島市中区
広島県		広島市東区
広島県		広島市南区
広島県		広島市西区
広島県		広島市安佐南区
広島県		広島市安佐北区

都道府県名	郡名	市区町村名
広島県		広島市安芸区
広島県		広島市佐伯区
広島県		呉市
広島県		竹原市
広島県		三原市
広島県		尾道市
広島県		福山市
広島県		府中市
広島県		三次市
広島県		庄原市
広島県		大竹市
広島県		東広島市
広島県		廿日市市
広島県		安芸高田市
広島県		江田島市
広島県	安芸郡	府中町
広島県	安芸郡	海田町
広島県	安芸郡	熊野町
広島県	安芸郡	坂町
広島県	山県郡	安芸太田町
広島県	山県郡	北広島町
広島県	豊田郡	大崎上島町
山口県		下関市
山口県		宇部市
山口県		山口市
山口県		萩市
山口県		防府市
山口県		下松市
山口県		岩国市
山口県		光市
山口県		長門市
山口県		柳井市
山口県		美祢市
山口県		周南市
山口県		山陽小野田市
山口県	大島郡	周防大島町
山口県	玖珂郡	和木町
山口県	熊毛郡	田布施町
山口県	熊毛郡	平生町
徳島県		徳島市
徳島県		鳴門市
徳島県		小松島市
徳島県		阿南市
徳島県	勝浦郡	勝浦町
徳島県	名東郡	佐那河内村
徳島県	名西郡	石井町
徳島県	名西郡	神山町
徳島県	板野郡	松茂町

都道府県名	郡名	市区町村名
徳島県	板野郡	北島町
徳島県	板野郡	藍住町
徳島県	板野郡	板野町
徳島県	板野郡	上板町
香川県		高松市
香川県		丸亀市
香川県		坂出市
香川県		善通寺市
香川県		観音寺市
香川県		さぬき市
香川県		東かがわ市
香川県		三豊市
香川県	木田郡	三木町
香川県	香川郡	直島町
香川県	綾歌郡	宇多津町
香川県	綾歌郡	綾川町
香川県	仲多度郡	琴平町
香川県	仲多度郡	多度津町
香川県	仲多度郡	まんのう町
愛媛県		松山市
愛媛県		今治市
愛媛県		宇和島市
愛媛県		八幡浜市
愛媛県		新居浜市
愛媛県		西条市
愛媛県		大洲市
愛媛県		伊予市
愛媛県		四国中央市
愛媛県		西予市
愛媛県		東温市
愛媛県	越智郡	上島町
愛媛県	上浮穴郡	久万高原町
愛媛県	伊予郡	松前町
愛媛県	伊予郡	砥部町
愛媛県	西宇和郡	伊方町
愛媛県	北宇和郡	鬼北町
高知県		高知市
高知県		室戸市
高知県		安芸市
高知県		南国市
高知県		土佐市
高知県		須崎市
高知県		宿毛市
高知県		土佐清水市
高知県		四万十市
高知県		香南市
高知県		香美市
高知県	吾川郡	いの町

都道府県名	郡名	市区町村名
高知県	幡多郡	大月町
高知県	幡多郡	黒潮町
福岡県		北九州市門司区
福岡県		北九州市若松区
福岡県		北九州市戸畑区
福岡県		北九州市小倉北区
福岡県		北九州市小倉南区
福岡県		北九州市八幡東区
福岡県		北九州市八幡西区
福岡県		福岡市東区
福岡県		福岡市博多区
福岡県		福岡市中央区
福岡県		福岡市南区
福岡県		福岡市西区
福岡県		福岡市城南区
福岡県		福岡市早良区
福岡県		大牟田市
福岡県		久留米市
福岡県		直方市
福岡県		飯塚市
福岡県		田川市
福岡県		柳川市
福岡県		八女市
福岡県		筑後市
福岡県		大川市
福岡県		行橋市
福岡県		豊前市
福岡県		中間市
福岡県		小郡市
福岡県		筑紫野市
福岡県		春日市
福岡県		大野城市
福岡県		宗像市
福岡県		太宰府市
福岡県		古賀市
福岡県		福津市
福岡県		宮若市
福岡県		嘉麻市
福岡県		朝倉市
福岡県		みやま市
福岡県		糸島市
福岡県	筑紫郡	那珂川町
福岡県	糟屋郡	宇美町
福岡県	糟屋郡	篠栗町
福岡県	糟屋郡	志免町
福岡県	糟屋郡	須恵町
福岡県	糟屋郡	新宮町
福岡県	糟屋郡	久山町

都道府県名	郡名	市区町村名
福岡県	糟屋郡	粕屋町
福岡県	遠賀郡	芦屋町
福岡県	遠賀郡	水巻町
福岡県	遠賀郡	岡垣町
福岡県	遠賀郡	遠賀町
福岡県	鞍手郡	小竹町
福岡県	鞍手郡	鞍手町
福岡県	嘉穂郡	桂川町
福岡県	朝倉郡	筑前町
福岡県	朝倉郡	東峰村
福岡県	三井郡	大刀洗町
福岡県	三潴郡	大木町
福岡県	八女郡	広川町
福岡県	田川郡	香春町
福岡県	田川郡	添田町
福岡県	田川郡	糸田町
福岡県	田川郡	川崎町
福岡県	田川郡	大任町
福岡県	田川郡	赤村
福岡県	田川郡	福智町
福岡県	京都郡	苅田町
福岡県	京都郡	みやこ町
福岡県	築上郡	吉富町
福岡県	築上郡	上毛町
福岡県	築上郡	築上町
佐賀県		佐賀市
佐賀県		唐津市
佐賀県		鳥栖市
佐賀県		多久市
佐賀県		伊万里市
佐賀県		武雄市
佐賀県		鹿島市
佐賀県		小城市
佐賀県		嬉野市
佐賀県		神埼市
佐賀県	神埼郡	吉野ヶ里町
佐賀県	三養基郡	基山町
佐賀県	三養基郡	上峰町
佐賀県	三養基郡	みやき町
佐賀県	西松浦郡	有田町
佐賀県	杵島郡	江北町
佐賀県	杵島郡	白石町
長崎県		長崎市
長崎県		佐世保市
長崎県		島原市
長崎県		諫早市
長崎県		大村市
長崎県		平戸市

都道府県名	郡名	市区町村名
長崎県		松浦市
長崎県		五島市
長崎県		西海市
長崎県		雲仙市
長崎県		南島原市
長崎県	西彼杵郡	長与町
長崎県	西彼杵郡	時津町
長崎県	東彼杵郡	東彼杵町
長崎県	東彼杵郡	川棚町
長崎県	東彼杵郡	波佐見町
長崎県	北松浦郡	佐々町
熊本県		熊本市中央区
熊本県		熊本市東区
熊本県		熊本市西区
熊本県		熊本市南区
熊本県		熊本市北区
熊本県		八代市
熊本県		人吉市
熊本県		荒尾市
熊本県		水俣市
熊本県		玉名市
熊本県		山鹿市
熊本県		菊池市
熊本県		宇土市
熊本県		宇城市
熊本県		阿蘇市
熊本県		天草市
熊本県		合志市
熊本県	玉名郡	玉東町
熊本県	玉名郡	南関町
熊本県	玉名郡	長洲町
熊本県	玉名郡	和水町
熊本県	菊池郡	大津町
熊本県	菊池郡	菊陽町
熊本県	阿蘇郡	南小国町
熊本県	阿蘇郡	産山村
熊本県	阿蘇郡	西原村
熊本県	上益城郡	御船町
熊本県	上益城郡	嘉島町
熊本県	上益城郡	益城町
熊本県	上益城郡	甲佐町
熊本県	八代郡	氷川町
熊本県	葦北郡	津奈木町
熊本県	球磨郡	錦町
熊本県	球磨郡	相良村
熊本県	球磨郡	山江村
熊本県	球磨郡	球磨村
大分県		大分市

都道府県名	郡名	市区町村名
大分県		別府市
大分県		中津市
大分県		日田市
大分県		佐伯市
大分県		臼杵市
大分県		津久見市
大分県		竹田市
大分県		豊後高田市
大分県		杵築市
大分県		宇佐市
大分県		豊後大野市
大分県		由布市
大分県		国東市
大分県	速見郡	日出町
大分県	玖珠郡	九重町
大分県	玖珠郡	玖珠町
宮崎県		宮崎市
宮崎県		都城市
宮崎県		延岡市
宮崎県		日南市
宮崎県		小林市
宮崎県		日向市
宮崎県		串間市
宮崎県		西都市
宮崎県		えびの市
宮崎県	北諸県郡	三股町
宮崎県	西諸県郡	高原町
宮崎県	東諸県郡	国富町
宮崎県	児湯郡	高鍋町
宮崎県	児湯郡	新富町
宮崎県	児湯郡	川南町
宮崎県	東臼杵郡	門川町
鹿児島県		鹿児島市
鹿児島県		鹿屋市
鹿児島県		枕崎市
鹿児島県		阿久根市
鹿児島県		出水市
鹿児島県		指宿市
鹿児島県		西之表市
鹿児島県		垂水市
鹿児島県		薩摩川内市
鹿児島県		日置市
鹿児島県		曾於市
鹿児島県		霧島市
鹿児島県		いちき串木野市
鹿児島県		南さつま市
鹿児島県		奄美市
鹿児島県		南九州市

都道府県名	郡名	市区町村名
鹿児島県		伊佐市
鹿児島県		始良市
鹿児島県	始良郡	湧水町
鹿児島県	大島郡	龍郷町
沖縄県		那覇市
沖縄県		宜野湾市
沖縄県		石垣市
沖縄県		浦添市
沖縄県		名護市
沖縄県		糸満市
沖縄県		沖縄市
沖縄県		豊見城市
沖縄県		うるま市
沖縄県		宮古島市
沖縄県		南城市
沖縄県	国頭郡	恩納村
沖縄県	国頭郡	金武町
沖縄県	中頭郡	読谷村
沖縄県	中頭郡	嘉手納町
沖縄県	中頭郡	北谷町
沖縄県	中頭郡	北中城村
沖縄県	中頭郡	中城村
沖縄県	中頭郡	西原町
沖縄県	島尻郡	与那原町
沖縄県	島尻郡	南風原町
沖縄県	島尻郡	八重瀬町

故障かな？

電源が ON にならない

- 電源が ON になっていませんか。 ➡ 31
- シガープラグコードが外れていませんか。 —
- シガーライターソケットの内部が汚れて、接触不良をおこしていませんか。
2～3 回左右にひねりながらシガーライターソケットに差し込み直してください。 —
- シガープラグコード内部のヒューズが切れていないか確認してください。切れている場合は、同じ容量の新しいヒューズと交換してください。 ➡ 34
- 初めて OBD II アダプターを車両に取り付ける場合は、本機の起動に数分かかることがあります。 —

電源が OFF にならない

- シガーライターソケットの電源が、イグニッションの ON/OFF と連動して入 / 切しない車があります。このような車では、エンジンを止めても、シガーライターソケットに電源が供給されますので、シガープラグを抜いてください。 —
- シガーライターソケットの電源が、イグニッションの ON/OFF と連動して入 / 切される車でも、OBD II アダプター取付け時はイグニッションの OFF から本機の電源が OFF になるまでに数秒から数十秒かかります。 —

音が出ない

- 音量「0」になっていませんか。音量を調節してください。
・ナビ ➡ 129
・テレビ ➡ 153
・Music & Movie ➡ 138
・オプション ➡ 38

モニター画面に斑点や輝点がある

- 液晶パネルの現象です、故障ではありません。(有効画素の中に画素欠けや常時点灯する場合があります。) ➡ 11

動作しなくなったり、誤作動を起こす

- 電源ケーブルを抜き、本機を再起動してください。 ➡ 33

テレビ放送が受信できない、画質が悪い

- テレビ受信アンテナの向きを変えて、受信状態を調整してください。 ➡ 150
- フルセグ用フィルムアンテナを使用している場合は、アンテナ線が本体から外れていないか確認してください。また、フィルムアンテナとアンプ部が接触不良をおこしていないかアンプ部の位置を確認してください。
- 放送エリア外にいませんか。テレビのチャンネル設定を行ってください。 ➡ 152
- mini B-CAS カードの取り付けを確認してください。mini B-CAS カードが正常に取り付けられていないとワンセグ受信のみとなります。 ➡ 36

速度表示が車両の速度計と異なる

- 車両の速度計は、実際より数値が高く表示される(プラス誤差)傾向があります。
※OBD II 接続の場合でも車両の速度計とは一致しません。
※補正機能はありません。 ➡ 10

タッチパネルのズレや反応が悪い

- 液晶保護フィルムが貼ったままになっていませんか。 ➡ 17
- タッチパネル補正をお試しください。 ➡ 129

その他

Music & Movie で音楽データが再生できない

- microSD カードが正しく挿入されていますか。 ➡ 35
- MP3・WMA 形式の音楽データファイルが microSD カードに正しく保存されていることをご確認ください。また、データファイルの形式(拡張子)が"mp3" "wma"のデータであっても、本機で再生できないものもありますので、サンプリング周波数/ビットレートなどをご確認ください。 ➡130 ➡131
- microSD カードに、保存用のフォルダ(MEDIAの名称フォルダ)は作成していますか。音楽データファイルや動画データファイルは、microSD カードの「MEDIA」フォルダに保存してください。 ➡131
- 著作権保護されたデータファイルではありませんか。 ➡132

Picture で画像データが見られない

- microSD カードが正しく挿入されていますか。 ➡ 35
- JPEG・PNG・BMP 形式の画像データファイルが microSD カードに正しく保存されていることをご確認ください。また、画像データファイルの形式(拡張子)が"jpg" "png" "bmp"の画像データであっても、本機で画像が見られないものもありますので、画像の表示制限が越えていないかご確認ください。 ➡145
- microSD カードに、保存用のフォルダ(DCIMの名称フォルダ)は作成していますか。"jpg" "png" "bmp" 形式の画像データファイルは、microSD カードの「DCIM」フォルダに保存してください。 ➡145

GPS 警報しない

- GPS 測位していましたか。 ➡ 16
- 新たに設置されたオービスなどのターゲットではありませんか。 —

地図にズレがでる

- GPS 測位していましたか。障害物や遮蔽物の無い、視界の良い場所へ移動してみてください。 ➡ 16
- マーク・名称が重なって表示されることがありますが、故障ではありませんので、ご了承ください。 —

一般道を走行中に高速道のターゲットを GPS 警報する

- 「道路選択」の設定を「オール」でご使用の場合は、一般道と高速道の両方のターゲットを警報します。 ➡116
- 一般道と高速道が並行していたり、交差している場所およびその周辺などで走行道路の識別が困難な状況では、一般道 / 高速道の両方のターゲットを表示・警報することがあります。 —
- ハイウェイアシスは、「一般道」に設定された場合も GPS 告知されます。 —

受信機能付セパレート型クレードル（別売品）

レーダー警報しない

- 電源コネクタを受信機能付セパレート型クレードルに差し込んでいますか。 ➡ 33
- 取締りレーダー波が発射されていましたが、計測する瞬間だけ電波を発射するステルス型や、取締り準備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が発射されていないことがあります。 —
- アイキャンセル登録したエリアではありませんでしたか。 ➡103
- アイキャンセルされていませんか。 ➡102
- 受信感度モードが「AAC/ASS」または「AAC/SE」の場合、時速 30 km 未満のときは警報しません。 ➡117

取締りもしていないのに警報機能がはたらく

- 取締りレーダー波と同じ電波が他でも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能がはたらくことがあります。故障ではありませんので、ご了承ください。 —
- 取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器
電波式の自動ドア、防犯センサー / 信号機の近くに設置されている車両通過計測器 / NTT のマイクロウェーブ通信回路の一部 / 気象用レーダー、航空レーダーの一部 / 他のレーダー探知機の一部
まれに他の無線機の影響を受けることがあります。その場合は取り付け位置を変えてみてください。
- アンテナ部はナビ本体から 50cm 以上離れた位置に取り付けていますか。 RD 受信機能がテレビの 44CH (22CH, 51CH) を誤検知することがあります。 ➡ 31

ひんばんに無線警報する

- 放送局や無線中継局、携帯電話の基地局などが近くにある場合、強い電波の影響や周囲の状況により、受信状態になることがあります。また、取り付けた車や他の機器などから強い電波が放射している場合があります。 —

取締り現場なのに 350.1MHz を受信しない

- 「取締り無線」を「ON」に設定していましたか。 ➡118
- 取締り現場での連絡が無線方式で行われていましたか。連絡には 350.1MHz の電波を使った無線方式の他に、有線方式の場合もあります。 —

誤警報がキャンセルされない

- 手動で「アイキャンセルポイント」を設定してください。 ➡102

故障かな？と思ったら

OBD II アダプター（別売品）

OBD II 接続中に突然電源が OFF になった

- OBD II アダプターが外れていないか確認してください。
車両の振動等によって OBD II アダプターが緩むことがあります。
その時は、車両のエンジンを OFF にしていただき、本機の電源が OFF になったのを確認してから、OBD II アダプターを再度接続し直してください。

➡ 33

OBD II 接続時に表示される待受画面の一部が表示されない

- 車種によって、待受画面の一部の項目が表示されない場合があります。
(車種別の適応については、販売店または弊社ホームページでご確認ください。)

—

OBD II 接続時にスロットル開度が、アイドリング中でも 0%にならない

- 車種によって、「スロットル開度」はエンジンがアイドリング状態でも表示が 0%にならないことがあります。

—

OBD II 接続時に待受画面の項目の内容が、車両のメーターと異なる

- 車種によって、表示する内容は純正メーターの数値やタイミングと異なる場合があります。

—

OBD II 接続時に OBD データがひとつも表示されない

- OBD II アダプターで接続していますか。OBD II アダプターで接続しないと表示されません。
- OBD II アダプターのディップスイッチの設定は車両に合った設定になっていますか。
OBD II アダプターの取扱説明書をご確認ください。また、店頭・弊社ホームページの適応表で適応車種かご確認ください。
- 接続不具合が考えられます。その時は、車両のエンジンを OFF にしていただき、本機の電源が OFF になったのを確認してから、OBD II アダプターを再度接続し直してください。

➡ 33

—

➡ 33

仕様

電源電圧	・本体 (DCジャック) DC 5V	・同梱品の 5V コンバータ付シガープラグコード DC 5V 出力 (DC12V マイナスアース車専用)
消費電流	約 1.4A	
受信方式	GPS 部 50チャンネル/パラレル受信方式	
表示画面サイズ	8 インチワイドVGA液晶タッチパネル	
データ容量	8 GB (内蔵メモリー)	
受信周波数	GPS 部…1.6GHz 帯	
動作温度範囲	0℃ ～ +60℃	
外形寸法	206 (W) × 125 (H) × 24 (D) mm (突起部除く)	
重量	約 610g (本体のみ)	

◆ 主なナビ機能

フリーワード検索 (索引件数)	約 1,300 万件
住所検索	約 3,600 万件 (市区町村 / 街区 / 番地 / 号まで)
施設 (ジャンル) 検索	約 220 万件
電話番号検索	約 690 万件 ※個人宅は除く
周辺施設検索	約 220 万件
登録地点検索	100 件
まっぷるコード検索	約 8 万件
ベストドライブスポット	約 1,400 スポット
履歴検索	50 件
ぬけみちマップ	47 都道府県
地図情報	(株) 昭文社 / キャンパスマップ (株)
地図データ	2013 年春版

※ 本機に microSD カードは同梱していません。市販品の 2GB 以下の microSD カードまたは、32GB 以下の microSDHC カードをご用意 (別途ご購入) ください。

※ 本機は、microSD カードへの音楽データの収録機能はありません。
あらかじめパソコンなどで音楽データを収録した microSD カードをご利用ください。

※ この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。
なお、本文中では TM、®マークは明記していません。

取扱説明書は随時更新されます。最新版の取扱説明書は当社ホームページにてご確認ください。
<http://www.yupiteru.co.jp/>

ナビゲーションの地図データをご利用頂くにあたって

ナビゲーションの地図データ（以下本地図データ）を作成するにあたり、常時官公庁や事業主体への取材活動や実走実路調査を通して、現在の状況を可能な限り再現する事はもちろん、将来の状況も含めて最新の地図情報をお客様にお届けするように努めております。しかしながら、取材時期、収集時期により新しい情報が収録できていない場合がございます事をご了承ください。

承認について

- ・この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 1 万分の 1 地形図 2 万 5 千分の 1 地形図 5 万分の 1 地形図 20 万分の 1 地勢図 100 万分の 1 日本、50 万分の 1 地方図 数値地図 500 万（総合）を使用しました。（承認番号 平 24 情使、第 74-M04440X-01 号 平 24 情使、第 75-M04440X-01 号 平 24 情使、第 76-M04440X-01 号 平 24 情使、第 77-M04440X-01 号 平 24 情使、第 78-M04440X-01 号 平 23 情使、第 666-M04440X-01 号）
- ・この地図の作成に当たっては、一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。（測量法第 44 条に基づく成果使用承認 07-210P）

データについて

本地図データ構築に当たって使用した情報は、下記の時期に収集・調査したものに基いています。

●通常地図

- ・通常地図は 2012 年 9 月 25 日までに判明した 2013 年 4 月 1 日実施までの重要情報まで対応しています。

●市街図

- ・都市地図は 2012 年 9 月 25 日までに判明した 2013 年 4 月 1 日実施までの重要情報まで対応しています。
- ・2013 年春市街図： 1412 市区町村(中心部収録は 1171 市区町村)

●道路

- ・新規開通高速道路は 2012 年 10 月末までに判明した 2013 年 4 月 1 日実施までの経年情報を反映しています。（但し、一部道路形状と基本的属性のみとなります）

判明日時点で路線名称未定の路線については、仮名称対応している場合があります。

- ・高速施設は 2012 年 10 月末までに判明した 2013 年 4 月 1 日実施までの経年情報を反映しています。

判明日時点で名称未定の施設については、仮名称対応している場合があります。

- ・高速道路のレーン情報は 2012 年 10 月末までに判明した 2013 年 4 月 1 日実施までの経年情報を反映しています。

- ・信号機データの取得は、基本奥付と同様となります。

- ・一般道路交差点のレーン情報は 2012 年 10 月末までに判明した 2013 年 4 月 1 日実施までの経年情報を反映しています。

データ整備は、全国の片側 2 車線以上の国道・主要地方道・一般県道と、国道・主要地方道・一般県道の交差点を対象としています。

●フェリー航路

- ・2012 年 10 月末までに判明した 2013 年 4 月 1 日実施までの経年情報を反映します。

●住所データ

- ・2012 年 5 月までに判明した 2012 年 9 月末時点の情報に対応しています。
- ・市区町村合併/政令市移行については、2013 年 4 月 1 日施行分まで対応しています。
- ・本データ整備には、一部データに日本加除出版株式会社の『行政区画便覧ファイル』2012 年 6 月版を使用しています。

●検索データ

- ・2012 年 11 月 22 日までに判明した 2013 年 4 月 1 日実施までの情報に対応しています。

- ・チェーン店舗情報は 2012 年 8 月時点の情報に対応しています。

- ・駐車場情報は（株）IMJ モバイル提供の全国駐車場情報 Ver120831 を使用しています。

但し、市区町村合併/政令市移行については 2013 年 4 月 1 日実施までの情報に対応しています。

- ・キャンパスマップ株式会社、株式会社昭文社及びその関連企業の施設情報は、2012 年 9 月時点で取得した情報となります。

●電話帳データ

- ・電話番号データは日本ソフト販売株式会社の「Bellemax®(NSS 業種付き電話帳データ) 2012 年 8 月版」のデータに基づき作成しています。

●高速/有料料金

- ・高速道路(有料道路を含む)料金表データは 2012 年 10 月末までに判明した 2013 年 4 月 1 日実施までの経年情報を反映しています。

※二輪・軽自動車・中型自動車・普通自動車・大型車・特大車の料金を取得します。（一般有料道路については、一部収録対象外の区間があります）

●ぬけみち

- ・ぬけみち情報は、2012 年 3 月 15 日までに判明した 2012 年 7 月末実施までの経年情報を反映しています。

●ガイドデータ

- ・ガイドデータについては 2012 年 9 月版データ(2012 年 5 月から 2012 年 8 月までの最終取材日時点での情報)を使用しています。

但し、市区町村合併/政令市移行については 2013 年 4 月 1 日施行分までの対応とします。

●警戒区域の情報

- ・2012 年 10 月末までに取得した情報を反映しております。

地図データベースについて

<おことわり>

- ・データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なることがありますのでご了承ください。
- ・内容には万全を期しておりますが、道路標識などの交通規制情報も予告なく変更される事がありますので、すべて現地の通行規制や標識に従って運転願います。
- ・情報掲載内容については、(株)昭文社独自の取捨選択を行っております。
- ・細心の注意を払い地図編集を行っておりますが全国の地図情報は膨大でかつ変化が激しいものですので、現地の状況との相違については、何卒ご了承頂きますようよろしくお願い申し上げます。
- ・高速道路、有料道路の料金につきましては、実際にかかる費用と異なる場合がございます事を予めご了承ください。
- ・この地図に使用している交通規制データを無断で複写・複製・加工・改変する事はできません。
- ・いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用する事を固く禁じます。
- ・改良のため、予告なく編集方針(レイアウト、情報内容、地図仕様等)を変更する事があります。
- ・本地図データ利用により事故、損害、トラブル等が生じても、当社では責任を負いかねますのでご了承ください。

©2007 一般財団法人日本デジタル道路地図協会

©日本ソフト販売株式会社

©株式会社昭文社

©キャンバスマップル株式会社

- ・MAPPLE、マップル、まっぐる、まっぐるコード、MG コード、マップルナビは、株式会社昭文社の登録商標または商標です。
- ・「Bellemax」は、日本ソフト販売株式会社の登録商標です。